官報

昭和十二年十月九日
第三千二百三十二號　土曜日

目次抄録

◎勅令　關東植物檢査所官吏ニシテ輸入又ハ輸出ノ植物ノ病菌害蟲ノ檢査及取締ニ從事スルモノニ被服ヲ貸與スルノ件　二五七
同上服制ニ關スル件　二五七
支那事變ニ付官國幣社以下神社ニ於テ行フ祭祀ニ關スル件　二六二
省分ノ内資金前渡、前金拂若ハ概算拂ヲ爲シ又ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得ル場合ニ關スル件　二六二
支那事變ニ關スル國防獻品ヲ目的トスル寄附金ノ出納保管ニ關スル件　二六二
◎省令　支那事變ニ付官國幣社以下神社ニ於テ行フ祭祀ノ祝詞　二六二
◎告示　證券見本ヲ國債事務取扱店ニ配置其他　二六二
日本硝子製品輸出組合地區内輸出業者ハ該組合ノ統制ニ從フノ件　二六三
◎彙報　水路告示第三十九號　二七〇
昭和十二年度國庫歳入歳出現計（十二年六月末）　二七五
◎在外公館報告　蘭領印度ノ自動車用「タイヤ」及「チューブ」輸入制限令延長　二七八
埃及棉收穫豫想　二七八

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

勅令

朕關東植物檢査所官吏ニシテ輸入又ハ輸出ノ植物ノ病菌害蟲ノ檢査及取締ニ從事スルモノニ被服ヲ貸與スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十二年十月八日
內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿

勅令第五百八十一號

關東植物檢査所官吏ニシテ輸入又ハ輸出ノ植物ノ病菌害蟲ノ檢査及取締ニ從事スルモノニハ被服ヲ貸與ス但シ高等官タル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ貸與ニ關シ必要ナル事項ハ滿洲國駐箚特命全權大使之ヲ定ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕關東植物檢査所官吏ニシテ輸入又ハ輸出ノ植物ノ病菌害蟲ノ檢査及取締ニ從事スルモノノ服制ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十二年十月八日
內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿

勅令第五百八十二號

關東植物檢査所官吏ニシテ輸入又ハ輸出ノ植物ノ病菌害蟲ノ檢査及取締ニ從事スルモノノ服制別表ノ通定ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ニ依ル制服ハ本令施行ノ日ヨリ三月以內ニ限リ之ヲ用ヒザルコトヲ得

（別表）

服制表

		奏任	判任
帽	地質	黑又ハ濃紺ノ羅紗	同上
	製式	圓形、黑革製前庇及幅一・二糎ノ黑革製顎紐ヲ附シ顎紐ノ兩端ハ帽ノ兩側ニ於テ徑一・二糎ノ圓形內櫻花章金色金屬製鈕各一箇ヲ以テ留メ帽ノ周圍ニ幅一糎ノ黑色ノ縞平織線三條ヲ纒フ線間〇・三糎トス 形狀圖ノ如シ	縞平織線ハ二條トス餘ハ同上
	徽章	縱橫四・五糎トシ金色モール製櫻葉五葉ニ銀色モール製蕾三箇ヲ附シタル枝二本ヲ下部ニテ金色モール製リボンニテ結ビ之ヲ抱キ合セ其ノ中央ヨリ上位ニ縱橫一・五糎ノ金色モール製櫻花章ヲ附ス 形狀圖ノ如シ	同上
上衣	地質	黑又ハ濃紺ノサージ	同上
	製式	背廣形折襟胸二重、前部ニ二行各四箇ノ鈕ヲ附シ左胸部及左右腰部ニ各一箇ノ物入ヲ附シ腰部ノ物入ニハ蓋ヲ附ス 形狀圖ノ如シ	同上
	袖章	縱橫一・五糎ノ金色金屬製櫻花章三箇ヲ附シ幅一糎ノ黑色ノ縞平織線三條ヲ全面ニ纒ヒ其ノ下部線ノ下端ニ接シ幅〇・五糎ノ絹平織線一條ヲ縫著ス線間〇・五糎トス 形狀圖ノ如シ	櫻花章ハ二箇、縞平織線ハ二條トス餘ハ同上
	鈕	徑二糎ノ金色金屬ニ櫻花章ヲ彫刻ス 形狀圖ノ如シ	同上
下衣	地質	上衣ニ同ジ	同上
	製式	普通形、前部ニ一行五箇ノ鈕ヲ附シ左右ニ各二箇ノ物入ヲ附ス 形狀圖ノ如シ	同上
	鈕	徑一・五糎ノ金色金屬ニ櫻花章ヲ彫刻ス 形狀圖ノ如シ	同上
袴	地質	上衣ニ同ジ但シ夏期ハ白色布ヲ用フルコトヲ得	同上
	製式	普通長袴、左右ニ各一箇ノ物入ヲ附ス 形狀圖ノ如シ	同上
外套	地質	黑又ハ濃紺ノ羅紗	同上
	製式	折襟胸二重、前部ニ二行各四箇ノ鈕ヲ附シ左右腰部ニ蓋附物入各一箇ヲ附ス後部ハ裾ヲ割キ徑二糎ノ黑角鈕二箇ヲ附ス襟部ニ徑一・七糎ノ黑角鈕五箇ヲ附ス襟ニハ毛皮ヲ附スルコトヲ得頭巾普通形、徑一糎ノ黑角鈕三箇ヲ附ス 形狀圖ノ如シ	同上
	鈕	上衣ニ同ジ	同上
雨衣	地質	黑又ハ紺ノゴム織布	同上
	製式	折襟胸二重、前部ニ二行各六箇ノ鈕ヲ附ス左右腰部ニ各一箇ノ蓋附物入ヲ附シ後部ハ裾ヲ割キ徑二糎ノ黑角鈕二箇ヲ附ス襟部ニ徑一・七糎ノ黑角鈕五箇ヲ附ス頭巾普通形、徑一糎ノ黑角鈕三箇ヲ附ス 形狀圖ノ如シ	同上
	鈕	上衣ニ同ジ	同上

備考

一　本制服ハ通常禮服ニ代用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ白色手袋ヲ用フ
二　本制服ヲ著用スルニハ白ワイシャツ、前折立襟カラー、蝶結黑ネクタイヲ用フ但シ平常勤務ノ場合ニ於テハ裂地色ワイシャツ、白ソフトカラーヲ用フルコトヲ得
三　靴ハ黑革製トシ夏期ニ限リ白色ノモノヲ用フルコトヲ得
四　夏衣ヲ著用スルハ六月一日ヨリ九月三十日ニ至ル期間トス
五　夏衣ヲ著用スル場合ニ於テハ下衣ヲ省略シ帽ニ日覆ヲ附ス

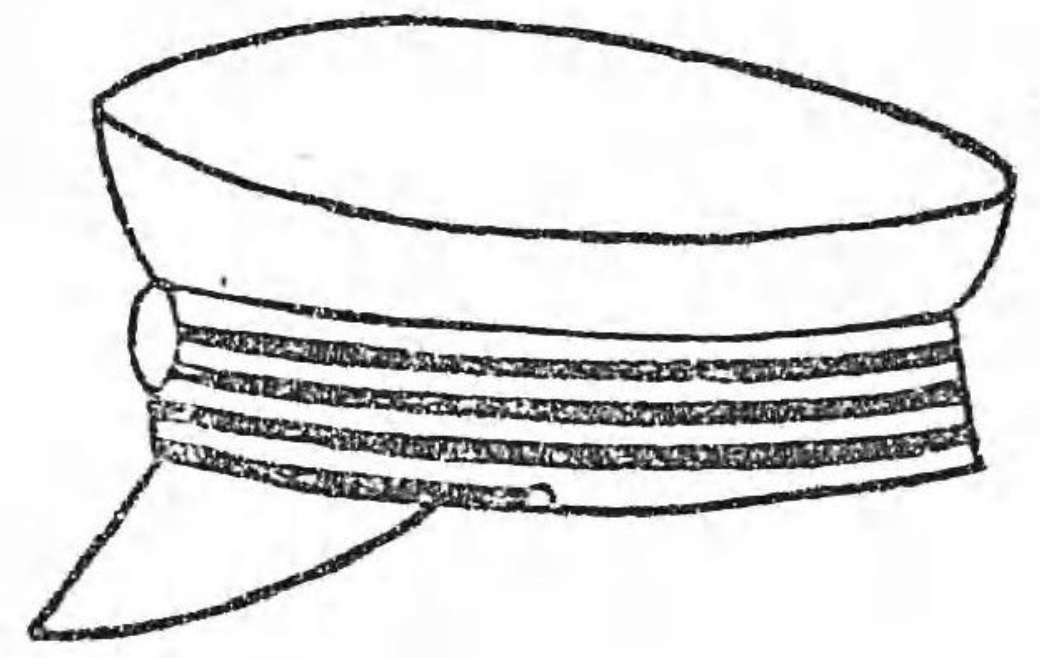
第 3232 号 本文

本文

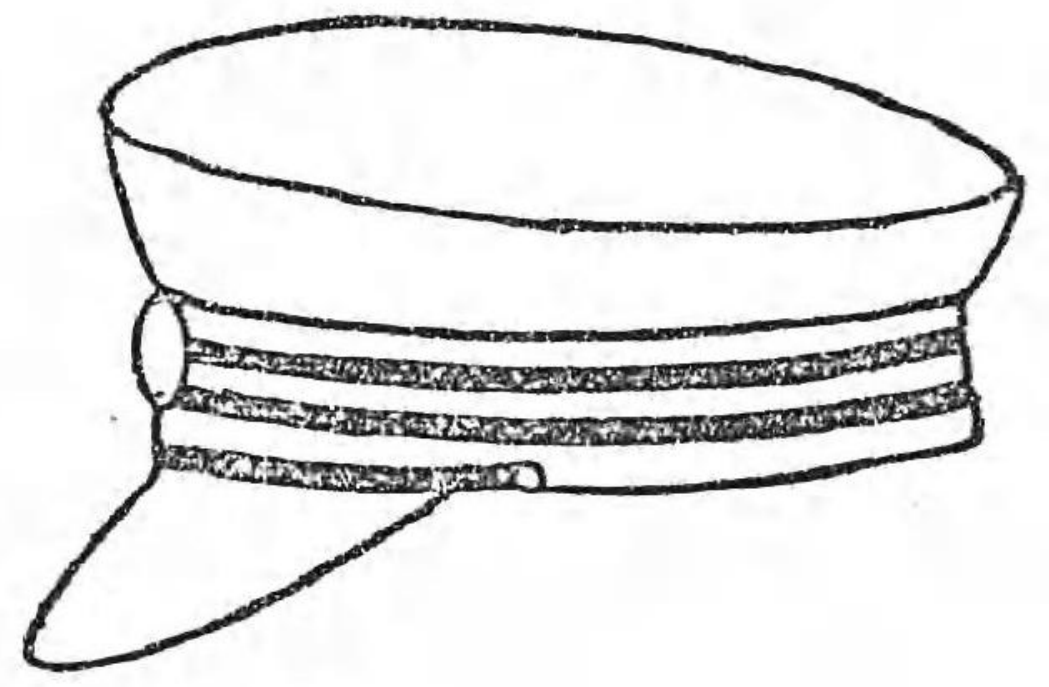
帽

製式

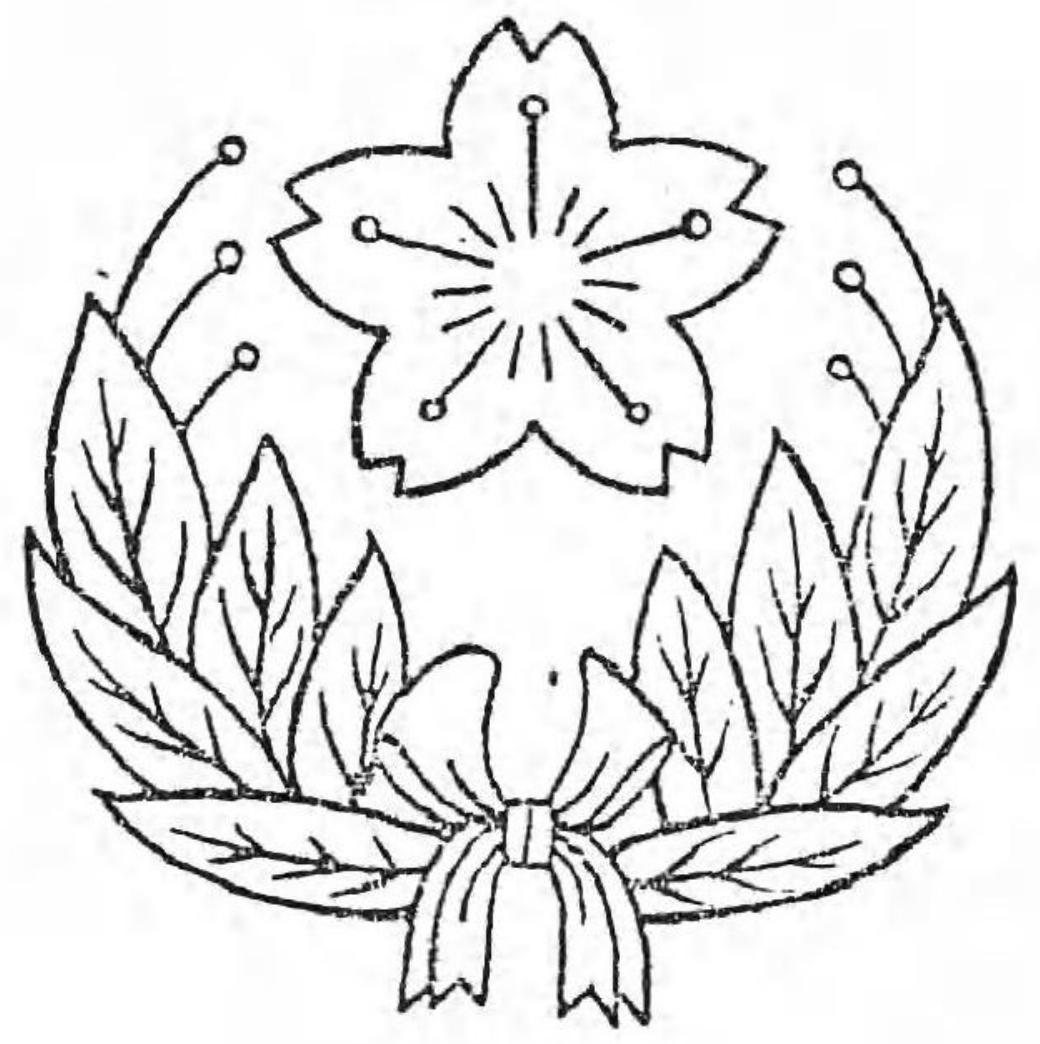
奏任官



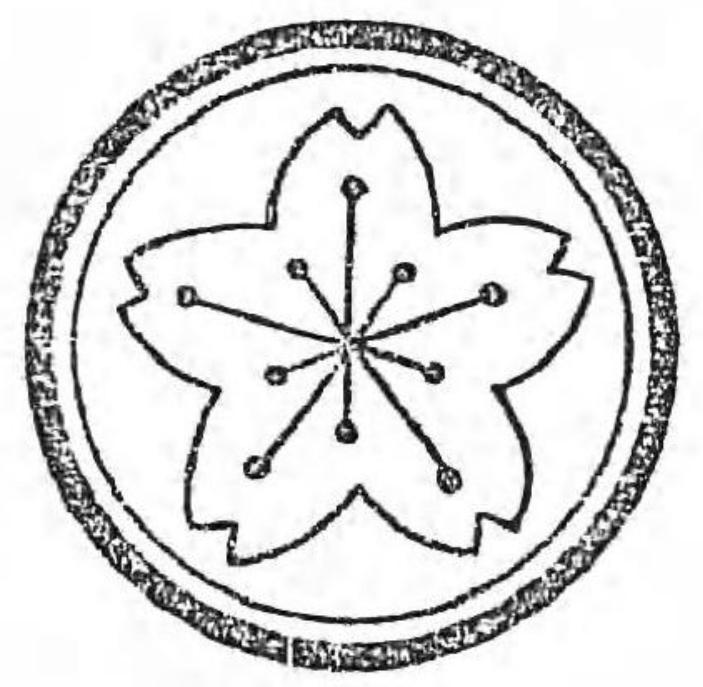
判任官



徽章



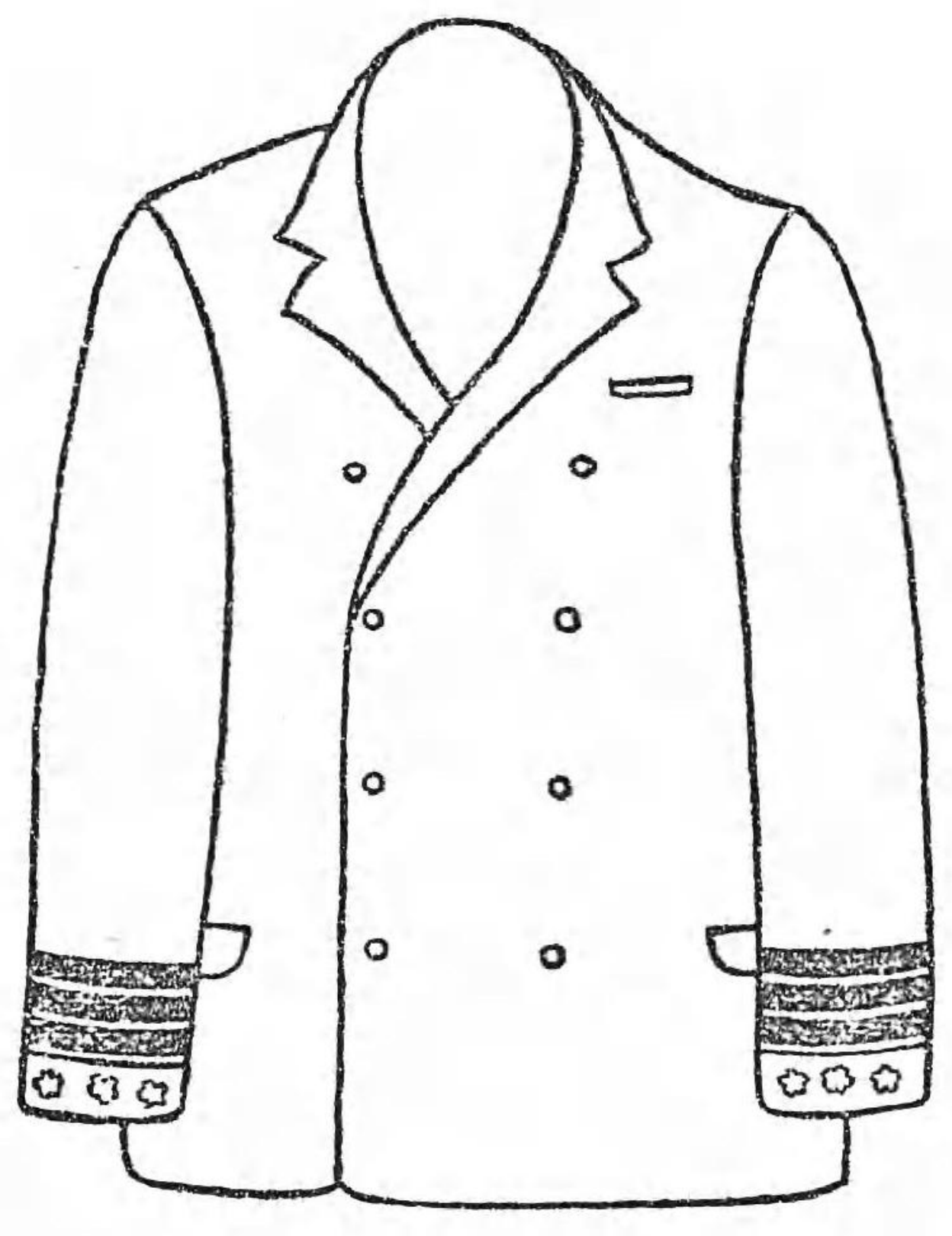
鈕



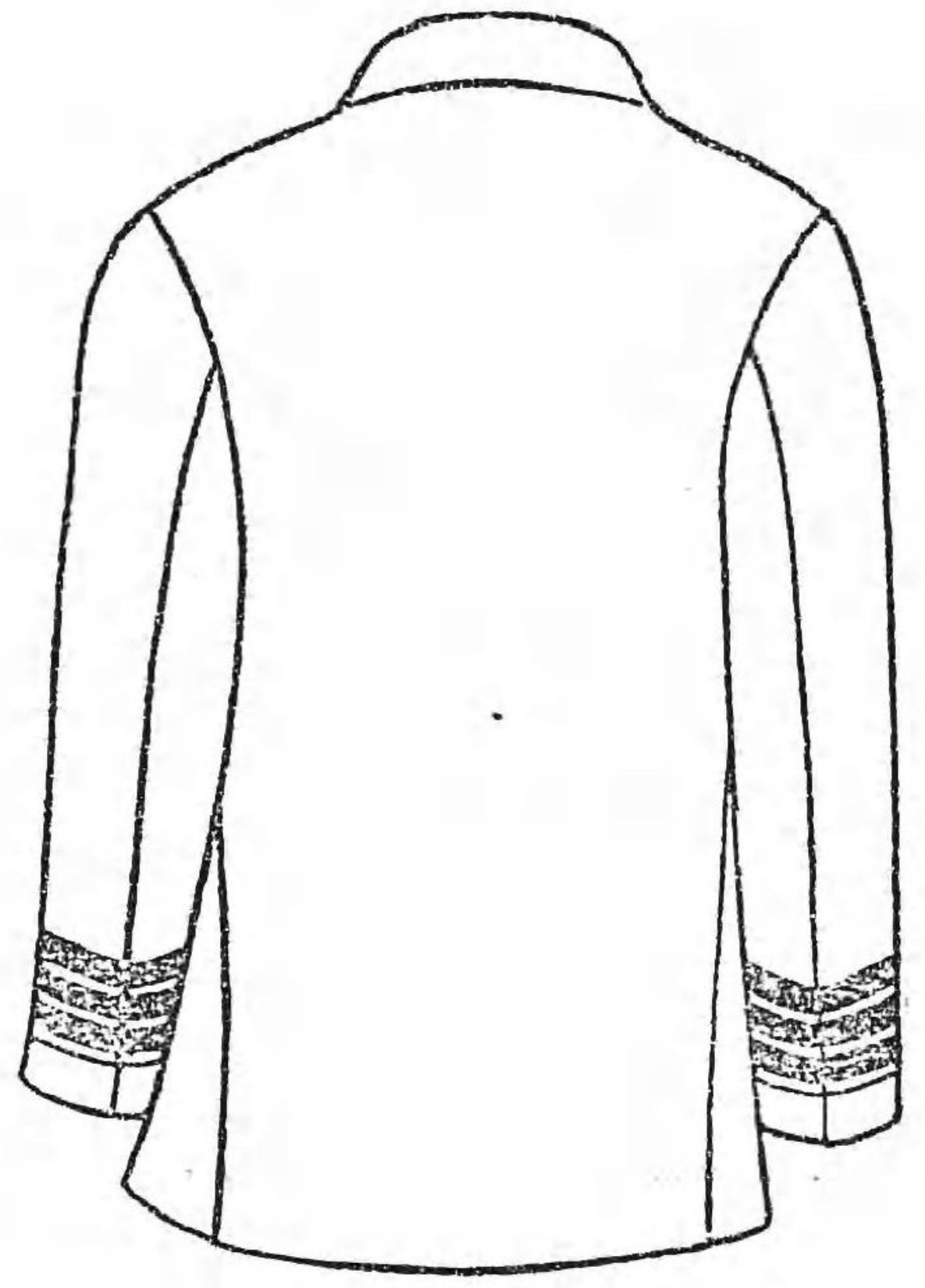
上衣

製式

前面

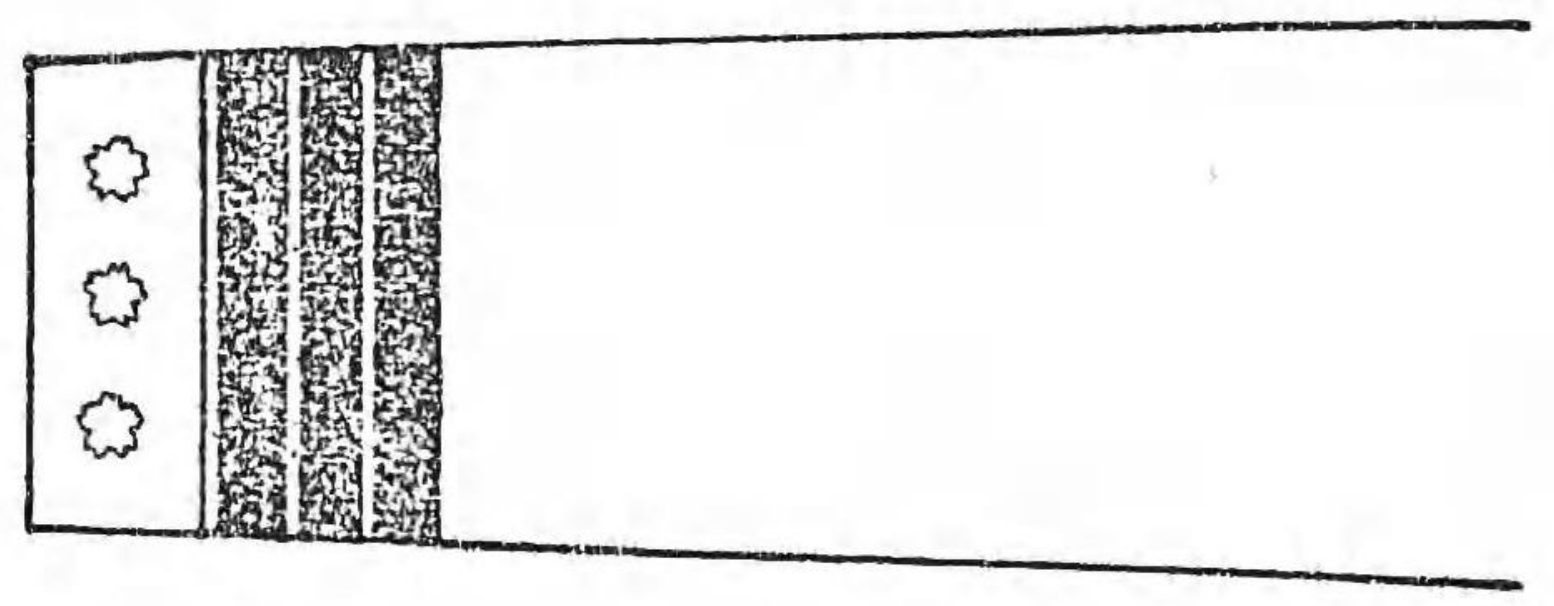


後面

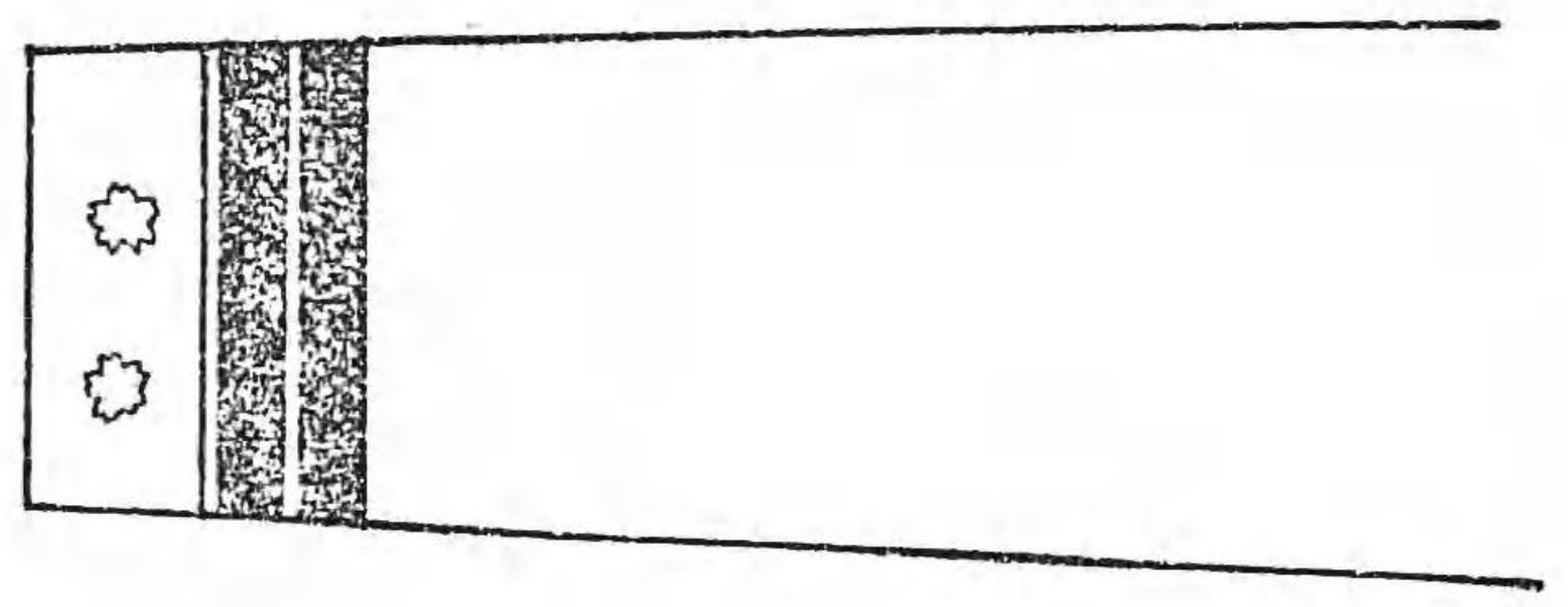


袖章

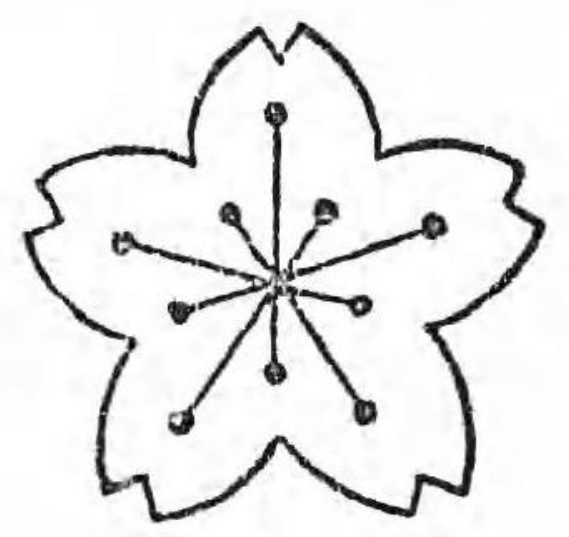
奏任官



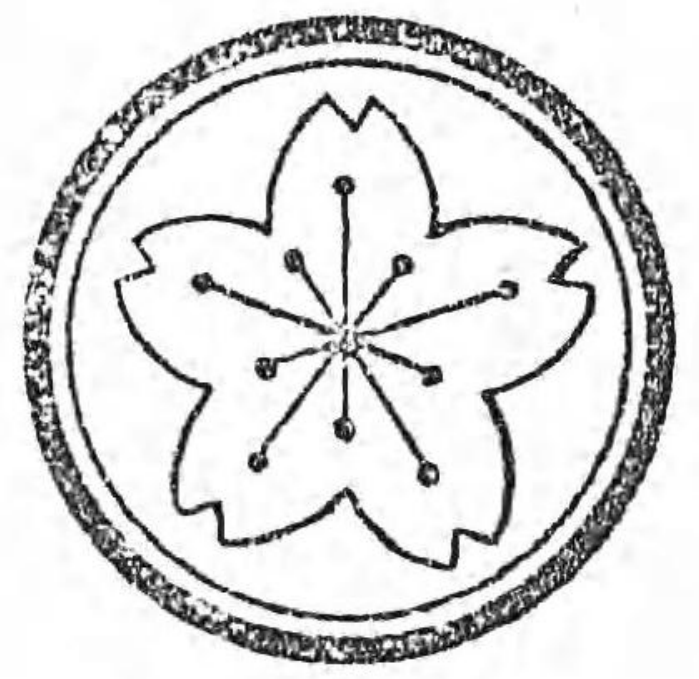
判任官



櫻花章



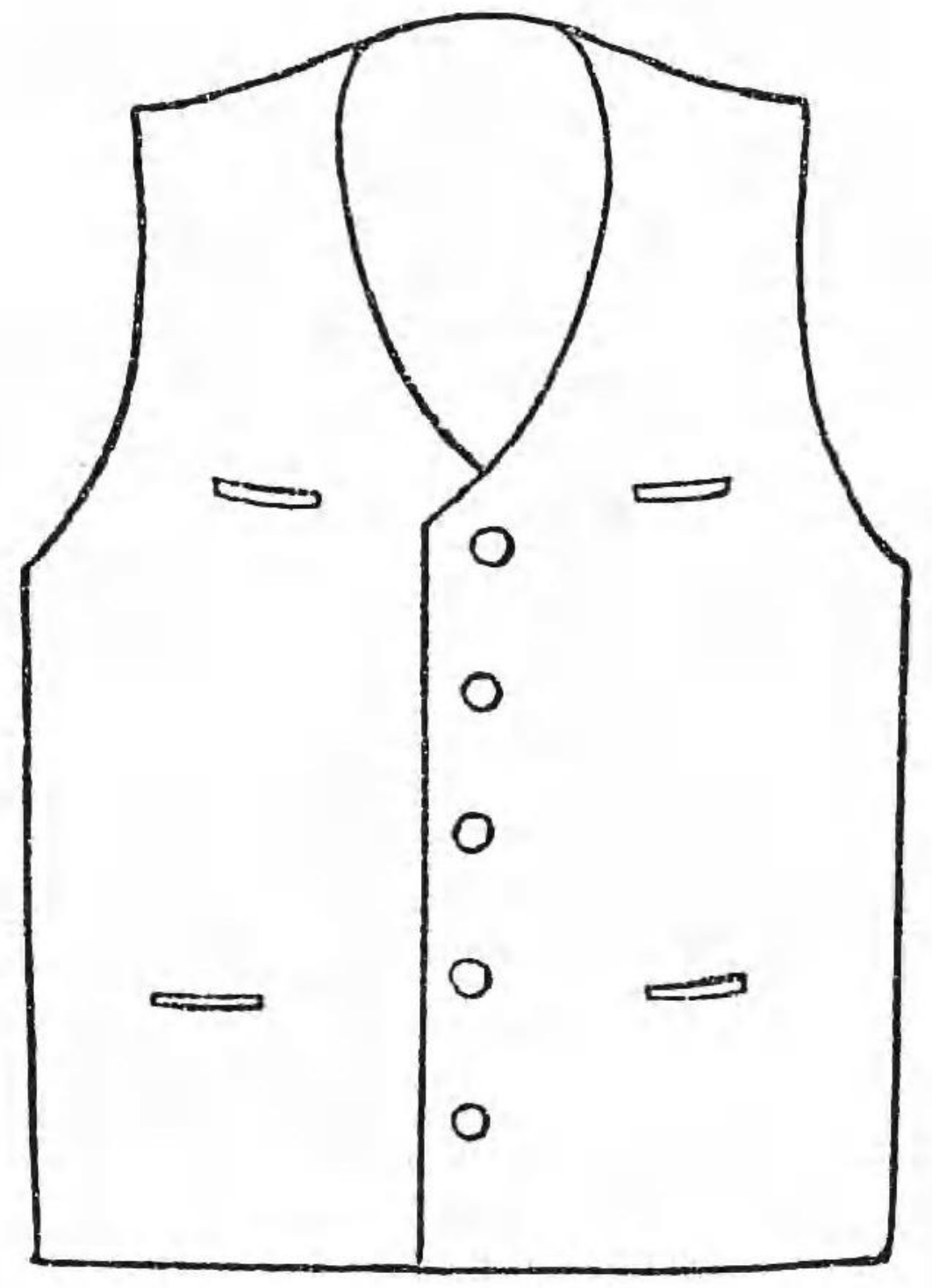
鈕



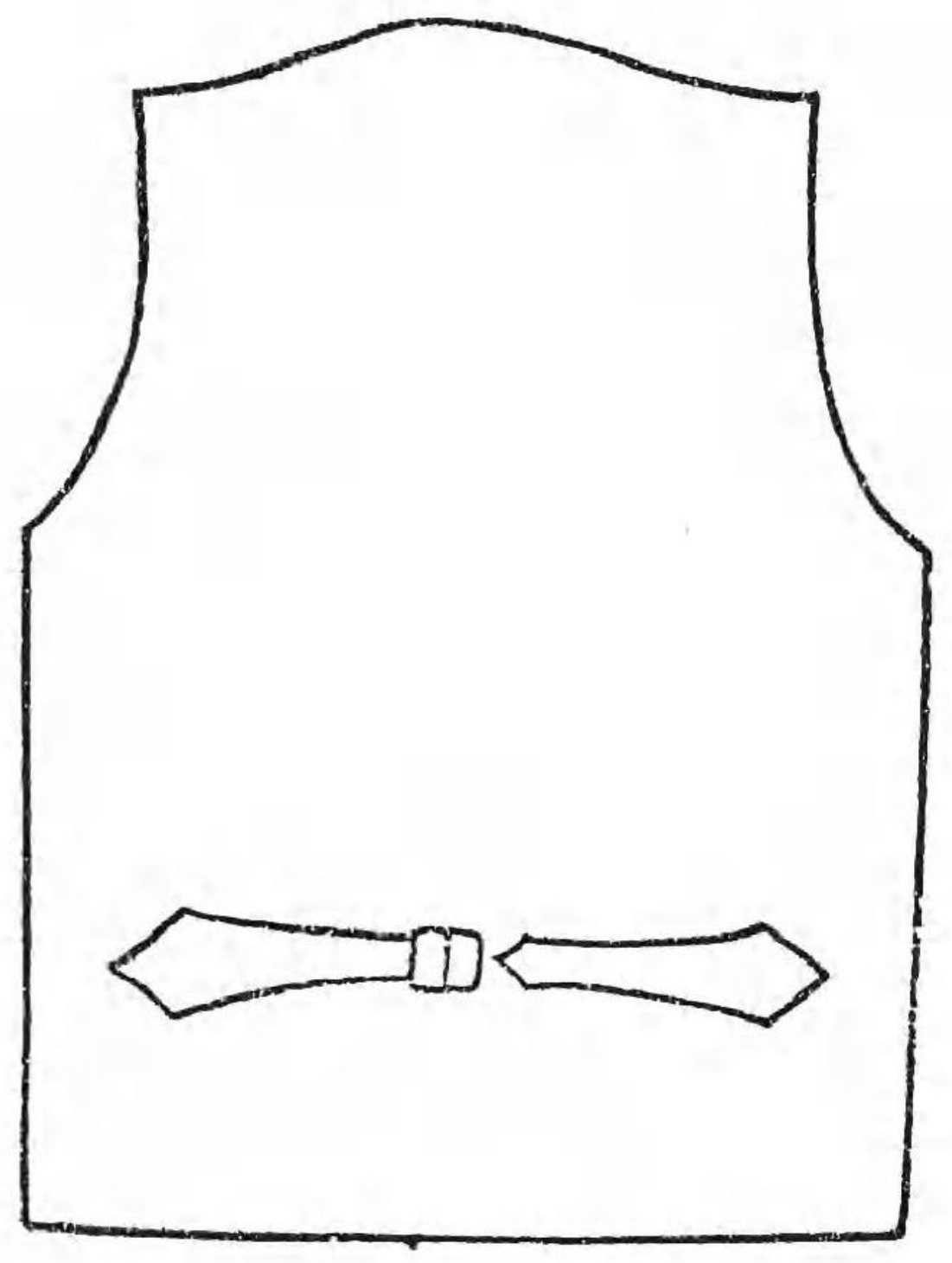
下衣

製式

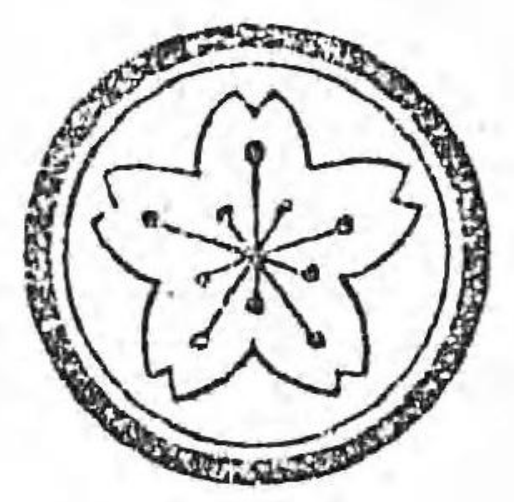
前面



後面

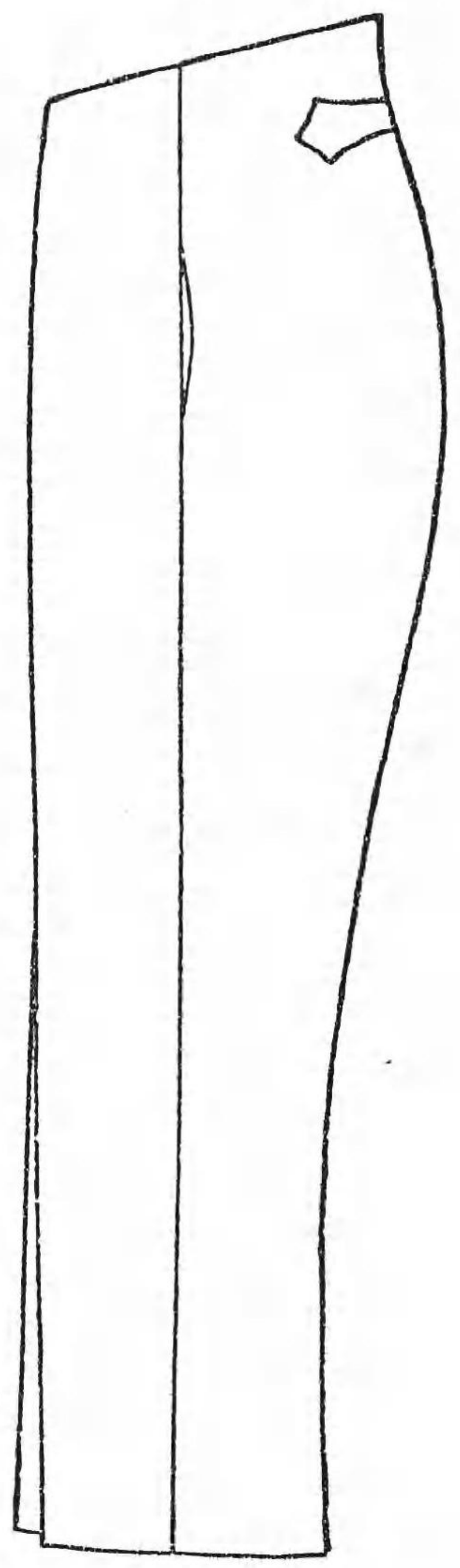


鈕



袴

製式



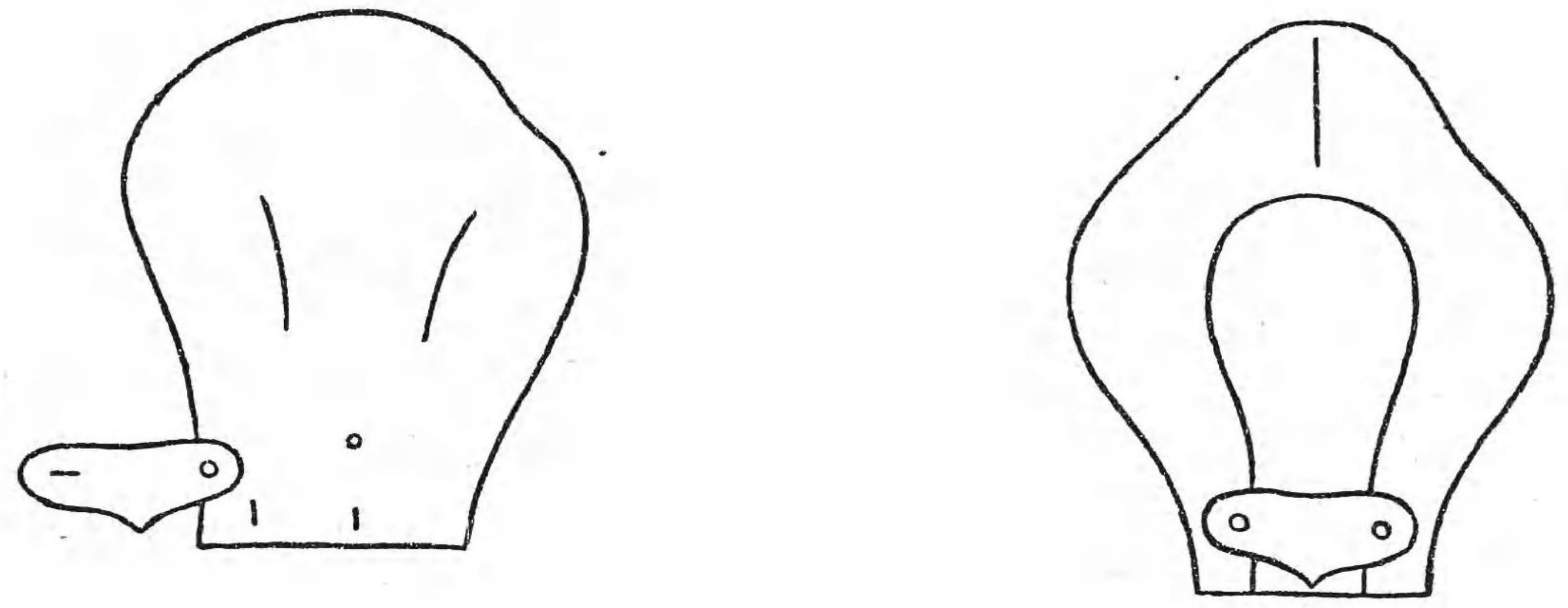
第3232号 本文

第3232号 本文

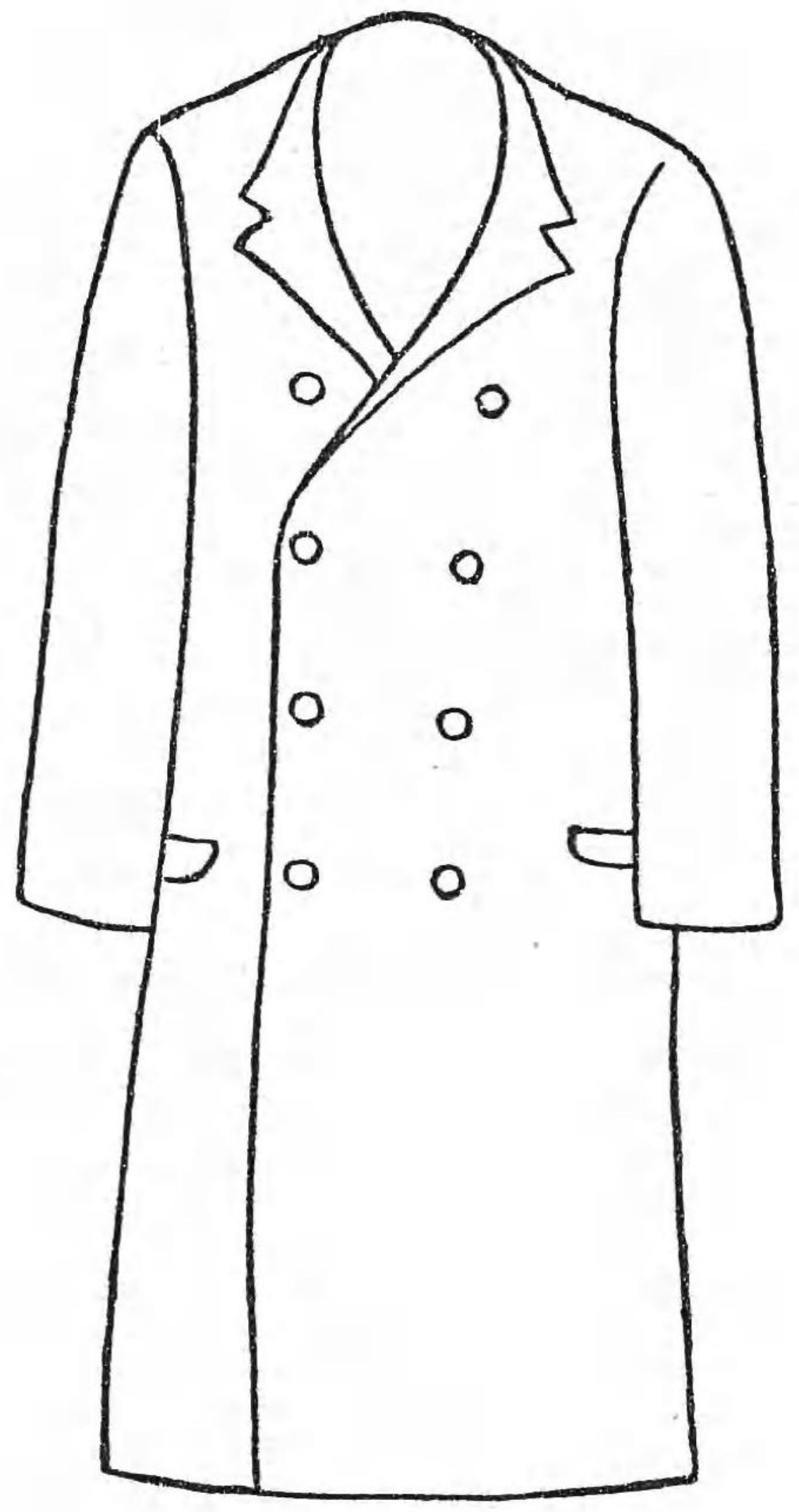
外套

製式

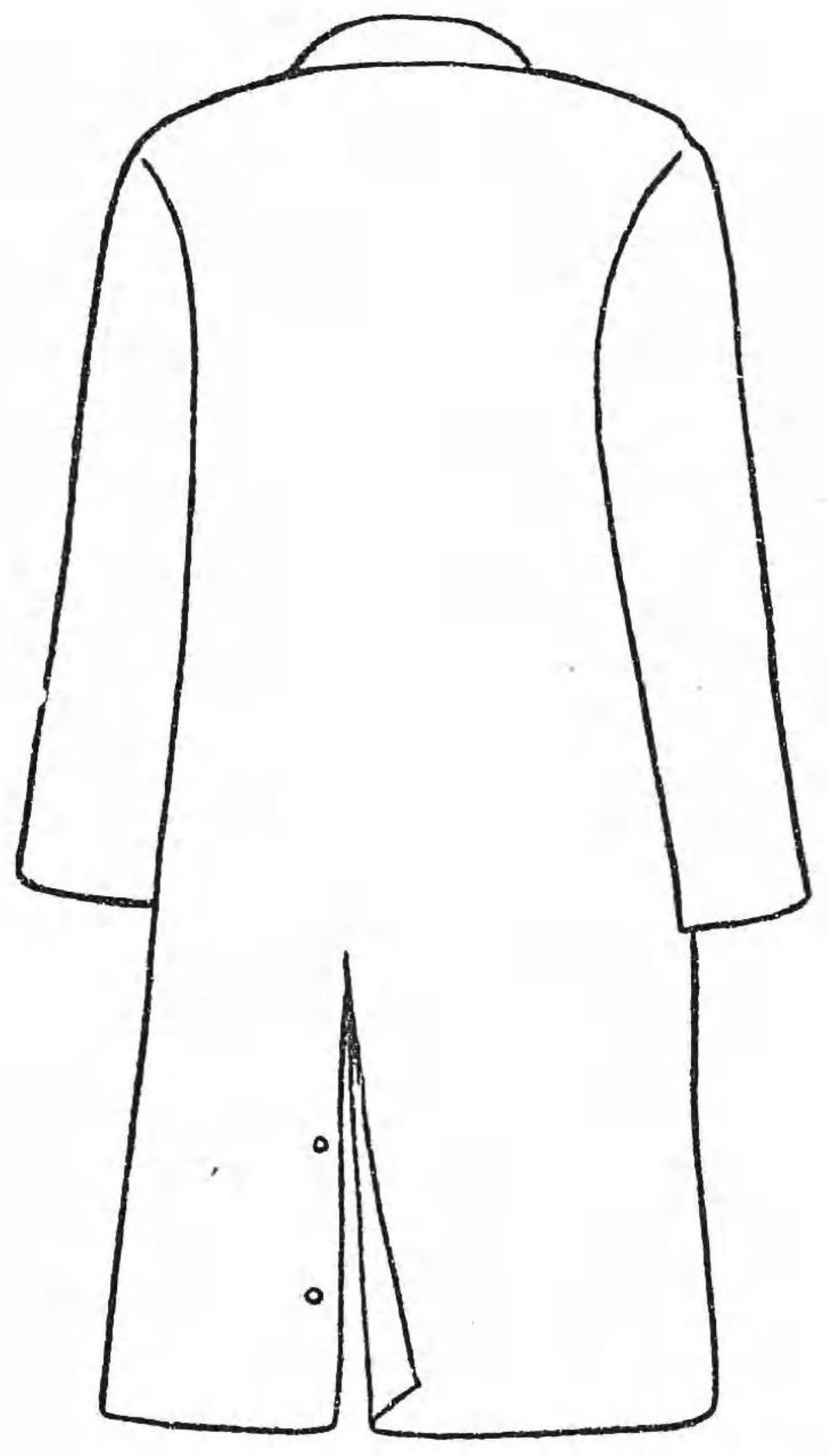
頭巾



前面



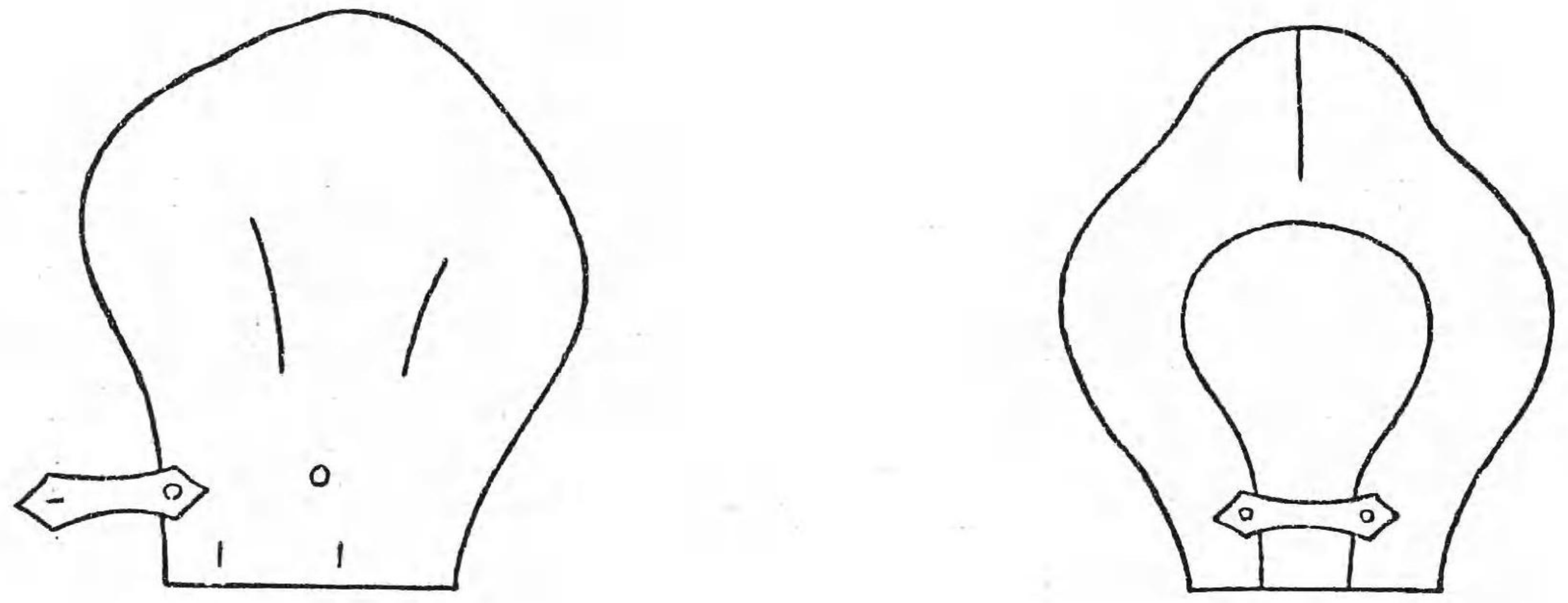
後面



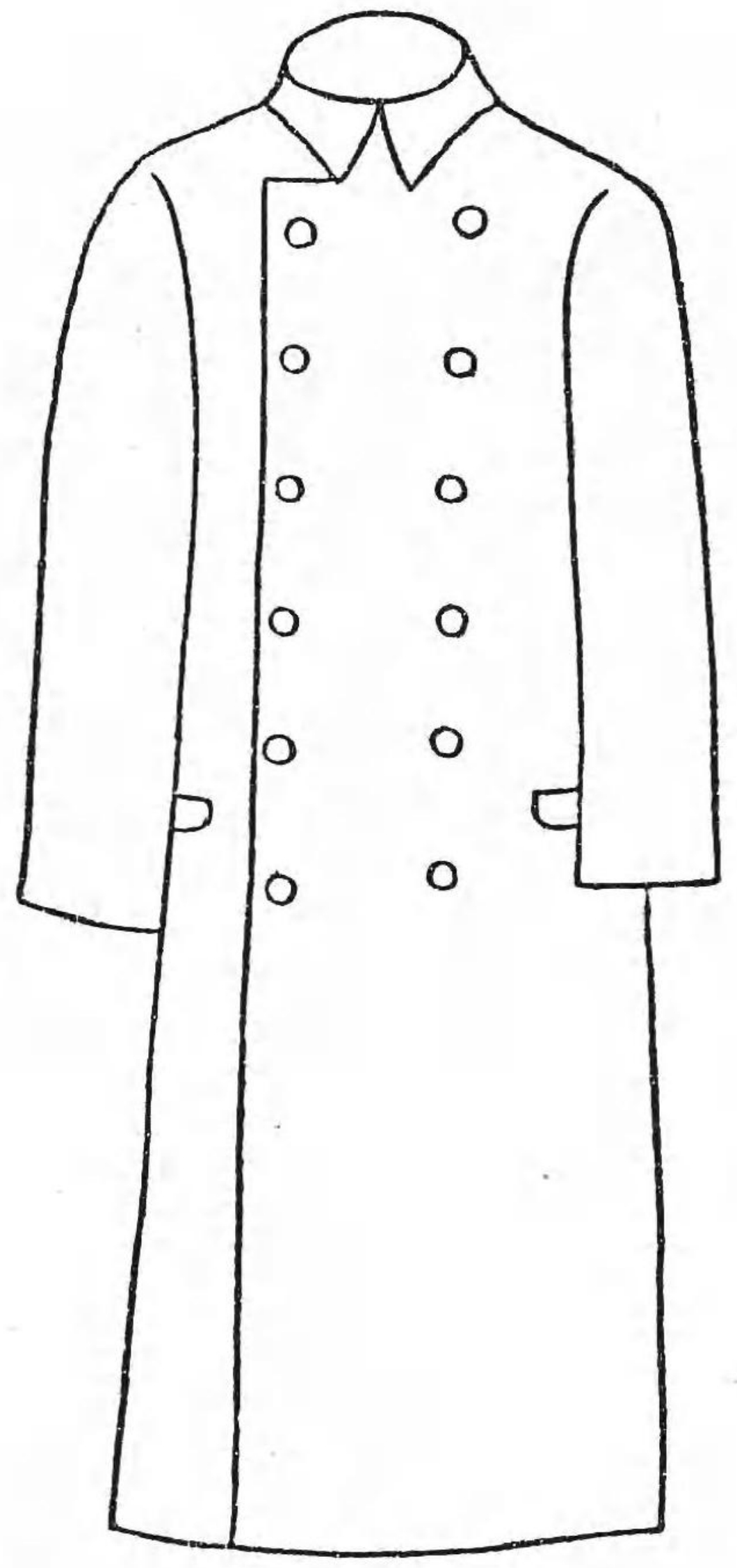
雨衣

製式

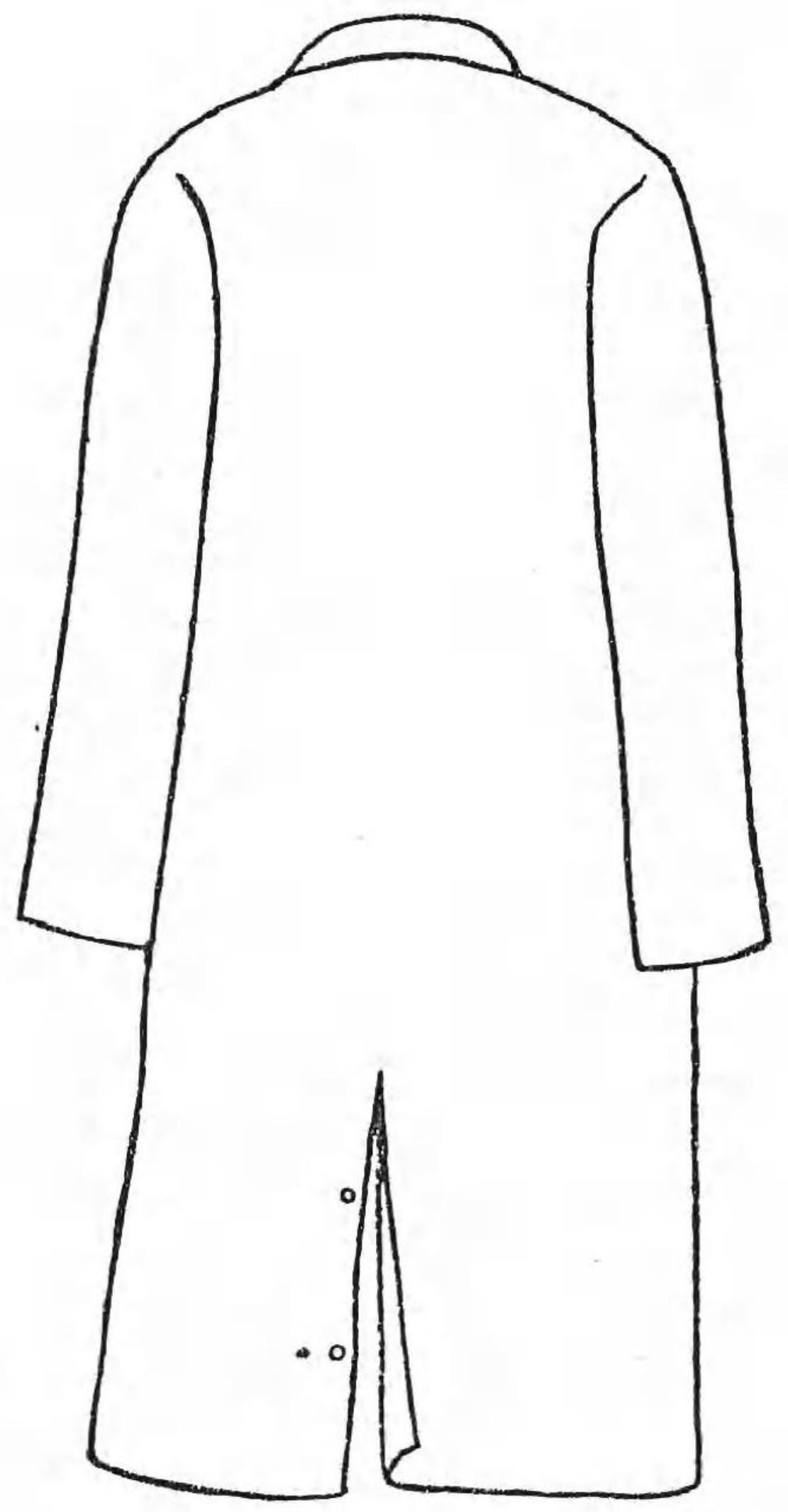
頭巾



前面



後面



朕支那事變ニ付官國幣社以下神社ニ於テ行フ祭祀ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十二年十月八日
內閣總理大臣　公爵　近衞文麿
內務大臣　馬場鍈一
海軍大臣　米內光政
陸軍大臣　杉山元
拓務大臣　大谷尊由

勅令第五百八十三號

支那事變ニ付官國幣社以下神社ニ於テ祭祀ヲ行フ其ノ祭祀ハ之ヲ中祭トス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕當分ノ內資金前渡、前金拂若ハ概算拂ヲ爲シ又ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得ル場合ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十二年十月八日
內閣總理大臣　公爵　近衞文麿
大藏大臣　賀屋興宣

勅令第五百八十四號

第一條　政府ハ當分ノ內陸海軍官衙ニ於ケル左ニ揭グル經費ニ限リ主任ノ官吏ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲其ノ資金ヲ當該官吏ニ前渡スルコトヲ得

一　工事又ハ物件ノ製造若ハ買入ニ要スル經費
二　勞力ノ供給ヲ請負フ者ニ支拂フベキ經費

會計規則第五十八條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ資金ヲ前渡スル場合ニ之ヲ準用ス

第二條　政府ハ當分ノ內傭船料ノ前金拂又ハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第三條　政府ハ當分ノ內左ニ揭グル場合ニ於テハ隨意契約ニ依ルコトヲ得

一　陸軍造兵廠、陸軍糧秣廠、陸軍被服廠、陸軍衞生材料廠、千住製絨所、海軍工廠、海軍航空廠、海軍技術研究所、海軍火藥廠、海軍燃料廠、海軍軍需部、要港部軍需部及要港部工作部ニ於テ作業上必要ナル物品ノ買入ヲ爲シ又ハ製造、修理若ハ加工ヲ爲サシムルトキ
二　陸軍兵器廠、陸軍航空廠、海軍省經理局及前號ニ揭グル海軍官衙ニ於テ兵器、彈藥、工作機械器具、燃料及其ノ材料ノ買入ヲ爲シ又ハ製造、修理若ハ加工ヲ爲サシムルトキ
三　軍需動員演習ノ爲必要アル場合ニ於テ物品ノ買入ヲ爲シ又ハ製造若ハ加工ヲ爲サシムルトキ
四　軍備充實ニ伴フ工事ヲ請負ハシメ又ハ之ニ要スル材料ノ買入ヲ爲ストキ
五　飛行場ノ地均其ノ他ノ土木工事ヲ地元市町村其ノ他之ニ準ズベキモノニ請負ハシムルトキ

前項第四號ノ場合ニ於テハ所管大臣豫メ大藏大臣ト協議スルコトヲ要ス

前項ノ協議ヲ遂ゲタルトキハ大藏大臣直ニ之ヲ會計檢査院ニ通知スベシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕支那事變ニ關スル國防獻品ヲ目的トスル寄附金ノ出納保管ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十二年十月八日
內閣總理大臣　公爵　近衞文麿
海軍大臣　米內光政
陸軍大臣　杉山元
大藏大臣　賀屋興宣

勅令第五百八十五號

陸軍大臣又ハ海軍大臣ハ支那事變ニ關スル國防獻品ヲ目的トスル寄附金ノ出納保管ヲ爲スコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

省令

◎內務省令第四十三號

支那事變ニ付官國幣社以下神社ニ於テ行フ祭祀ノ祝詞左ノ通定ム

昭和十二年十月九日
內務大臣　馬場鍈一

祝詞

掛麻久母畏伎某神社乃大前爾宮司（社司（社掌））位勳功爵氏名恐美恐美母白左久現御神登天乃下知食須天皇命波萬乃大御政看行給布中爾外國國乃交際爾大御心乎盡給比特爾中華民國登睦毘擕閉氏東亞彌遠長爾安久穩爾互爾立榮衣行加牟事乎志所念行須乎中華民國伊畏伎大御旨乎悟良受濫爾事乎構閉氏例無伎事變乎起世留爾依里氏遂爾膺懲志罰給波牟登爲氏大御軍乎進給布事登成里奴是乎以氏今日乃生日乃足日爾大前爾御食御酒種種乃物乎獻奉里氏此久乃狀乎告奉良久乎平介久安介久聞食志氏今母往先天皇命乃大命乃隨爾猛久雄雄志久伊往向留大御軍人波白左久母更奈里國內擧里氏勤美仕奉留國民乎母夜乃守日乃守爾守給比幸給比氏海爾陸爾寇奈布者等乎攘退介彼乃國人乎志氏速爾悟里氏惟神乃大道乎仰賀志米給比皇大朝廷乃大御稜威乎彌高爾彌廣爾伊照輝加志米給閉登恐美恐美母白須

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

告　示

◎外務省告示第八十五號

「ポーランド」國政府、「エストニア」國政府及瑞西聯邦政府ハ昭和五年四月二十二日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル海軍軍備ノ制限及縮少ニ關スル條約第四編ニ揭ゲラルル商船ニ對スル潛水艦ノ行動ニ關スル規定ニ對スル各自國ノ加入ヲ夫々昭和十二年七月二十七日、二十八日及三十日附ヲ以テ英國政府ニ通告セリ（昭和十二年九月三日附本邦駐箚英國大使通牒）

昭和十二年十月九日
外務大臣　廣田弘毅

◎內務省告示第六百三號

左ノ區域ニ昭和十二年十月二十九日ヨリ市街地建築物法ヲ適用シ其ノ區域ヲ同法施行規則第百四十九條ノ二ノ規定ニ依リ指定ス

昭和十二年十月九日
內務大臣　馬場鍈一

福岡縣京都郡行橋町

◎內務省告示第六百四號

左ノ區域ニ昭和十二年十月二十九日ヨリ市街地建築物法ヲ適用シ其ノ區域ヲ同法施行規則第百四十九條ノ二ノ規定ニ依リ指定ス

昭和十二年十月九日
內務大臣　馬場鍈一

福岡縣筑紫郡二日市町

◎大藏省告示第二百五十八號

絲價安定施設特別會計法第三條ニ依リ發行スル蠶絲證券ノ見本ヲ國債事務取扱店ニ配置セリ

昭和十二年十月九日
大藏大臣　賀屋興宣

◎大藏省告示第二百五十九號

昭和十二年四月大藏省告示第七十九號アルコール賠償價格表左ノ通改正ス

昭和十二年十月九日
大藏大臣　賀屋興宣

アルコール賠償價格表

アルコール度數	一石當賠償價格
九十九度以上	圓　錢 四四・五一
九十六度	三五・一八
九十五度	三五・一三
九十四度	三四・九四

特殊ノ品質ヲ有スルアルコール及本表ニ揭ゲザル度數ノアルコールニ付テハ專賣局長官其ノ賠償價格ヲ定ム

容器詰ト爲シタルアルコールニ付テハ容器代及之ガ包裝ニ要スル費用トシテ專賣局長官ノ定ムル金額ヲ加フ

◎大藏省告示第二百六十號

昭和十二年四月大藏省告示第八十號アルコール賣渡價格表左ノ通改正ス

昭和十二年十月九日
大藏大臣　賀屋興宣

アルコール賣渡價格表

アルコール度數	アルコール專賣法第十九條ニ依ル一石當價格	アルコール專賣法第二十條ニ依ル一石當價格
九十九度以上	圓　錢 二五九・五一	圓　錢 四四・五一
九十六度	二四一・五八	三五・一八
九十五度	二三九・三八	三五・一三
九十四度	二三七・〇四	三四・九四

特殊ノ品質ヲ有スルアルコール及本表ニ揭ゲザル度數ノアルコールニ付テハ專賣局長官其ノ賣渡價格ヲ定ム

容器詰ト爲シタルアルコールニ付テハ容器代及之ガ包裝ニ要スル費用トシテ專賣局長官ノ定ムル金額ヲ加フ

政府ニ於テ變性ヲ施シタルアルコールニ付テハ之ガ變性ニ要スル費用トシテ專賣局長官ノ定ムル金額ヲ加フ

◎農林省告示第三百三十二號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

昭和十二年十月九日
農林大臣　伯爵　有馬賴寧

山形縣東田川郡立谷澤村大字立谷澤

字	地番	面積
赤澤	一五	實測　町段畝步 三七八、八三〇〇ノ內 五九一九
本澤	一二	同　八九五、一六〇二ノ內 二三〇五
東山	五	同　一七九、七〇〇〇ノ內 二八
同	一二	同　一四一、八三〇〇ノ內 二五

◎農林省告示第三百三十三號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

昭和十二年十月九日
農林大臣　伯爵　有馬賴寧

福岡縣企救郡中谷村大字道原

字	地番	面積
瀧	五五九ノ一	實測　町段畝步 七、五〇二二ノ內 一〇〇

同遠賀郡芦屋町大字芦屋

字	地番	面積
芦屋浜	一、四五五ノ一	實測　三四八、五六〇二ノ內 二四一七

◎商工省告示第百八號

貿易組合法施行規則第三十一條ノ規定ニ依リ左ノ通定ム

昭和十二年十月九日
商工大臣　吉野信次

日本硝子製品輸出組合ノ地區內ニ於テ印度（緬甸、錫蘭及「ベルチスタン」ヲ含ム）、「ネパール」、「ブータン」、「アフガニスタン」、馬來聯邦、馬來非聯邦、海峽殖民地、英領北「ボルネオ」、暹羅、蘭領「チモール」又ハ蘭領東印度ニ對シ硝子罎又ハ硝子製食卓用器（花生、盆、魔法罎及醫化學用器ヲ除ク）ヲ販賣ノ目的ヲ以テ輸出ヲ爲ス者ハ昭和十二年十月十日ヨリ該組合ノ行フ輸出數量ニ關スル統制ニ從フベシ

（備考）右ノ統制ニ付テハ彙報欄揭載ノ日本硝子製品輸出組合輸出數量統制要綱ヲ參照スベシ

◎遞信省告示第三千百二十七號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日
遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	舊施設者名	機器裝置場所	新施設者名
昭和十二年五月遞信省告示第千四百十二號	高千穗商船株式會社	汽船高瑞丸	太洋海運株式會社

◎遞信省告示第三千百二十八號

昭和十二年九月二十八日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十二年十月九日
遞信大臣　永井柳太郎

名稱	舊位置	新位置
高瑞丸無線電信取扱所	高千穗商船株式會社所屬汽船高瑞丸	太洋海運株式會社所屬汽船高瑞丸

◎遞信省告示第三千百二十九號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日
遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	舊施設者名	機器裝置場所	新施設者名
大正八年六月遞信省告示第八百四十五號	國際汽船株式會社	汽船亞丁丸	山下汽船株式會社

◎遞信省告示第三千百三十號

昭和十二年九月二十四日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十二年十月九日
遞信大臣　永井柳太郎

名稱	舊位置	新位置
亞丁丸無線電信取扱所	國際汽船株式會社所屬汽船亞丁丸	山下汽船株式會社所屬汽船亞丁丸

◎遞信省告示第三千百三十一號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日
遞信大臣　永井柳太郎

一、施設者名　日本郵船株式會社
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全、海運事業及電報送受ニ使用
三、機器裝置場所　汽船淺香丸（定繫港橫濱）
四、呼出符號　JWUL
五、空中線電力　第一裝置　一、〇〇〇「ワット」　第二裝置　一、〇〇〇「ワット」
六、使用電波ノ型式及周波數　第一裝置　A1　一二五　一三六及一四三kc　A2　三七五　四一〇　四二五及五〇〇kc　第二裝置　A1　六二一〇　八二八〇　一一〇四〇及一二四二〇kc
七、通信執務時間　八時間

◎遞信省告示第三千百三十二號

昭和十二年九月二十二日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「伊之丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
燒津勇喜丸託送（保證責任燒津信用販賣購買利用組合勇喜丸）	JGLC	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第三千百三十三號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

一、施設者名　內外汽船株式會社
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全、海運事業及電報送受ニ使用
三、機器裝置場所　汽船伏見丸（定繫港神戶）
四、呼出符號　JTTL
五、空中線電力　第一裝置　五〇〇「ワット」　第二裝置　二五〇「ワット」
六、使用電波ノ型式及周波數　第一裝置　A1　一二五　一三六及一四三kc　A2　三七五　四一〇　四二五及五〇〇kc　第二裝置　A1　六二一〇　八二八〇及一二四二〇kc
七、通信執務時間　八時間

◎遞信省告示第三千百三十四號

昭和十二年九月三十日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「第三探海丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
第六拓南丸託送（日本水產株式會社第六拓南丸）	JWJL	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第三千百三十五號

昭和十二年九月三十日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「第六拓南丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
第七拓南丸託送（日本水產株式會社第七拓南丸）	JWKL	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第三千百三十六號

昭和十二年十月一日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「第七拓南丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
第五利丸託送（大洋捕鯨株式會社第五利丸）	JKZL	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第三千百三十七號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	機器裝置場所	舊施設者名	新施設者名
昭和五年三月遞信省告示第七百四十七號	汽船神武丸	日魯漁業株式會社	太平洋漁業株式會社

◎遞信省告示第三千百三十八號

昭和十二年九月二十九日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「神武丸託送」ノ項ヲ左ノ通改メタリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
神武丸託送（太平洋漁業株式會社神武丸）	JIPC	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第三千百三十九號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	機器裝置場所	舊施設者名	新施設者名
昭和九年五月遞信省告示第千四十七號	汽船康福丸	日魯漁業株式會社	中村汽船株式會社

◎遞信省告示第三千百四十號

昭和十二年九月三十日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	舊位置	新位置
康福丸無線電信取扱所	日魯漁業株式會社所屬汽船康福丸	中村汽船株式會社所屬汽船康福丸

◎遞信省告示第三千百四十一號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	機器裝置場所	舊施設者名	新施設者名
昭和十二年四月遞信省告示第九百七十五號	汽船昌寳丸	日魯漁業株式會社	嶋谷汽船株式會社

◎遞信省告示第三千百四十二號

昭和十二年九月二十七日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	舊位置	新位置
昌寳丸無線電信取扱所	日魯漁業株式會社所屬汽船昌寳丸	嶋谷汽船株式會社所屬汽船昌寳丸

◎遞信省告示第三千百四十三號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	機器裝置場所	舊施設者名	新施設者名
昭和十二年三月遞信省告示第六百八十一號	汽船第一雲洋丸	日魯漁業株式會社	中村汽船株式會社

◎遞信省告示第三千百四十四號

昭和十二年九月二十九日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	舊位置	新位置
第一雲洋丸無線電信取扱所	日魯漁業株式會社所屬汽船第一雲洋丸	中村汽船株式會社所屬汽船第一雲洋丸

◎遞信省告示第三千百四十五號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	機器裝置場所	舊施設者名	新施設者名
昭和十二年一月遞信省告示第百十號	汽船福山丸	日魯漁業株式會社	中村汽船株式會社

◎遞信省告示第三千百四十六號

昭和十二年九月三十日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	舊位置	新位置
福山丸無線電信取扱所	日魯漁業株式會社所屬汽船福山丸	中村汽船株式會社所屬汽船福山丸

◎遞信省告示第三千百四十七號

左記私設無線電信無線電話ノ施設者ハ下記ノ通改名セシ旨屆出アリタリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

關係告示	舊施設者名	新施設者名
大正十四年三月遞信省告示第三百五十號	燒津漁業組合	保證責任燒津漁業協同組合

◎遞信省告示第三千百四十八號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

一、施設者名　宮地民之助
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號及第三號ニ依リ航行ノ安全及電報送受ニ使用
三、機器裝置場所　汽船ウエストマンハム（定繫港大阪）
四、呼出符號　JEWZ
五、空中線電力　七五「ワット」
六、使用電波ノ型式及周波數　B　三七五　四一〇　四二五及五〇〇kc
七、通信執務時間　八時間

◎遞信省告示第三千百四十九號

昭和十二年十月十五日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始ス

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
月岡溫泉郵便局	新潟縣北浦原郡本田村

◎遞信省告示第三千百五十號

昭和十一年十二月遞信省告示第三千三百四十號萬國郵便條約ニ依リ關稅ヲ課セラルベキ物品ヲ書狀、商品見本又ハ小形包裝物トシテ輸入スルコトヲ許ス名宛國等ノ表中左ノ通改正ス

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

一、「エクアドル」國ノ項第四欄「否」ヲ「許」ニ、第五欄「―」ヲ「東廻」ニ改ム
一、「英國諸自治領、殖民地及保護領ノ部「タンガニイカ」（英國委任統治地域）」ノ項第三欄「許」ヲ「否」ニ改ム
一、同「トランスジォルダン」（英國委任統治地域）ノ項第三欄「否」ヲ「許」ニ改ム
一、「ニカラグァ」國ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

諸威國	否	否	許	東廻又ハ西廻	五〇「オール」	不要

一、「ニュー、ジーランド」ノ項第七欄「不要」ヲ「一枚」ニ改ム

◎遞信省告示第三千百五十一號

昭和十一年三月遞信省告示第四百二號本邦ト別配達通常郵便物ヲ交換スル國等ノ表中「テュニス」國ノ項第四欄『三「フラン」』ヲ『三「フラン」五〇「サンチーム」』ニ改ム

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

◎遞信省告示第三千百五十二號

昭和十一年十二月遞信省告示第三千三百四十一號外國宛通常郵便物ノ取戻又ハ名宛變更ヲ請求シ得ル國及該請求書ヲ宛ツベキ官署ノ表中左ノ通改正ス

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

一、「リスアニア」國ノ項第二欄「Direction générale des postes et des télégraphes à Kaunas」ヲ「名宛局」ニ改ム
一、「トルコ」國ノ項第二欄『「アンカラ」（Ankara）、』ノ次ニ『「ガラタ」（Galata）、』ヲ加フ

◎遞信省告示第三千百五十三號

昭和十一年三月遞信省告示第四百十八號名宛人又ハ名宛人ト住居ヲ共ニスル人以外ノ人ニ宛テタル現實的且對人的通信ノ性質ヲ有スル書類ヲ包有スル書狀ニ對シ本邦ト異ル取扱ヲ爲ス國ノ表中「獨逸國」ノ項ノ前ニ左ノ一項ヲ加フ

昭和十二年十月九日　遞信大臣　永井柳太郎

「アルバニア」國	同前

◎鐵道省告示第三百七十六號

陶器類、タイル類ニ對スル割引運賃左ノ通定ム

昭和十二年十月九日　鐵道大臣　中島知久平

一品名　陶器類。タイル類
一發驛　武豐。名古屋鐵道常滑、多屋
一著驛　梅小路。西ノ宮。住吉。東灘。湊川。小野濱。二條。湊町。稻荷。桃山。南海鐵道淺香山、住吉東
一扱種別　貸切扱
一期間　自昭和十二年十月九日　至昭和十三年三月三十一日
一賃率　省線內普通賃率ノ二割五分減
一條件　一般賃率ニ依リ通計四、〇〇〇噸以上託送シタルモノニ對シ二、一〇〇噸ニ達シタル日ノ翌日以後ノ託送噸數ニ就キ省所定ノ手續（運輸帳表取扱手續）ニ依リ既收運賃ト本賃率ニ依ル運賃トノ差額ヲ拂戾スモノトス

◎鐵道省告示第三百七十七號

亞鉛鑛ニ對スル割引運賃左ノ通定ム

昭和十二年十月九日　鐵道大臣　中島知久平

一品名　亞鉛鑛
一發驛　京都電燈越前電氣鐵道大野口
一著驛　大牟田
一扱種別　貸切扱
一期間　自昭和十二年十月十日　至昭和十三年三月三十一日
一賃率　省線內十七級賃率ノ二割減
一條件　一般賃率ニ依リ通計一、〇〇〇噸以上託送シタルモノニ對シ省所定ノ手續（運輸帳表取扱手續）ニ依リ既收運賃ト本賃率ニ依ル運賃トノ差額ヲ拂戾スモノトス

◎鐵道省告示第三百七十八號

織物類及綿糸ニ對スル割引運賃左ノ通定ム

昭和十二年十月九日　鐵道大臣　中島知久平

一品名　織物類。綿糸
一發驛　尾張一ノ宮。木曾川
一著驛　梅小路。梅田。小野濱
一扱種別　貸切扱
一期間　自昭和十二年十月十四日　至昭和十三年三月三十一日
一賃率　普通賃率ノ二割減
一條件　一般賃率ニ依リ通計八、〇〇〇噸以上託送シタルモノニ對シ三、〇〇〇噸ニ達シタル日ノ翌日以後ノ託送噸數ニ就キ省所定ノ手續（運輸帳表取扱手續）ニ依リ既收運賃ト本賃率ニ依ル運賃トノ差額ヲ拂戾スモノトス

正誤

昨八日遞信省告示第三千三號中五、空中線電力ノ部『無線電信　七五「ワット」』ハ『無線電話　七五「ワット」』ノ誤　遞信書記官

本月六日鐵道省告示第三百七十五號末尾ニ左ノ一項ヲ脫ス　鐵道書記官

同札幌運輸、保線各事務所ノ項所管區域ノ欄中「江差線、」ノ下ニ「函山線、」ヲ加フ

昨八日內務省告示第六百二號中二二七頁三段九行「綠場町」ハ「緣場町」ノ誤植

第3232号　本文

敍任及辭令

(閣)昭和十二年八月十六日
敍正六位　從六位勳六等　新田愼一
敍正七位　從七位　山內達雄
(閣)昭和十二年十月六日
敍正五位　從五位勳三等　後藤直延
敍正六位　從六位　小澤重雄
敍從六位　正七位　相澤包助
(閣)昭和十二年十月七日
正五位勳三等　中村晋吉
從四位勳三等　荻洲立兵
同　岩松義雄
同　吉住良輔
（各通）
從四位勳三等功五級　佐原敬二
同　上村淸太郎
正四位勳三等　谷本淸心
同　野滿隆治
同　笠井健太郎
敍勳二等授瑞寶章
正六位勳四等　原松一
同　岡島重徹
同　廣田明
從五位勳四等　山田喜藏
正六位勳四等　小國一雄
同　服部尙志
同　根岸四
同　根東龍太郎
同　小澤重義
同　金川耕作
同　酒井阿穪生
同　早瀨秀夫
從五位勳四等　土正雄
正六位勳四等　有田俊夫
同　稻垣弘毅
同　近藤玉衞
同　石田豐藏
同　山田兵三
從五位勳四等　山口京一
正六位勳四等　小川雪松
同　矢ヶ崎節三
同　大本四郎
同　磯部幸助
同　加藤圭二
（各通）
同　金子篤
同　箕浦元義
同　横山利正
同　林田金城
從五位勳四等功五級　木村直樹
從五位勳四等　佐々田謹太郎
同　佐々木宗治
同　土谷直二郎
同　山內保
同　安達保藏
正五位勳四等　西川武
從五位勳四等　山本武次
同　川添長太郎
從四位勳四等　石川剛
正四位勳四等　春木節郎
正四位勳四等男爵　武井守成
正五位勳四等　高橋淸
同　森新治郎
同　大山松次郎
從四位勳四等　栗山重信
同　西川正治
同　太田原豐一
同　小宮悅造
同　鈴木賀一郎
從五位勳四等功五級　渡邊卯一郎
敍勳三等授瑞寶章
正七位勳五等　伊藤留松
同　高橋正次
正六位勳五等　細貝作藏
正七位勳五等　大場逸三郎
同　早田正義
同　野村秀尾
同　室木武雄
同　齊藤勝惠
同　尾尻義馬
從六位勳五等　河野治作
同　須藤久
同　佐伯侃二
同　遠藤芳男
同　佐々木貞治
同　山本憲一
正六位勳五等　江口庸太郎
同　渡邊浩
正五位勳五等　坂口岩七
同　御巫淸白
正六位勳五等　宇島良雄
從五位勳五等　重松於菟彦
正六位勳五等　本居友三郎
正五位勳五等　小池信太郎
正六位勳五等　織田義重
從五位勳五等　田代元俊
正五位勳五等　橋本精次
從五位勳五等　小林衞
同　櫻井喜三郎
同　內藤節爾
正五位勳五等　山田滋朗
（各通）
同　相原守正
同　沖原定
同　松本官平
同　坂崎成敏
從四位勳五等　高橋理一郎
同　馬場賀訓
同　笹慶一
同　金子秀顯
正五位勳五等　周防正季
從四位勳五等　鰺澤惟助
同　橋本恒五郎
同　千綿榮六
正五位勳五等　中村健吾
同　德永晋作
同　坂元常樹
正七位勳五等　水木龜治郎
正五位勳五等　高井信一
同　加藤三郎
同　山中良樹
同　今吉敏雄
同　林信夫
同　長崎惣之助
同　川崎貫一郎
從四位勳五等　加藤正擴
正五位勳五等　塚原末吉
從四位勳五等　太田康治
同　碓居龍太
正五位勳五等　豐田琭
正五位　渡邊宗太郎
同　吉田洋一
同　杉山繁輝
同　石橋雅義
敍勳四等授瑞寶章

任朝鮮總督府鐵道局參事　朝鮮總督府鐵道局書記　永田龜治
敍高等官七等
敍從七位　永田龜治
(閣)昭和十二年十月八日
任內務事務官　社會局事務官正六位　安中忠雄
敍高等官四等
兼任鹿兒島高等農林學校生徒主事　鹿兒島高等農林學校教授從六位　澁谷正健
敍高等官五等
任警視廳事務官　警視廳警視陸軍砲兵少尉正七位　保岡武久
敍高等官六等

富山縣屬　小野裕
任警視廳警視
敍高等官七等
社會局屬　龜井光
大阪府屬　丹羽寒月
千葉縣屬　太田政明
栃木縣屬　飼手眞吾
（各通）青森縣屬兼青森縣警部　池田正雄
秋田縣屬　松岡敎之
鳥取縣屬　高辻正巳
山口縣屬　村井順
德島縣屬兼德島縣警部　中川幸雄
鹿兒島縣屬兼鹿兒島縣警部　山口一夫
任地方事務官
敍高等官七等
安東中學校教諭兼安東中學校舍監從七位　赤澤要雄
公立中學校教諭ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
三重縣立多氣實業學校教諭陸軍步兵少尉正八位　川本丈三
公立實業學校教諭ニ任ス
高等官八等ヲ以テ待遇セラル
平安北道產業技手　青木三郎
咸鏡北道產業技手　齋藤喜重
（各通）
朝鮮產業技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
都市計畫地方委員會事務官兼內務事務官　江口見登留
免本官專任內務事務官
陸軍步兵大佐　齋藤正銳
文部省體育官　小笠原道生
東京帝國大學教授　谷津直秀
同　中井猛之進
同　坪井誠太郎
同　西川正治
同　柴田雄次
東京文理科大學教授　山羽儀兵
同　小野澄之助
東京高等師範學校教授　武原熊吉
同　藤本治義
同　村地長孝
同　渥美正
同　板倉贊治
同　野尻重雄
同　二宮文右衞門
同　野口源三郎
同　森力
東京高等師範學校教諭　佐藤卯吉
同　三苫正雄
東京女子高等師範學校教授　林太郎
同　堀七藏
東京女子高等師範學校教諭　戶倉ハル
第六臨時教員養成所教授　佐々木等
（各通）
第一高等學校教授　平井富夫
東京美術學校教授　松田義之
東京音樂學校教授　高折宮次
同　澤崎定之
同　片山潁太郎
體育研究所技師　大谷武一
正三位勳一等　嘉納治五郎
正五位勳三等　木村正義
遊佐慶夫
正三位勳二等　高倉卯三麿
同　野村淳治
正四位勳四等　北豐吉
同　細田謙藏
同　高野佐三郎
從四位勳五等　水野彌作
從五位勳四等　山口敏彦
正五位勳五等　伊藤信一郎
從六位勳五等　鈴川信一
小川金之助
田代共次
高橋誠一郎
中桐確太郎
小林澄兄
鈴木春視
教員檢定委員會臨時委員被免（以上八日內閣）
故陸軍步兵大佐從五位勳三等　後藤直延
特旨ヲ以テ位一級追陞セラル（七日宮內省）
外務省歐亞局長　東鄕茂德
滿洲國ヘ出張ヲ命ス
領事　桑折鐵次郎
賜一級俸
「サンダカン」在勤ヲ命ス（以上七日外務省）
外務事務官　甲斐文比古
「ソヴィエト」聯邦、「ポーランド」國、獨國、蘭國、白耳義國及佛國ヘ出張ヲ命ス（七日同）
地方事務官　佐藤英之助
五級俸下賜（九月二十八日內務省）
社會事業主事　佐々木梵成
東京府社會事業主事ニ補ス
同　任勢都
和歌山縣社會事業主事ニ補ス
衞生技師　諸岡伍夫
山口縣衞生技師ニ補ス
鐵道局長　長崎惣之助
都市計畫群馬地方委員會委員ヲ命ス
都市計畫茨城地方委員會委員ヲ命ス
陸軍步兵大佐　齋藤正銳
都市計畫栃木地方委員會委員ヲ命ス
陸軍少將　渡邊正夫
都市計畫栃木地方委員會委員ヲ免ス（以上八日同）
陸軍步兵中佐　楠山秀吉
普通試驗委員、官國幣社神職尋常試驗委員ヲ免ス
同　額田坦
普通試驗委員、官國幣社神職尋常試驗委員ヲ命ス（以上八日陸軍省）
廣海軍工廠附海軍技師　大久保隆式
補佐世保海軍工廠造機部部員（八日海軍省）
海軍少將　杉山俊亮
高等軍法會議判士ヲ免ス（八日同）
檢事　枇杷田源介
三級俸下賜（八日司法省）
少年審判官　松井善一
一級俸下賜
大阪少年審判所勤務ヲ命ス
東京區裁判所檢事兼東京刑事地方裁判所檢事　枇杷田源介
退職ヲ命ス（以上八日同）
東京帝國大學教授　東龍太郎
東京帝國大學評議員ヲ命ス
同　橋田邦彦
依願東京帝國大學評議員ヲ免ス
京都帝國大學教授　時野谷常三郎
京都帝國大學評議員ヲ命ス
同　天野貞祐
依願京都帝國大學評議員ヲ免ス
京都帝國大學學生主事　長崎太郎
三級俸下賜
金澤醫科大學教授　古屋芳雄
賜本俸四級俸
金澤醫科大學助教授　村上賢三
本俸七級俸下賜
同　池本五月
（各通）
同　岡本肇
本俸八級俸下賜
同　沖山政一
本俸十級俸下賜
神戶高等商船學校教授　豐田利一郎
（各通）
同　林信夫
四級俸下賜
浦和高等學校教授　鈴木昭
六級俸下賜
同　藤田德太郎
七級俸下賜（以上八日文部省）
公立中學校教諭　赤澤要雄
福岡縣宗像中學校教諭ニ補ス
公立實業學校教諭　川本丈三
三重縣立多氣實業學校教諭ニ補ス

第3232号　本文

第3232号 本文

公立高等女學校長兼公立高等女學校敎諭 小野 三郎
公立學校職員分限令第八條第一項第五號ニ依リ休職ヲ命ス
濱松高等工業學校敎授 大島重太郎
滿洲國ヘノ出張ヲ免ス（以上十月八日同）
鑛山監督局書記官 海老根 駿
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ東京、神奈川、新潟、千葉、栃木、靜岡地方森林會議員ヲ命ス
同 保科 治朗
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ埼玉、群馬、岐阜、長野地方森林會議員ヲ命ス
鑛山監督局長 中村 幸八
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ宮城地方森林會議員ヲ命ス
鑛山監督局書記官 齋藤 大助
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ靑森、山形地方森林會議員ヲ命ス
同 岩武 照彥
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ岩手、秋田地方森林會議員ヲ命ス
同 桑田 俊夫
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ福井、富山、島根、廣島、德島地方森林會議員ヲ命ス
同 椎野 幸雄
地方森林會規則第三條第二項第三號ニ依リ福岡、鹿兒島、沖繩地方森林會議員ヲ命ス
地方農林技師 高橋 一夫
第十三回靜岡縣畜産共進會審査長ヲ囑託ス
同 盛田四位平
第九回山形縣種牛共進會審査長ヲ囑託ス
同 星野 爲雄
第一回富山縣種緬羊共進會審査長ヲ囑託ス
同 安藤 順治
第二十四回島根縣畜産共進會審査長ヲ囑託ス（以上十月八日農林省）

遞信技師 齋藤 齊
五級俸下賜
工務局勤務ヲ命ス
大臣官房保健課兼務ヲ命ス（十月八日遞信省）
鐵道局技師 瀬戸義太郎
六級俸下賜（十月八日鐵道省）
朝鮮總督府道技師 庄田眞次郎
慶尚北道在勤ヲ命ス（九月八日朝鮮總督府）
朝鮮總督府專賣局技師 櫻井 眞治
京城地方專賣局在勤ヲ命ス
製造課勤務ヲ命ス
專賣局製造課兼務ヲ命ス
同 原田 晋作
平壤地方專賣局在勤ヲ命ス
製造課勤務ヲ命ス
同 立石 貞助
大邱地方專賣局在勤ヲ命ス
收納課勤務ヲ命ス
同 幡鎌芳三郎
專賣局研究所素砂支所長ヲ命ス
同 澤 正治
專賣局研究所素砂支所勤務ヲ命ス
同 羽島 久雄
京城地方專賣局兼務ヲ命ス
專賣局研究所朱安支所長ヲ命ス
專賣局朱安出張所長兼務ヲ命ス（以上九月九日同）
朝鮮總督府遞信副事務官 野村 隆吉
（各通）同 重松 武雄
同 田崎 勇造
七級俸下賜
同 橋本 治吉
（各通）同 須々木貞雄
八級俸下賜
朝鮮總督府遞信技師 津島 久康
九級俸下賜
同 山本 久富
同 足立 斌
（各通）同 安部 明
十級俸下賜

朝鮮總督府專賣局技師 鈴木 球雄
八級俸下賜
專賣局南市出張所長ヲ命ス（以上九月十日同）
朝鮮總督府遞信技師 杉本 良一
十級俸下賜
朝鮮公立高等普通學校敎諭 稻田 良助
六級俸下賜
補光州公立高等普通學校敎諭
朝鮮公立女子高等普通學校敎諭 持地 佐吉
七級俸下賜
補光州公立女子高等普通學校敎諭
朝鮮公立實業學校敎諭 金子孝次郎
八級俸下賜
補沙里院公立農業學校敎諭
同 江島 英雄
七級俸下賜
補木浦公立商業學校敎諭
朝鮮總督府遞信技師 小森總左ヱ門
九級俸下賜（以上九月十日同）
朝鮮總督府鐵道局技師 芥田 富太
八級俸下賜
朝鮮總督府中央試驗所技師 室井 渡
十一級俸下賜
朝鮮總督府道理事官 安倍 吉郎
七級俸下賜
全羅南道在勤ヲ命ス
朝鮮公立實業學校敎諭 元 洪九
七級俸下賜
補安州公立農業學校敎諭
朝鮮產業技師 植田 繁十
十級俸下賜
京畿道産業技師ニ補ス（以上九月十四日同）
朝鮮總督府營林署技師 早瀨 利康
八級俸下賜
惠山鎭營林署長ヲ命ス
同 大島 治秀
六級俸下賜
朝鮮總督府道技師 塩見 節二
四級俸下賜（以上九月十五日同）

朝鮮總督府技師 內田 襄
（各通）同 榛葉 朗
同 市來 惟義
十一級俸下賜
內務局勤務ヲ命ス
同 伊佐山伊三郎
五級俸下賜
警務局勤務ヲ命ス（以上九月十日同）
朝鮮總督府銀行檢査官 淺間 健
六級俸下賜
財務局勤務ヲ命ス
朝鮮總督府司稅官 增子 善重
八級俸下賜
補元山稅務署長
同 金 聖煥
八級俸下賜
補全州稅務署長
朝鮮總督府敎誨師 淺井 暎雄
八級俸下賜
海州刑務所在勤ヲ命ス
朝鮮總督府司稅官 高久 榮
補京城稅務署長
同 山部 義男
補平壤稅務署長
同 小野 重人
補仁川稅務署長（以上九月十七日同）
朝鮮總督府遞信事務官 小川 要次
遞信局保險運用課長兼遞信局航空課長ヲ命ス
朝鮮總督府遞信副事務官 麻生 憲治
釜山郵便局長ヲ命ス
同 岡 文一
元山郵便局長ヲ命ス
朝鮮總督府遞信事務官 田中 靜夫
遞信局保險運用課長兼務ヲ免ス（以上九月十八日同）
地方農林技師 伊藤 義輝
十一級俸下賜（九月三十日北海道廳）

公立高等女學校敎諭 棚井 達
年功加俸年額金百九拾貳圓下賜（八月二十八日神奈川縣）
公立實業學校長 柏原 博
六級俸下賜（十月五日兵庫縣）
公立中學校敎諭 秋山峰太郎
年功加俸年額金壹百九拾貳圓下賜（九月三十日長崎縣）
公立實業學校敎諭 川名 忠藏
九級俸下賜（八月十六日千葉縣）
公立中學校長 大野 芳麿
年功加俸年額金壹百四拾四圓下賜（八月三十一日山梨縣）
公立實業學校敎諭 佐藤新四郎
四級俸下賜（九月二十七日岩手縣）

宮廷錄事

◎謁見 本邦駐劄暹羅國特命全權公使プラ、ミトラカム、ラクサ今般轉任歸國ニ付御暇乞ノタメ昨八日午前十時 天皇陛下ニ謁見同十一時夫人同伴 皇太后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

◎御斂葬濟 故多嘉王御斂葬一昨七日午後四時十五分滯リナク濟マセラレタリ

◎幣帛下賜 判事安藤平卒去ニ付一昨七日幣帛ヲ下賜セラレタリ

彙報

○官廳事項

◎本邦駐劄諾威國公使歸任 本邦駐劄諾威國特命全權公使フィン、コーレンハ一時歸國中ノ處今般歸任セル旨同公使ヨリ去月三十日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎本邦駐劄瑞西國公使歸任 本邦駐劄瑞西國特命全權公使ヴァルター、ツルンヘールハ豫テ賜暇歸國中ノ處去月三十日歸任セル旨同公使ヨリ同日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎本邦駐劄和蘭國公使歸任 本邦駐劄和蘭國特命全權公使ゼネラル、イェー、セー、パブストハ豫テ賜暇歸國中ノ處今般歸任セル旨同公使ヨリ去月三十日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎帝國學士院會員族籍變更 鹿兒島縣士族帝國學士院會員今村明恒ハ今般東京府ヘ其族籍ヲ變更セリ

◎兼任 朝鮮黃海道公立小學校長（奏任待遇）朝鮮公立小學校訓導河野親義ハ去月十四日朝鮮公立普通學校訓導ヲ兼任セリ

◎休職 公立實業學校敎諭佐野福太郎ハ本年八月六日公立學校職員分限令第八條第二項ニ依リ休職ト爲レリ

◎休職滿期 休職鐵道省事務官西條軍十郎ハ去月二十七日休職滿期ト爲レリ

◎退職 廣島縣公立小學校長佐々木貞雄ハ本年八月三十一日、三重縣公立小學校長杉岡麗純ハ去月十八日、大阪府公立小學校長平田利胤、島根縣公立小學校長八島寛治ハ同三十日孰モ願ニ依リ退職ヲ命セラレタリ

◎勳等及從軍記章等褫奪 勳章褫奪令第一條及第六條ニ依リ勳等及明治三十七八年從軍記章、大正三四年從軍記章、大正三年乃至九年戰役從軍記章、戰捷記章、第一回國勢調查記念章、大禮記念章、韓國併合記念章ヲ褫奪セラレタル者左ノ如シ

氏名ノ下ニ在ル數字ハ褫奪ノ年月日ナリ

勳七等及明治三十七八年從軍記章大正三四年從軍記章戰捷記章
天山 鶴仙（昭和一二、九、二）
勳七等及明治三十七八年從軍記章
舊姓上田 益田 俊士（一二、八、二四）
勳八等及明治三十七八年從軍記章第一回國勢調查記念章大禮記念章（大正、昭和）
秋山 忠平（一二、六、二四）
勳八等及明治三十七八年從軍記章
高橋 與藏（一二、五、九）
長尾幾次郎（一二、七、二）
野村松太郎（一二、四、六）
石森谷五郎（一二、四、二五）

勳八等及大正三四年從軍記章戰捷記章韓國併合記念章
鈴木楢太郎（一二、五、一八）
勳八等及大正三四年從軍記章戰捷記章
岡川竹次郎（一二、七、二五）
勳八等及大正三年乃至九年戰役從軍記章
河野六三郎（一二、七、一七）
大正三年乃至九年戰役從軍記章
福下 吉治（一二、一、二三）
山本 榮藏（一二、五、二三）
上坂 格（一二、九、三）
大禮記念章（昭和）
增田 作治（一二、七、三〇）
西向喜代一（一二、六、二八）

◎官吏薨去及死去 東京帝國大學名譽敎授帝國學士院會員從三位勳二等高松豐吉ハ去月二十七日薨去シ 退役海軍特務少尉正七位勳六等倉野伊兵衞ハ同三日、同看護特務少尉正八位勳六等杉本敎八ハ同二十一日孰モ死去セリ

◎敎職死去 公立實業學校敎諭從七位石原千平ハ本年八月二十二日死去セリ

○司法

◎辯護士名簿登錄等 昭和十二年九月中ニ於ケル辯護士名簿登錄、登錄換及登錄取消左ノ如シ（司法省）

月日	事由		新所屬辯護士會 所屬辯護士會	氏名
登錄				
九月六	請求		宇都宮	末藤善三郎
二五	同		橫濱	川名仲司郎
登錄換				
四	請求	岡山	大阪	豐田 秀男
一〇	同	宇都宮	東京	戶恒 倉三
登錄取消				
六	請求		東京	內田 淸吉
同	同		那覇	石川 善盛
一三	同		名古屋	日戶 英雄
同	同		第二東京	木村 英彥
一六	同		大阪	吉良 恒善
同	同		第一東京	三浦 節三
同	同		第二東京	亀山 洋三
二〇	同		同	橋田 政雄
同	同		東京	長谷川勇吉
同	同		第一東京	百村五郎左衛門
二一	同		東京	橋本 潔
同	同		同	伊藤 仁
同	同		同	門田 茂穗
二二	同		同	山本 嘉盛
同	同		同	岡 岩雄
二四	同		同	內田 義隆
同	同		仙臺	菅井 良助
同	同		東京	長谷川 寛
同	同		第二東京	深田 鎭雄
二七	同		東京	星野 民雄
同	同		同	東 里秀
三〇	同		第二東京	阿由葉幸司
一三	死亡		松山	石田 今次
一七	同		金澤	織田 平三
同	同		長崎	本多 泰隆
二〇	同		千葉	安部 遜
二二	同		大阪	山本 芳平
二七	同		東京	立松 懷淸
同	同		同	國友 東吾
同	同		同	松野倍治郎
一四	辯護士法第五條ニ該當		佐賀	高木 健助

○監獄

◎受刑者刑名刑期別 昭和十二年八月末日現在受刑者刑名刑期別左ノ如シ（△印ハ減）（司法省）

刑名刑期	男	女	計			增減	
			現在	前月末日	前年同月末日現在	前月比較	前年比較
懲役刑							
無期	五三四	一四	五四八	五四八	五二七	〇	二一
十五年以上	四八七	一一	四九八	五〇一	五〇四	△三	△六
十五年未滿	四五五	五	四六〇	四六二	四八三	△二	△二三
十年以下	四、九七五	七八	五、〇五三	五、〇九四	五、〇三七	△四一	一六
五年以下	八、一五二	一三三	八、二八五	八、二九八	八、一六三	△一三	一二二
三年以下	九、二四九	一五四	九、四〇三	九、四八六	九、五四五	△八三	△一四二
二年以下	一一、五四〇	一三四	一一、六七四	一一、八二七	一二、三四二	△一五三	△六六八
一年以下	一〇、三〇五	一四一	一〇、四四六	一〇、七二四	一一、五一六	△二七八	△一、〇七〇

六月以下	二、二〇七	四〇	二、二四七	二、四二八	二、五九〇	△一八一	△三四三
三月以下	四〇七	五	四一二	四四六	五三七	△三四	△一二五
計	四八、三一一	七一五	四九、〇二六	四九、八一四	五一、二四四	△七八八	△二、二一八
禁錮刑							
無期	七	—	七	六	六	一	一
十五年以上	六	—	六	六	六	〇	〇
十五年未滿	三	—	三	三	三	〇	〇
十年以下	一二	—	一二	一二	一二	〇	〇
五年以下	一四	—	一四	一五	一一	△一	三
三年以下	七	—	七	六	六	一	一
二年以下	七	—	七	七	五	〇	二
一年以下	三八	—	三八	三九	二九	△一	九
六月以下	一〇〇	—	一〇〇	一四二	一三三	△四二	△三三
三月以下	九三	—	九三	一七七	一五九	△八四	△六六
計	二八七	—	二八七	四一三	三七〇	△一二六	△八三
拘留計	一一五	九	一二四	一四七	一六二	△二三	△三八
合計	四八、七一三	七二四	四九、四三七	五〇、三七四	五一、七七六	△九三七	△二、三三九

○陸海軍

◎水路告示第三十九號

（一〇九一項……一一一一項）

昭和十二年十月九日　水路部長　太田垣富三郎

◎12年1091項(一時關係)＊

一時關係及豫告告示一覽表頒布

記事　昭和12年9月30日調査ニ依ル一時關係及豫告告示一覽表ヲ頒布ス所要ノ向ハ水路圖誌販賣所ヨリ交付ヲ受クルコトヲ得

前告示　12年827項(削除)

出所　水路部

◎12年1092項(一時關係)＊

北海道南岸―尾札部港　燈臺點燈復舊

記事　12年957項ヲ以テ故障ノ爲點燈休止ノ旨告示セル尾札部港船溜防波堤燈臺ハ點燈復舊セリ

位置　船溜防波堤外端

Lat. 41° 58'.8 N.　Long. 141° 00'.5 E.

(概位)

略記　F. G. 9½ m. 6¼ M.(U)

海圖　10――43

前告示　誌3A. 41頁及誌100A. 856番貼附ノ12年957項(削除)

出所　北海道廳

◎12年1093項(一時關係)＊

横濱港　第2區及第3區―外防波堤附近　船舶航行及繫留禁止並ニ解除、挂燈浮標移設及撤去

(1)記事　內務省横濱土木出張所ノ施行ニ係ル横濱港外防波堤工事ノ爲下記海面ニ於ケル一般船舶ノ航行及繫留ヲ禁止シ該區域ヲ示ス爲横濱港第4號挂燈浮標及同第1號挂燈浮標ヲ移設セリ(附圖參照)

甲禁止區域　南外防波堤延長線上現船舶航行及繫留禁止區域南西側ニ隣接スル長サ326米幅100米ノ矩形ノ區域

位置　Lat. 35° 26'.3 N.　Long. 139° 40'.3 E.

(概位)

横濱港第4號挂燈浮標

位置　Lat. 35° 26'.26 N.　Long. 139° 40'.25 E.　(概位)

略記　Fl. ev. 5 sec. 8¼ M.(Tempy.)

乙禁止區域　北外防波堤南端ヨリ其ノ中心線上北東方1,106米ノ地點ヲ基點トシテ44½°ノ方向ニ長サ900米ノ直線ノ兩側幅各75米ノ矩形ノ區域

位置　Lat. 35° 27'.9 N.　Long. 139° 41'.2 E.

(概位)

横濱港第1號挂燈浮標

位置　Lat. 35° 28'.06 N.　Long. 139° 41'.45 E.　(概位)

略記　Fl. ev. 5 sec. 8¼ M.(Tempy.)

期間　昭和12年10月10日至同13年3月31日間

(2)記事　12年5項ヲ以テ北外防波堤北東方下記位置海面(三角形)ニ於ケル一般船舶ノ航行及繫留禁止ノ旨告示セシ處之ヲ解除シ同區域ノ北東方ニ設置セル横濱港假設挂燈浮標(閃綠光)ヲ撤去セリ(附圖參照)

位置　Lat. 35° 27'.9 N.　Long. 139° 41'.2 E.

(概位)

略記　Fl. G. ev. 5 sec. 8¼ M.

海圖　66――67――(2)69

誌類　(1)誌1A. 追. 7頁――(1)誌100A. 19番、22番――誌1A. 40頁及誌100A. 19番貼附ノ12年5項、誌100A. 22番貼附ノ12年775項(2)(各削除)

出所　横濱稅關港務部

◎12年1094項(一時關係)＊

東京港―航路入口東側附近　假浮標代置

記事　12年961項ヲ以テ流失ノ旨告示セル東京港第4號浮標(紅塗)復舊迄從來ノ位置ニ下記假浮標ヲ代置ス

位置　航路入口東側

Lat. 35° 35'.67 N.　Long. 139° 47'.16 E.

(概位)

細目　樣式紅塗圓錐形鐵造浮標◎水面上高4米

海圖　1065――60――1061

誌類　誌1A. 44頁――誌100A. 4007番――12年961項(削除)

出所　燈臺局

◎12年1095項(一時關係)＊

東京港―稻第2砲臺附近　東京港第12號浮標復舊

記事　12年923項ヲ以テ修理ノ爲一時撤去ノ旨告示セル東京港第12號浮標(紅塗)ハ復舊セリ

位置　稻第2砲臺南西角ノ南南西方　約60米

Lat. 35° 37'.53 N.　Long. 139° 45'.88 E.

(概位)

海圖　1065――60――1061

前告示　誌1A. 44頁及誌100A. 4011番貼附ノ12年923項(削除)

出所　燈臺局

◎12年1096項(一時關係)＊

本洲南岸　伊勢海―四日市港　第2號挂燈浮標復舊、假浮標撤去

記事　12年998項ヲ以テ修繕ノ爲撤去ノ旨告示セル四日市港第2號挂燈浮標(閃紅光)ハ復舊シ同位置ニ代置セル紅塗圓錐形假浮標ハ撤去セリ

位置　防波堤燈臺ノ北西方　約4鏈

Lat. 34° 56'.73 N.　Long. 136° 39'.35 E.

(概位)

略記　Fl. R. ev. 3 sec. 6 M.

海圖　94――1051

前告示　誌1A. 106頁及誌100A. 97番貼附ノ12年998項(削除)

出所　燈臺局

◎12年1097項(一時關係)＊

大阪港　航行禁止區域追加並ニ期間延長

(1)記事　大阪市ノ施行ニ係ル港內浚渫作業ノ爲下記區域內ニ於ケル一般船舶ノ航行ヲ禁止ス(附圖參照)

(S)木津川河口ニ於テ

區域　別紙附圖ニ示ス(S)區域內ニ於テ浚渫船ヲ中心トシテ前方130米、後方80米、左右各35米ノ矩形區域(隨時移動ス)

位置　Lat. 34° 37'.4 N.　Long. 135° 26'.9 E.　(概位)

期間　昭和12年10月1日至同13年3月末日間

(2)記事　12年367項ヲ以テ告示セル大阪港修築工事施行ニ係ル浚渫作業區域中木津川運河西口南西方(M)區域ハ一部變更シ梅町船渠入口西側ニ於ケル(F)區域ト共ニ昭和13年3月31日迄夫々航行禁止期間ヲ延長セリ

(M)木津川運河西口南西方附近ニ於テ

區域　別紙附圖ニ示ス(M)區域內ニ於テ浚渫船ヲ中心トシテ前方130米、後方80米、左右各35米ノ矩形區域(隨時移動ス)

位置　Lat. 34° 37'.7 N.　Long. 135° 27'.2 E.　(概位)

期間　昭和12年10月1日至同13年3月31日間

(F)梅町船渠入口西側ニ於テ

區域　(F)區域內ニ於テ浚渫船ヲ中心トシテ前方130米、後方80米、左右各35米ノ矩形區域(隨時移動ス)

位置　Lat. 34. 38'.9 N.　Long. 135° 25'.1 E.　(概位)

期間　昭和12年10月1日至同13年3月31日間

注意　12年617項附圖ハ別紙附圖(1面)ニ依リ適宜改補(F區域禁止區間共)ノ上使用スルヲ便トス

海圖　123

誌類　誌2. 93頁――12年367項(M)(削除)――12年367項(F)――12年617項附圖

出所　大阪稅關港務部

◎12年1098項(一時關係)＊

大阪港―第5區　船舶航行禁止解除

記事　12年879項ヲ以テ特殊施設作業ノ爲航行禁止ノ旨告示セル大阪港第5區木津川口至大和川口附近下記4界線ニ依リ圍マレタル區域ノ航行禁止ハ解除セリ

位置　Lat. 34° 37' N.　Long. 135° 27' E.　(概位)

(1)北界線　木津川尻南防波堤燈臺ト夫ヨリ112° 約800米ノ地點ニ引キタル線

(2)南界線　大和川口北岸南西角ト夫ヨリ274° 約60米埋立工事中區域ニ達スル點ニ引キタル線

(3)東界線　木津川口南角ト大和川口北岸南西角トヲ結ブ護岸

(4)西界線　木津川尻南防波堤ト同防波堤ニ南接スル埋立工事中區域東方護岸(海圖上點線ニテ記載ノモノ)

備考　12年617項附圖ハ本項ニ依リ適宜改補ノ上使用スルヲ便トス

海圖　123――1103

前告示　誌2. 93頁貼附ノ12年879項(削除)――12年617項附圖

出所　昭和12年9月29日官報遞信省告示2977號

◎12年1099項(一時關係)

神戸港―第3區　沈船存在

記事　神戸港東防波堤12北燈臺ノ東方下記位置ニ鐵材ヲ積載セル無檣ノ艀沈沒セリ

位置　東防波堤12北燈臺ヨリ100°　500米

Lat. 34° 39'.93 N.　Long. 135° 12'.70 E.

(概位)

備考　上記沈艀位置ニ紅旗ヲ揭揚シアリト謂フ

海圖　101――1103――150

誌類　誌2追. 24頁

出所　神戸稅關港務部

◎12年1100項＊

內海　下關海峽―下關漁港　小瀬戸海峽締切工事完了

記事　下關市竹崎町地先南端ヨリ南南西方約300米陸岸ニ至ル區域(海圖上斷線ヲ以テ示ス埋立工事中區域)ノ締切工事ハ完了セリ

位置　下記(イ)(ロ)間ノ區域

(イ)竹崎町地先南端　Lat. 33° 56'.8 N.　Long. 130° 55'.5 E.　(概位)

(ロ)對岸埋立地　Lat. 33° 56'.7 N.　Long. 130° 55'.3 E.　(概位)

注意　(1)海圖上上記區域ヲ示ス斷線ヲ實線ニ改記シ區域內ノ砂岸線、水深、等深線及附記ノ「埋立工事中」ヲ削除ス

(2)書誌2號追. 74頁17行「爲目下工事中ナリ」ヲ削除ス

海圖　128――1226――1225――185

誌類　(注意2)誌2追. 74頁――11年1205項、12年700項

出所　下關漁港修築事務所

◎12年1101項(一時關係)

九州南岸　鹿兒島港附近―神瀬燈標　點燈休止

記事　鹿兒島港外神瀬燈標(不動紅光)ハ樓臺修理ノ爲下記期間點燈ヲ休止ス

位置　鹿兒島港外南東方

Lat. 31° 33'.8 N.　Long. 130° 35'.6 E.

(概位)

略記　F. R. 10 m. 9¼ M.(U)

期間　昭和12年9月29日至同年10月25日間

海圖　214――221――1221

誌類　誌4. 254頁――誌100A. 609番

出所　鹿兒島港務所

◎12年1102項

朝鮮東岸―羅津港　繫船浮標設置

記事　羅津港船溜防波堤南東方ニ南及北兩繫船浮標ヲ設置セリ

(1)北繫船浮標

位置　第1埠頭東端ノ北東方　約750米

Lat. 42° 13'.88 N.　Long. 130° 17'.85 E.

(2)南繫船浮標

位置　第1埠頭東端ノ東方　約740米

Lat. 42° 13'.70 N.　Long. 130° 17'.97 E.

樣式　紅塗圓壔形鐵造(2箇共)

備考　上記兩繫船浮標ハ羅津稅關ノ保管ナルニ付之ヲ使用セントスル船舶ハ羅津稅關ノ許可ヲ要ス

注意　(1)海圖上上記繫船浮標ヲ記載シ北方ノモノニ"(N)"、南方ノモノニ"(S)"ヲ附記ス

(2)書誌6號A追. 32頁5行次挿入ノ12年591項別紙ヲ削除ス

海圖　315

誌類　†誌6A. 192頁――(注意2)誌6A. 追. 32頁

出所　昭和12年9月29日朝鮮總督府官報告示706號

◎12年1103項

朝鮮東岸―汀灘港　現狀ニ就テ

記事　汀灘港五十川河口左岸ニ「左岸防沙堤」ヲ築造シ港ノ浚渫ヲ施行セリ其ノ他港ノ現狀ハ圖載ノモノト相違スル處アリ

位置　左岸防沙堤基部

Lat. 37° 25'.9 N.　Long. 129° 11'.5 E.

(概位)

注意　別紙附圖(1面)ニ依リ海圖ヲ改補ス

海圖　1275(汀灘港)

誌類　†誌6A. 94頁

出所　朝鮮總督府遞信局

◎12年1104項(一時關係)

朝鮮南岸　所里島燈臺　霧信號休止

記事　所里島燈臺(群閃白光)附設ノ霧信號(霧笛)ハ樓臺修理ノ爲昭和12年9月24日ヨリ當分ノ間吹鳴ヲ休止ス

位置　所里島南端

Lat. 34° 24'.5 N.　Long. 127° 48'.2 E.

(概位)

備考　復舊ノ上ハ更ニ告示ス

海圖　1253――1254――304

誌類　誌6A. 290頁――誌100A. 1166番

出所　朝鮮總督府遞信局

◎12年1105項

朝鮮西岸―木浦港　繫留信號ニ就テ

記事　木浦稅關長ハ港內ニ於テハ浮棧橋ニ繫留スル船舶ニ對シ同所信號柱ニ下記信號ヲ揭揚ス

信文	信號
(1)晝間	
(イ)南側ニ繫留	信號柱ノ右腕木ニ船主旗又ハ取扱店旗及黄塗鼓形信號標ヲ揭グ
(ロ)北側ニ繫留	信號柱ノ右腕木ニ船主旗又ハ取扱店旗及紅塗三角形信號標ヲ揭グ
(ハ)繫留不許可	信號柱ノ右腕木ニ紅塗圓形信號標2箇ヲ揭グ

備考　船主旗又ハ取扱店旗ノ外左腕木ニ船名符字信號ヲモ揭揚スルコトアルベシ

第3232号本文

(2)夜間
（イ）南側ニ繋留　紅燈ノ下ニ白燈ヲ掲ク
（ロ）北側ニ繋留　白燈ノ下ニ紅燈ヲ掲ク
（ハ）繋留不許可　紅燈2箇ヲ縱掲ス

位置　信號柱　Lat. 34° 46'.7 N. Long. 126° 23'.2 E. (概位)
注意　舊誌6號B追. 3頁「61頁21行至22行」ノ欄ヲ削除ス
誌類　十誌6B. 61頁——(注意)誌6B追. 3頁——誌90B. 392頁
出所　朝鮮總督府遞信局木浦海事出張所

●12年1106項

黄海北部　裴長山列島—瓜皮水道　暗岩存在

位置及水深　哈仙島西端大王山△(109)ヨリノ

	方位(度)	距離(米)	水深(米)
(1)	290	1,290	2.7
(2)	324	2,870	2.7

大王山△(109)　Lat. 39° 13'.9 N. Long. 122° 29'.4 E. (概位)
注意　（イ）海圖上上記2位置ニ5米等深線ヲ繞ラセル水深"2_7"ヲ記載シ各底質"R."ヲ附記ス
（ロ）海圖上上記位置(2)ノ南方約110米ニ記載セル○符ヲ附記ノ「水中障碍物(昭和12年)(P.A.)」ト共ニ削除ス
海圖　393——390——1404——(2)363
誌類　十誌12B. 272頁——12年930項(削除)
出所　水路部

●12年1107項

Gulf of Siam　Hatien Road—Point Nui Nai
燈臺　週期及光達變更

記事　Point Nui Nai 燈臺(閃白光)ノ週期(毎5秒ニ1閃)ハ毎2秒ニ1閃ニ、光達(20浬)ハ18浬ニ各變更セリ
位置　Pt. Nui Nai 上
Lat. 10° 22'.0 N. Long. 104° 26'.7 E. (概位)
略記　Fl. ev. 2 sec. 63 m. 18 M.
細目　燈質閃白光、毎2秒ニ1閃●光達18浬●其ノ他從前通
注意　舊誌13號A追. 30頁「161頁17行、18行」ノ各欄ヲ削除ス
海圖　743(分圖共)——735——737——529B
誌類　十誌13A. 161頁——(注意)誌13A. 追. 30頁——十誌100B. 163番
出所　英告示1937年1456項

●12年1108項

Singapore—Keppel Harbour　浮標設置

位置　Royal Singapore Yacht Club ▨(中央)(Lat. 1° 16'.1 N. Long. 103° 50'.9 E. 概位)ヨリノ

	方位(度)	距離(鏈)
（イ）	135	1.7
（ロ）	135	3.5

（ハ）
No. 17 立標(Lat. 1° 15'.1 N. Long. 103° 50'.9 E. 概位)ヨリノ

方位(度)	距離(鏈)
90	0.7

樣式　（イ）、（ロ）　白塗圓錐形
（ハ）　黒塗圓筒形
注意　海圖上上記 Yacht Club ▨ニ"(F. S.)"ヲ附記シ置クヲ要ス
海圖　626——625——747——748——750
誌類　十誌17. 239頁、257頁
出所　Singapore 告示1937年26項

●12年1109項

Malacca Strait 東側　Penang Harbour 東側—Prai River 河口南側　燈竿位置變更

記事　Prai River 河口南方埋立地(Southern Reclamation)西端 Tr. ○ノ北北西方約120米ニ於ケル燈竿(不動綠光)ハ南方約300米ニ位置變更セリ
位置　Fort Cornwallis F. S. ヨリ 149° 2.95浬
Lat. 5° 22' 45" N. Long. 100° 22' 19" E. (概位)
略記　F. G. 18 ft. 2 M.
注意　舊誌100號B. 909番經緯度欄中"5 22.9"ヲ"5 22.8"ニ改記ス
海圖　642——637
誌類　(注意)誌100B. 909番
出所　米告示1937年2442項

●12年1110項

Borneo 北東岸—Baguan Island　現狀ニ就テ

記事　Baguan Island ノ岸線及附近淺瀬ハ圖載ト相違スル處アリ
位置　Lat. 6° 06'.3 N. Long. 118° 27'.0 E. (概位)
注意　別紙貼附圖(5面)ニ依リ海圖ヲ改補ス
海圖　542——541——758——696——529A
誌類　十誌15C. 169頁
出所　英告示1937年856項

●12年1111項

Celebes 東岸　Gulf of Tomini—Gorontalo Road　繋船浮標位置現狀等

(1)記事　泊地内繋船浮標(4箇)ノ位置下記ノ通ナリ
位置　上陸所北北西方柱○(Lat. 0° 29'.9 N. Long. 123° 03'.4 E. 概位)ヨリノ

	方位(度)	距離(米)
（イ）	346	120
（ロ）	326½	220
（ハ）	201½	80
（ニ）	198	270

樣式　圓錐形(4箇共)
注意　(i)　（ロ）位置ノ東南東方約40米、（ハ）位置ノ西北西方約120米ニ圖載シアル繋船浮標(圓錐形)及（ハ）位置ノ西南西方約70米ニ圖載シアル繋船浮標(圓壺形)ヲ削除ス

(2)航路浮標不存在
位置　上記柱○ノ南方　約220米
Lat. 0° 29'.77 N. Long. 123° 03'.43 E. (概位)
樣式　圓錐形
注意　(ii)　舊誌19號追. 158頁7行中「三箇」ヲ「四箇」ニ改記ス
海圖　677(ゴロンタロ泊地)
誌類　(注意ii)誌19追. 158頁
出所　Batavia 告示1937年131項、1933年版蘭圖305號

●12年1112項

圖誌訂正

(1)海圖89號(分圖共)
本洲南岸駿河灣清水港貝島埼埋立地北北西角、蝶天埼附近及同埼ノ南南東方約4鏈折戸灣內(Lat. 34° 59'.5 N. Long. 138° 30'.3 E. 概位)ニ於ケル水深ヲ別紙貼附圖(4面)ニ依リ訂正ス(靜岡縣)

(2)海圖137號B—153號—100號A—100號B
內海備讚瀬戸北西方(Lat. 34° 23'.9 N. Long. 133° 34'.6 E. 概位)附近ニ記載セル「水島諸島」及"Mizusima Syotô"ヲ削除ス(水路部)

(3)海圖214號——221號——1221號
九州南岸鹿兒島市街南部甲突川河口北側(Lat. 31° 34'.5 N. Long. 130° 34'.1 E. 概位)ハ埋立ノ豫定ニシテ郡元町南方(Lat. 31° 32'.9 N. Long. 130° 33'.4 E. 概位)ノ埋立ハ竣工シ其ノ西側ヲ競馬場、北側ヲ紡績工場敷地トナシ新川河口ヲ二軒茶屋ノ東側ニ移セリ又同埋立地ヨリ甲突川河口ニ至ル岸線及陸上建物、道路、鐵道等ハ圖載ト著シク相違スルヲ以テ別紙貼附圖(3面)ニ依リ海圖ヲ改補ス(鹿兒島縣廳、鹿兒島市役所、同港務部)

(4)海圖2127號——2113號
「マーシャル」諸島「ロンゴラップ」島ノ島形及附近水深ハ圖載ト相違スル所アリ仍ッテ同島島名等ト共ニ別紙貼附圖(2面)ニ依リ海圖ヲ改補ス
位置　Lat. 11° 15'.0 N. Long. 166° 45'.0 E. (概位)
(水路部)

(5)書誌2號
（イ）目次3頁下ヨリ3行中「水島諸島」ヲ削除ス
（ロ）154頁20行ノ「水島諸島」ヲ削除ス
（ハ）155頁上方欄外ノ「水島諸島」ヲ削除ス
（ニ）地名索引18頁右欄下ヨリ9行「Mizusima Syotô 水島諸島……154」ヲ削除ス
(水路部)

●12年1113項(2區)

Australia 北岸—Clarence Strait 東方　淺瀬存在

位置及水深　Cape Hotham 燈臺(群閃白光、紅光分弧アリ)(Lat. 12° 02'.8 S. Long. 131° 17'.5 E. 概位)ヨリノ

	方位(度)	距離(浬)	水深(尋)(米)
(1)	45	18.3	3(5.7)
(2)	47	19.1	4(7.3)

注意　海圖上(1)淺瀬ニ3尋等深線(2)淺瀬ニ5尋等深線ヲ繞ラスヲ要ス
海圖　2651——(1)2641
誌類　十誌24B. 121頁、123頁
出所　Sydney 告示1937年128號

●12年1114項(2區)

Alaska Cross Sound—Lisianski Inlet　Lisianski Inlet 北方入口　燈臺設置

位置　Lisianski Inlet 北口西側、Column Pt ヨリ 204½° 1.43浬
Lat. 58° 05'.9 N. Long. 136° 28'.1 W. (概位)
略記　Fl. (U)
細目　燈質閃白光、毎10秒ニ1閃(閃1秒、暗9秒)●燭光數130●構造白塗小舍●無看守
海圖　3545——3544
誌類　十誌31A. 319頁
出所　米 Dep. of Com. 告示1937年1511項

●12年1115項(2區)

Alaska Pribilof Islands—St. Paul Island　無線羅針局等撤去

記事　St. Paul Island 南端附近ニ設置セル St. Paul 無線羅針局及海軍無線電信局ヲ撤去セリ
位置　Village Cove 南側
Lat. 57° 07'.3 N. Long. 170° 16'.3 W. (概位)
略記　3 R Trs. W. T. D. F.
注意　(1)海圖上上記位置附近ニ圖載セル3箇ノ○符及附記ノ"3 R. Trs."並ニ其ノ南西方ノ○符及附記ノ"W. T, DF"ヲ孰レモ削除ス(海圖3503號上ニテハ○符及"W. T. D. F."、海圖804號上ニテハ地名 St. Paul 1ノ下方ニ附記セル"Rstn."ヲ削除ス)
(2)舊誌31號A. 13頁3行中「及 St. Paul Island」ヲ削除ス
(3)舊誌31號B. 11頁15行中「及 St. Paul Island」ヲ削除ス
(4)舊誌31號B. 397頁4行中「⊙ St. Paul Island……(符字NPQ)」ヲ削除ス
(5)舊誌31號B. 400頁19行中「無線」至20行「3基及」迄、同頁21行「⊙」至22行「ヘシ」迄、同頁24行中「、無線羅針局」至「(1,188.7米)ニ」迄ヲ各削除ス
(6)舊誌31號B. 401頁8行至11行ヲ削除ス
(7)舊誌90號E. 375ノ7頁"NPQ"ノ行ヲ削除ス
海圖　3514——3503——804
誌類　(注意2)誌31A. 13頁——(注意3)誌31B. 11頁——(注意4)誌31B. 397頁——(注意5)誌31B. 400頁——(注意6)誌31B. 401頁——誌90E. 242ノ2頁635番(削除)、340ノ9頁1529番(削除)、362頁及363頁2529番(削除)、430頁及431頁4635番(削除)——(注意7)誌90E. 375ノ7頁
出所　米 Dep. of Com. 告示1937年1559項

●12年1116項(2區)

U. S. A. Washington Rosario Strait—Lawson Reef 西側 No. 2 打鐘掛燈浮標設置

位置　Davidson Rk. 燈標(閃白光)ヨリ　99° 1.8浬
Lat. 48° 24'.5 N. Long. 122° 46'.0 W. (概位)
略記　Fl. R. ev. 2½ sec. (Bell)(No. 2)
細目　燈質閃紅光、毎2.5秒ニ1閃(閃0.5秒、暗2.0秒)●燈高水面上12呎(3.7米)●燭光數40●打鐘浮標
海圖　3614——3605
誌類　十誌33. 110頁
出所　米 Dep. of Com. 告示1937年1505項、1937年版米海圖6380號

●12年1117項(2區)

U. S. A. Oregon—Columbia River　河川水先料變更

記事　Astoria, Portland 間ノ河川水先料(吃水1呎ニ付2弗、登簿噸數1噸ニ付2仙)ヲ吃水1呎ニ付1.5弗、登簿噸數1噸ニ付1.5仙ニ、5,500噸以上ノ大型船舶ニ對スル最高水先料ハ登簿噸數5,500噸ヲ以テ計算スルコトニ變更セリ
誌類　十誌33. 144頁
出所　日本郵船株式會社海務課

●12年1118項(2區)

U. S. A. California San Francisco Bay—Berkeley Ferry 突堤　霧信號撤去

位置　Berkeley Ferry 突堤外端
Lat. 37° 50'.9 N. Long. 122° 21'.6 W. (概位)
略記　Siren
注意　海圖上上記位置ニ圖載セル⊙符及"Siren"ヲ削除ス
海圖　3664——3658
前告示　誌33. 227頁貼附ノ5年1308項(削除)
出所　米 Dep. of Com. 告示1937年1553項

●12年1119項(2區)

India 西岸　Malabar Coast—Cochin Harbour　水先ニ就テ

記事　Cochin Harbour 外港　浚渫水道(Cochin Approach Channel)北側下記位置附近ニ無線電信ヲ裝備セル見張船 Cochin アリ専ラ水先業務ニ關シテ船舶ト交信シ又船長ヨリノ船舶會社地方代理店ニ對スル通信ヲ無料ヲ以テ中繼ス
位置　Cochin 燈臺(群閃白光)ヨリ　284° 2.33浬
Lat. 9° 58'.8 N. Long. 76° 11'.9 E. (概位)
細目　呼出符字 VWJB ●使用周波數(波長)500(600), 425(705), 375(800)「キロサイクル」(米)●電波型式 A_2(但シ緊急ノ場合ハ500(500)「キロサイクル」(米)(B)ヲ使用ス)●電力0.5k. w. (緊急用0.25k. w.)●執務時間0030—0200, 0400—0600, 0800—1000 (G. M. T.)
誌類　十誌42. 137頁——十誌90E. 375ノ10頁、404頁4408番a(挿入)
出所　Bombay 告示1937年76號

●12年1120項(2區)

圖誌訂正

(1)海圖8553號
Alaska Stikine Strait 北方ナル Dry Strait 東側ノ Summit Island (島名記載ナシ) 燈室(閃白光)(Lat. 56° 35'.9 N. Long. 132° 32'.2 W. 概位)ヲ略記"Fl. (U)"ト共ニ削除シ、同位置ニ小島形ヲ記載シ島名"Summit I."ヲ附記ス(米 Dep. of Com. 告示1937年1508項)

(2)海圖3710號
（イ）Panama, Panama Canal, Gaillard Cut 北西方 Chagres Crossing 北側ノ No. 25 燈標(不動白光)(Lat. 9° 06'.9 N. Long. 79° 42'.0 W. 概位)ヨリ 147° 180米ニ黒塗柱燈浮標ヲ記載シ略記"Fl."ヲ附記ス
（ロ）上記 No. 25 燈標ノ西方約180米ニ圖載セル No. 29 燈標ヲ附記ノ"Fl. (No. 29)"ト共ニ削除ス(米 Dep. of Com. 告示1937年1551項)

(3)書誌22號B
181頁7行至8行ヲ別紙(1枚)貼附ニ依リ改記ス

(4)書誌34號
288頁19行至21行ヲ別紙(1枚)貼附ニ依リ改記ス(國際汽船株式會社 汽船ダラスゴー丸)

(5)書誌42號
（イ）136頁下ヨリ1行至3行ヲ別紙(1枚)貼附ニ依リ改記ス
（ロ）137頁初行中「黑白方格塗」ヲ「紅塗」ニ改記ス(Bombay 告示1937年72號)

●12年1121項

(1)海圖改版

番號	圖　名	圖積
409	灣竹湖至ブラザース角	全
531	シブコ灣北東部	全
572	ヴィクトリア港	¼
582	シブコ灣北西部	全

(2)海圖改版　(2區)

番號	圖　名	圖積
3502	セガム島至アッツ島	全
3767	シレナ角至ツカベル角 (分圖) リヨ泊地 コンスチチュション港 プチュプレオ泊地 クラニペ泊地	¼

注意—上記改版海圖409號ニ關係セル一時關係告示ハ9年1090項ナリ

(3)書誌新版

書誌番號	書　誌　名	定價
第15號B追	菲律賓諸島水路誌第2卷追補第1	10錢

第3232号本文

(4)海圖改版

番號	圖　名
409	灣竹洲至ブラザース角
531	シブコ灣北岸
572	ビクトリア港
583	シブコ灣北西部
3502	アッツ島至セガム島
3767	ロラ角至ツカベル角

◎項外

(1)航行上注意スヘキ浮流物

(イ)本洲南岸—野島埼燈臺 南方約3浬附近 漁船

9月30日1900野島埼燈臺ノ南方約3浬(Lat. 34° 51'.0 N. Long. 139° 53'.9 E. 概位)附近ニ約8噸ノ漁船漂流ス(海圖87號參照)(汽船海運丸)

(ロ)九州西岸—野母埼燈臺ノ東南東方約2.1浬 傳馬船

10月4日1120野母埼燈臺ノ東南東方約2.1浬(Lat. 32° 32' N. Long. 129° 49' E. 概位)附近ニ長サ約9.1米(30呎)ノ傳馬船漂流ス(海圖213號參照)(廣南株式會社 汽船日吉丸)

(2)黃海北部 老鐵山水道東方—遇岩燈標 燈火消滅

昭和12年9月30日遇岩燈標(Lat. 38° 34'.4 N. Long. 121° 38'.2 E. 概位)ハ燈火消滅シ居タリト謂フ(海圖369號參照)(特務艦膠州)

(3)上海港口 水底電線敷設

1937年9月12日外國會社ニ於テ(挿圖別紙附圖(1面)ノ通上海港周家嘴附近ヨリ黃浦江口ヲ經テ長江南口[South Channel]圓圓沙[Grass Island]附近ニ至ル水底電線ヲ敷設セリ附近錨泊ノ船舶ハ注意ヲ要ス

位置　圓圓沙[Grass Island]

Lat. 31° 20' N. Long. 121° 45' E.

(概位)　(海圖491號參照)(第3艦隊)

◎後備役編入　豫備役海軍整備特務大尉水野光次ハ去月一日、同海軍特務大尉小島芳雄ハ同五日、同機關特務中尉山本增太郎ハ同十日、同海軍特務中尉熊澤竹次郎ハ同十五日、同機關特務大尉門脇寬治ハ同二十八日孰モ後備役ト爲レリ(海軍省)

◎退役編入　後備役海軍機關特務少尉齋藤榮作ハ去月十三日、同機關特務中尉日下伊八郎ハ同二十六日孰モ退役ト爲レリ(海軍省)

◎候補者卒業　陸軍工兵學校下士官候補者左記二百六人卒業セリ ×印ハ成績優等ニ付教育總監賞ヲ授與セラレタリ(陸軍省)

陸軍工兵上等兵　海野敬三
同　小室市太郎
同　鈴木久雄
同　降旗公夫
同　桑久保文男
同　瀧野汎
同　新井悦太郎
同　花輪宣知
同　太田平吉
同　中村金太郎
同　宇井重
同　眞田眞雄
同　山崎一秋
同　土屋隆則
同　土屋良治
同　佐藤武雄
同　伊深榮司
同　高田平內
同　外立滿男
同　但野仁
同　佐藤德志
同　×小坂井昇一
同　横山榮
同　橋本好松
同　戶塚由郎
同　加藤勉
同　鈴木義雄
同　西田武夫
同　足立輝夫
同　高橋勝彌
同　中道勝
同　小原正
同　寺岡昌士
同　藤原朴
同　植田忠三
同　畠山惠
同　森文雄
同　江隈三年
同　西田忠
同　小林纒
同　北山辰雄
同　李澤正光
同　松永一市
同　白幡幸之助
同　荒岡正雄
同　壹ッ石金次郎
同　鎌田嘉兵衛
同　齊藤幸男
同　梅津茂
同　畑中源五郎
同　才藤正雄
同　毎田米次郎
同　宮嶋義孝
同　中村重治
同　三川兵治
同　吉田力
同　中嶋安三
同　內田善藏
同　吉岡政夫
同　太田直親
同　安松英雄
同　柴田勝明
同　正木明林
同　越智清敏
同　久松信夫
同　河野幸榮
同　上主末藏
同　藏持雄四郎
同　高見澤邦介
同　高崎勝藏
同　蓮沼良男
同　小池忠之助
同　野崎操
同　松井治郎
同　北川大典
同　片山喜代實
同　羽倉庄郎
同　中井宇吉
同　柴原輝男
同　川森正一
同　島田末男
同　矢羽田直
同　西村正治
同　増崎志壽男
同　濱崎常男
同　大塚竹夫
同　猪股甚吉
同　宮田俊彌
同　大場大
同　瀧波粂輔
同　田中善治
同　若生鶴治
同　景山猛
同　横野定夫
同　吉田初次
同　鈴木金五郎
同　清宮新一
同　森田茂朗
同　嶋村皆吉
同　森確次
同　坂本太米助
同　井手勇祐
同　津崎澄雄
同　三枝建三
同　新井叶義
同　鈴木竹次郎
同　川口清
同　野口五郎
同　西村杵之助
同　山岸位七男
同　降籏渡
同　森田平藏
同　宮川篤彥
同　飯島多加次
同　原國雄
同　山下豊成
同　早川正
同　松野豊
同　鈴木守
同　藪崎榮三
同　今川隆
同　榎島留雄
同　眞野宗三
同　佐々木健作
同　井上繁夫
同　山本十七
同　永井外之助
同　上正夫
同　川口正夫
同　大江利雄
同　上坂秋光
同　川本實男
同　千々松只雄
同　村上忠
同　山本光義
同　森下善吉
同　中本五郎
同　若林義人
同　藤井實
同　大迫三郎
同　時枝富喜夫
同　濱島豊志
同　永井一喜
同　田山市次
同　提種義
同　松垣孝夫
同　河野新生
同　岩崎正明
同　島田文明
同　野間正
同　藤原増美
同　堀川光樂
同　×濱月菊吉
同　久保榮
同　土屋晴
同　山本芳次郎
同　石川鶴吉
同　廣田辰之助
同　手崎竹雄
同　內山光夫
同　藤澤末男
同　堀內菊重郎
同　横山孝一
同　齊藤吉正
同　大島吉治
同　鳥谷部正吉
同　山田一正
同　中嶋信榮
同　北脇仁
同　河田幸男
同　稻垣武
同　井本久五郎
同　須增重雄
同　藤渕武男
同　岡山六郎
同　間嶋滿
同　大高七郎
同　小泉信吉
同　朝田倖司良
同　酒井銀治
同　齊藤明好
同　箕輪袈裟人
同　荒井龍
同　佐藤作市
同　飯塚武己
同　木村正之
同　鶴谷羽開
同　井澤理一
同　山本忠男
同　辻村圭治
同　野村重吉
同　左路篤之助
同　嶋村民武
同　野口正夫
同　村口留夫
同　今田武
同　米田正登
同　瀧口正久
同　野口龜三郎
同　田川憲一
同　高橋幸一郎
同　渡邊正四郎
同　佐藤松次
同　高橋要
同　込山視一
同　小泉淸治

○學事

◎入學許可　廣島、德島及長岡ノ各高等工業學校ニ於テ孰モ本月一日工業技術員養成科ニ入學ヲ許可セシ者ノ氏名左ノ如シ(文部省)

◎廣島高等工業學校（氏名五十音順）

機械科

赤羽頼利　石田健三　岩原新八
奥初次郎　大庭明　片岡美基
加藤一　河村工　河村由男
木村義男　喜代濟雅郎　國友英雄
河野勇　兒玉學　柴田直
白銀政彰　末澤正次　高橋文士
鳥越一正　西田勘一　橋本武夫
畠山京三　花田常夫　廣野智宣
古谷保　松浦憲彌　三木正
都正己　森口勇　保田信人

山中清　山名英吉　湯淺茂雄
若狹章一　渡邊孝三郎

◎德島高等工業學校（氏名五十音順）

相原正　赤澤邦衞　阿部計一
生田繁太郎　氏橋忠雄　奧川壽助
片山義則　蒲生悟郎　河野花秋
鄉司英司　塩見義一　志摩誠一
住吉勉　鈴木一臣　武知明夫
田中利文　寺谷芳秋　虎尾家主男
濱田眞造　萩原憲雄　廣野義男
藤見文明　松田市雄　三橋儀一
宮本章　美馬敬一　村上睦文
森正典　矢三恒緒　吉田武夫

◎長岡高等工業學校（氏名ABC順）

阿部正治　縣孝雄　原田一郎
廣川昌二郎　井上玄一　石黑正久
板垣修一　笠原英佐武　川井惟道
木村善三郎　小林義一　黑川興彥
丸岡正一　松本健司　水間喜久雄
中川德造　西澤澄夫　大崎三之丞
佐藤洋平　關谷和夫　淸水守人
諏訪榮四郎　田近淸　高坂正元
田中主計　谷原秀三　渡部一郎
山田平次郎　山本道雄　山崎關二

◎研究修了　國民精神文化研究所教員研究科ニ於テ去月二十日研究ヲ修了シタル第十期研究員及聽講員ノ氏名左ノ如シ(文部省)

研究員

茂木元治　井上智　佐藤勇介
神田孝太郎　新妻三郎　樋渡卯左衞門
山崎吉松　正月定夫　太田哲三
太田代元彥　福井恒　鈴木武男
佐川敏夫　志賀匡　沼尻茂雄
須藤勇　小野直　川嶋一男
大高常彥　三木省己　會田慶司
菊池政次　戶塚一郎　得永敬二
諸川芳雄　永守良治　淸水喜一
河合千秋　百瀬正男　淀川茂重
木村泰夫　竹倉二郎　岡安隆
遠藤泰助　上原正男　田村泰治郎
林彌七　尼子成人　野村於兎
吉川靜雄　中村慶郎　坂田芳衞
鈴木仙三　大西楢一　藤原晉五郎
西尾能仁　渡邊馨五郎　畠山一忠
大守義雄　脇田順一　守谷美苗
三澤光博　金尾宗平　森本篤美
川上清吉　中山佐喜衞　平田邦治
永田諒　池田喜義　濱田直武
仲宗根政善

聽講員

岸米作　田中源次　津田正志

○宗教

◎臨濟宗妙心寺派綱目中改正等　臨濟宗妙心寺派綱目、法則布教例、同高等布教講習會例中改正及同尼衆講習會例制定ノ件一昨七日認可セリ(文部省)

◎顯本法華宗宗令僧員中戰病死者贈補　顯本法華宗宗令僧員中戰病死者贈補ノ件去月十六日認可セリ(文部省)

○財政

◎國庫歲入歲出現計　大藏省ニ備フル主計簿ニ依リ調査シタル昭和十二年度國庫歲入歲出現計左ノ如シ(大藏省)

昭和十二年度歲入歲出現計

歲入

科目	昭和十二年度（十二年六月末）
經常部	
租稅	八一、五二一、六八七圓
所得稅	一四、四九三、二七二
地租	六九一、六一六
營業收益稅	三、一二二、四〇八
資本利子稅	三、三二九、八〇一
相續稅	一、三二四、八〇四
鑛業稅	一六五、一一〇
酒稅	一〇、四二四、三〇六
清涼飲料稅	一、〇一三、八六八
砂糖消費稅	七、一四九、五三六
織物消費稅	四、五一八、一五八
揮發油稅	二、〇七五、二二一
取引所稅	六、四九六、二四六
有價證券移轉稅	三三七、九六九
關稅	二五、八七二、一三九
噸稅	五〇七、一九九
營業稅	三四
印紙收入	一七、三二一、八三三
官業及官有財產收入	二、九三〇、〇八〇
森林收入	二、二五三、二三六
官有物貸下料	一七二、三九八
刑務所收入	五〇四、〇一二
郵便電信及電話收入未濟金收入	四三四
雜收入	二、七四七、三〇八
免許及手數料	二八、〇七三
懲罰及沒收金	四九〇、〇四〇
辨償及違約金	七八、五七三
稅關雜收入	二六五、一〇一
恩給法納金	八九五、一四五
幼年學校自費生納金	四三、三〇〇
小笠原島地方收入	五三八
利子收入	一、一五〇
競馬會納付金	三四七、一一三
雜入	五九八、二七五
經常部合計	一〇四、五二〇、九〇八
臨時部	
官有物拂下代	八四八、六三五
地所拂下代	一〇〇、八八三
物品拂下代	七四四、九一七
家畜拂下代	二、八三五
雜收入	二六、三〇一、九二三
受託造修收入	三八八、九四四
受託調査收入	一四、九〇八
返納金	四、一五二
震災手形善後處理法貸付金償還金	五七八
國債償還資金獻納金	三六
軍事費獻納金	一〇、八〇五
對支文化事業特別會計ヨリ繰入	二五、八八二、五〇〇
公共團體工事費納付金	七三、六六四
港灣修築費納付金	七三、六六四
公共團體工事費分擔金	一、〇四七、八七三
治水事業費分擔金	二六一、二〇六
道路改良費分擔金	七八六、六六七
學術研究獎勵金受入	六、〇〇〇
寄付金	六、〇〇〇
保險會社納付金	一、九七九、四九九
輸出補償收入	七二、三九九
臨時利得稅	三、三七二、〇三〇
高等諸學校創設及擴張費受入金	二二、三〇〇
寄付金	二二、三〇〇
臨時部合計	三三、七二四、三二三
歲入總計	一三八、二四五、二三一

歲出

所管別	昭和十二年度（十二年六月末）
經常部	
皇室費	二、〇〇〇、〇〇〇圓
外務省	四、〇九四、〇〇九
內務省	一二、六四二、一九四
大藏省	一五、七九四、七一九
陸軍省	二五、四一二、三六一
海軍省	三〇、八一七、〇四五
司法省	五、一二三、四九五
文部省	二八、四四七、一二一
農林省	四、一三四、四三九
商工省	六八二、三四七
遞信省	四二、五七四、五七〇
拓務省	一四一、二八〇
經常部合計	一七一、八六三、五八〇
臨時部	
外務省	三、九九六、三三七
內務省	一三、七四二、五四六
大藏省	二、六八三、〇三五
陸軍省	四五、一八九、二〇九
海軍省	一四、五〇一、四八五
司法省	七五六、三三一
文部省	三、七四〇、一四八
農林省	三、一八二、四二九
商工省	一、〇四一、一三三
遞信省	一、二三九、〇二五
拓務省	五六四、二六四
臨時部合計	九〇、六三五、九四二
歲出總計	二六二、四九九、五二二

（備考）

一本表中歲入ハ款又ハ項ニ於テ、歲出ハ所管毎ニ圓未滿ノ數ヲ切捨テ掲上セルヲ以テ皆數ニ比シ多少ノ差異アリ

第3232号　本文

◎預金部狀況　昭和十二年九月三十日現在預金部狀況左ノ如シ（△印ハ減）（大藏省）

種別	金額	九月十五日現在高ニ比シ增減
貸方ノ部		
郵便及振替貯金	圓 三、七一八、五九二、五七九	圓 二一、〇三七、三二二
復興貯蓄債券收入金預金	七四、二〇三、二九五	—
各特別會計其他預金	六九八、九八一、三二四	二五、〇〇四、一〇四
預金部積立金	六二三、〇九四、五八五	—
預金部收入金	一三一、七七〇、〇一五	二、九〇六、七九四
合計	五、二四六、六六一、七九八	三八、九四八、二二〇
借方ノ部		
國債證券	二、三四五、五三三、六〇八	五四、六〇三、九一五
四分利付支那債券元利補償證書	一一、七〇〇、六六三	—
外國國債證券	七〇、五九六、四五五	—
地方債證券	一、〇七四、〇六九、五九一	△九五一、四九九
勸業債券	二六六、三一三、九五八	二、五〇五、三四二
興業債券	四九、七七二、一一九	—
其他債券	四三六、〇二〇、六四三	△一、〇〇五、一八二
貸付金	七三二、五七四、一六一	△二、八〇九、三四二
內地預金	一五三、七六〇、五六三	△一三、八三二、六六八
在外預金	一、六五五、一一四	一三九、五一六
預金部支出金	一〇四、六四四、九二三	二九八、一三八
合計	五、二四六、六六一、七九八	三八、九四八、二二〇

○産業

◎日本硝子製品輸出組合ノ實施スル輸出數量統制要綱　本年九月十日商工省告示第百八號ニ依リ別記市場ニ對シ別記商品ヲ販賣ノ目的ヲ以テ輸出ヲ爲ス者カ從フヘキ日本硝子製品輸出組合ノ輸出數量統制要綱ヲ揭クレハ左ノ如シ（商工省）

一、輸出數量統制ニ從フヘキ品種及市場

（イ）品種

（一）硝子製罎（大罎以外ノ罎）及食卓用器但シ花生、盆、魔法罎及醫化學用器ヲ除ク

（二）硝子製大罎（「ビール」罎、六「オンス」入以上ノ「サイダー」罎及玉入「ラムネ」罎）

（ロ）市場

（一）印度（緬甸、錫蘭及「ベルチスタン」ヲ含ム）、「ネパール」、「ブータン」、「アフガニスタン」

（二）馬來聯邦、馬來非聯邦、海峽殖民地、英領北「ボルネオ」、暹羅

（三）蘭領東印度及蘭領「チモール」

二、輸出數量ニ關スル制限

（イ）組合ノ定ムル所ニ依リ輸出數量ノ割當ヲ受クルコト

（ロ）組合ノ定ムル統制割當料ヲ組合ニ納付スルコト

三、輸出手續及取締ニ關スル事項

（イ）組合所定ノ輸出申請書ヲ組合ニ提出シ稅關ニ提出スヘキ檢閱申請書ニ組合ノ輸出承認印章ノ押捺ヲ受クルコト

（ロ）組合ノ發給スル統制證票ヲ外裝ニ貼附スルコト

（ハ）輸出後仕向地ヲ變更セントスルトキハ組合ノ承認ヲ受クルコト

（ニ）輸出後十日以內ニ組合所定ノ樣式ニ依リ輸出報告書及船荷證券寫ヲ組合ニ提出スルコト

◎鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（商工省）

試掘願許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日
山梨一、一一〇	南巨摩郡增穗村、穗積村	金、銀	二五一、三〇〇坪	東京市荒川區南千住町 溝上定龍 外一人	十二年 六、二二
靜岡二、六二七	榛原郡初倉村、坂部村	石油	一、〇〇〇、〇〇〇	同市本鄉區駒込千駄木町 西尾鉎次郎 外一人	六、二二
長野二、四四七	下高井郡平穩村	硫黃	九九五、〇〇〇	同市小石川區茗荷谷町 岡田永保	六、二二
群馬一、七八七	利根郡赤城根村、東村	金、銀、銅	九〇五、二〇〇	同市澁谷區代官山町 影山豐彥 外一人	六、二二
同 一、七八八	同郡川場村、片品村	同	六八三、二〇〇	同市牛込區市谷仲之町 中島門吉	六、二二
同 一、七八九	同郡川場村、東村、白澤村	同	九九二、二〇〇	同上	六、二二
同 一、七九〇	同郡池田村	同	八一三、二〇〇	同市本鄉區根津西須賀町 熊井義親 外一人	六、二二
同 一、七九一	同郡川場村	同	八七四、八〇〇	同市牛込區市谷仲之町 中島門吉	六、二二
新潟一二、二七三	中蒲原郡小須戶町	石油	三二七、四〇〇	同市麴町區丸ノ內三丁目 日本石油株式會社	六、二二
同一二、二七四	西頸城郡磯部村	同	七五七、三二二	同上	六、二二
同一二、二七五	中蒲原郡曾野木村、兩川村、鷲巻村	同	八二七、八〇〇	同上	六、二二
同一二、二七六	南蒲原郡田上村、中蒲原郡小須戶町	土瀝靑、石油	四〇六、八〇〇	同上	六、二二
同一二、二七七	三島郡大河津村、桐島村	石油	九七七、四〇〇	同市同區內幸町 南北瓦斯石油株式會社	六、二二
同一二、二七八	北蒲原郡聖籠村	同	一、〇〇〇、〇〇〇	同市同區內幸町一丁目 長谷川尙一	六、二二
同一二、二七九	同郡葛塚町、長浦村	同	九三六、〇〇〇	同市同區丸ノ內三丁目 日本石油株式會社	六、二二
同一二、二八〇	同郡長浦村、岡方村	同	九一四、三〇〇	同上	六、二二
同一二、二八一	東蒲原郡西川村	金、銀、銅、鐵	八八八、四九〇	同市本鄉區駒込神明町 秋山操 外一人	六、二二
同一二、二八二	同	同	九六六、五〇〇	同上	六、二二
同一二、二八三	同郡日出谷村、豐實村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鐵	九四四、五〇〇	同市小石川區水道町 浦山助太郞	六、二二
同一二、二八四	同郡下條村	金、銀、銅	九七五、〇〇〇	新潟市礎町二ノ町 等々力治藤太 外一人	六、二二
同一二、二八五	三島郡大津村、西越村	石油	四二五、〇〇〇	同市麴町區丸ノ內三丁目 日本石油株式會社	六、二二
同一二、二八六	同郡島田村、西越村、桐島村	同	九七九、〇〇〇	同上	六、二二
同一二、二八七	南蒲原郡中之島村	同	九四四、三〇〇	同上	六、二二
同一二、二八八	北蒲原郡神山村、水原町	同	九六六、〇〇〇	同上	六、二二
千葉 二六五	匝瑳郡匝瑳村	金ニッケル	一九八、四〇〇	大阪市東淀川區十三東之町 山瀨寬龍	六、二三
茨城一、六九八	多賀郡櫛形村、松原町	石炭	三三二、五〇〇	東京市澁谷區原宿二丁目 岡上麟藏	六、二三
岐阜三、七二四	吉城郡河合村	金、銀	九九九、二〇〇	富山縣上新川郡上瀧町 中村甚吉	六、二三
群馬一、七九二	吾妻郡六合村	硫黃	四七三、三〇〇	東京市下谷區谷中初音町 志賀貞良 外一人	六、二三
同 一、七九三	北甘樂郡尾澤村、月形村	金、銀、鉛、鐵、安質母尼	三八三、九〇〇	長野縣北佐久郡三井村 小平福松	六、二三
埼玉 五五三	秩父郡矢納村、群馬縣多野郡美原村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鐵	九一二、三四〇	群馬縣多野郡鬼石町 相馬春雄 外一人	六、二三
岐阜三、七二二	吉城郡船津町、阿曾布村	金、鉛、銀	四六四、九〇〇	岐阜縣吉城郡船津町 和仁安造 外一人	六、二三
同 三、七二三	武儀郡洞戶村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、水鉛	四四六、六〇〇	兵庫縣武庫郡御影町 吉田英三	六、二三
山梨一、一一一	東山梨郡諏訪村	金、銀、銅	九八〇、〇〇〇	東京市下谷區坂町 黑田虎吉 外一人	六、二四
靜岡二、六二八	田方郡下狩野村、中狩野村	同	一六〇、五〇〇	同市牛込區富久町 佐藤一德 外一人	六、二四
岐阜三、七二五	武儀郡金山町	滿俺	五八、〇〇〇	名古屋市西區數寄屋町 高田鉄三郎 外一人	六、二四
新潟一二、二八九	東蒲原郡下條村	金、銀、銅、水鉛	九八九、〇〇〇	東京市淀橋區柏木四丁目 日高周藏	六、二四
同一二、二九〇	三島郡西越村	石油	一四六、二〇〇	同市麴町區丸ノ內三丁目 日本石油株式會社	六、二四
同一二、二九一	同	同	一一三、五〇〇	同上	六、二四
同一二、二九二	東蒲原郡三川村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鐵、砒	八一〇、〇〇〇	新潟縣南蒲原郡加茂町 清水虎藏	六、二四
同一二、二九三	中蒲原郡小林村、臼井村、白根町	石油	一、〇〇〇、〇〇〇	東京市麴町區有樂町一丁目 理研電線株式會社	六、二四
同一二、二九四	東蒲原郡湯川村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鐵	八五〇、〇〇〇	青森市大字大野 松橋國司	六、二四
山梨一、一一二	南巨摩郡都川村	金、銀	九〇六、三〇〇	東京市目黑區三田町 落合兼夫 外二人	六、二六
群馬一、七九四	吾妻郡伊參村、名久田村	鐵	七九一、六〇〇	同市王子區赤羽町二丁目 清水倉次郞 外二人	六、二六
愛知一、〇〇九	北設樂郡振草村	金、銀、銅、安質母尼、亞鉛、鉛、硫化鐵	五七七、〇〇〇	愛知縣南設樂郡海老町 丸山正次郞 外二人	六、二六
靜岡二、六二九	志太郡廣幡村、高洲村、西益津村、豐田村、藤枝町	石油	八八七、一〇〇	東京市芝區白金今里町 三枡春次郞 外二人	六、二八
同 二、六三〇	同郡岡部町、廣幡村、葉梨村	同	九二〇、七〇〇	同上	六、二八
同 二、六三一	賀茂郡宇久須村、田方郡西豆村	金、銀	一〇〇、五〇〇	同市世田谷區代田一丁目 長谷川春三	六、二八
同 二、六三二	周智郡水窪町、長野縣下伊那郡八重河內村	金、銀、銅、硫化鐵、ニッケル	九二八、二〇〇	同市王子區稻付町四丁目 森輝	六、二八
群馬一、七九五	吾妻郡六合村	硫黃	四五二、五〇〇	同市麻布區笄町 岩川與助 外二人	六、二八
同 一、七九六	同	同	一、〇〇〇、〇〇〇	同市小石川區茗荷谷町 岡田永保	六、二八
同 一、七九七	同	同	一、〇〇〇、〇〇〇	同上	六、二八
同 一、七九八	北甘樂郡月形村	金、銀、銅	四六四、六〇〇	松本市大字筑摩 古村利春	六、二八
岐阜三、七二六	山縣郡北山村、葛原村	滿俺	二二四、二〇〇	東京市蒲田區新宿町 松島喜作	六、二八
同 三、七二七	吉城郡坂上村	鐵	六六二、五〇〇	大阪市天王寺區寺田町 足立陽太郞	六、二八
同 三、七二八	大野郡山之口村、益田郡川西村	銀、銅、亞鉛	九八九、二〇〇	東京市麴町區下六番町 松村昇	六、二八
同	同	金、銀、銅、鉛	八三一、五〇〇	同上	六、二八
新潟一二、二九五	東蒲原郡揚川村	金、銀、銅、鐵	八五二、九〇〇	同市大森區山王一丁目 佐藤作次	六、二八
同一二、二九六	南蒲原郡大崎村	石油	三五三、〇〇〇	新潟縣中蒲原郡金津村 中野興業株式會社	六、二八
同一二、二九七	三島郡大津村、脇野町村、日吉村、西越村	同	六八三、七〇〇	同上	六、二八
同一二、二九八	古志郡北谷村、山本村、富曾龜村、新組村	同	九三四、〇〇〇	同上	六、二八
同一二、二九九	同郡上北谷村	同	六七四、七〇〇	同上	六、二八
同一二、三〇〇	東蒲原郡下條村、三川村	金、銀、銅、鉛、水鉛	八四七、八〇〇	東京市日本橋區室町二丁目 三井鑛山株式會社	六、二八
長野二、四四八	北安曇郡社村、池田町、廣津村、陸鄉村、東筑摩郡生坂村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鐵	六八〇、〇〇〇	同市京橋區寶町一丁目 昭和鑛業株式會社	六、二九
栃木二、八五五	上都賀郡永野村	滿俺	二三七、〇〇〇	同市澁谷區千駄ケ谷二丁目 杉本好太郞	六、二九
山梨一、一一三	南巨摩郡豐岡村	金、銀、銅	一、〇〇〇、〇〇〇	山梨縣南巨摩郡豐岡村 湯舟百一	六、二九
同 一、一一四	同郡穗積村	滿俺	九八三、四〇〇	東京市大森區馬込町西四丁目 冨山捺三 外一人	六、二九
茨城一、六九九	多賀郡黑前村、松原町	石炭	一二六、三〇〇	栃木縣下都賀郡小山町 渡邊仲吉	六、二九
同 一、七〇〇	久慈郡佐都村	金、銀、銅、硫化鐵	六七五、六〇〇	東京市麴町區丸ノ內二丁目 日本鑛業株式會社	六、二九
同 一、七〇一	多賀郡日立町、助川町	同	九九九、六〇〇	同上	六、二九
新潟一二、三〇一	東蒲原郡豐實村	金、銅、銀	五四三、〇〇〇	福島縣河沼郡群岡村 內山善四郞	六、三〇
同一二、三〇二	同郡兩鹿瀨村、津川町、揚川村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鐵	六六六、四〇〇	東京市小石川區水道町 浦山助太郞	六、三〇
同一二、三〇三	中魚沼郡仙田村	石油	五一八、〇〇〇	同市麴町區丸ノ內三丁目 日本石油株式會社	六、三〇
同一二、三〇四	南蒲原郡中之島村、今町、新潟村	同	九六九、〇〇〇	同上	六、三〇
同一二、三〇五	中蒲原郡荻川村、新津町、金澤村	同	九六二、九〇〇	同上	六、三〇

第3232号　本文

同	一二、三〇六	北蒲原郡長浦村、神山村、葛塚町	同	九九五、〇〇〇	同	上	六、三〇
岐阜	三、七三〇	稻葉郡鶉沼村	滿俺	一八八、四七七	名古屋市南區瑞穗町	新井 菊壽	六、三〇
同	三、七三一	吉城郡阿曾布村	金、銀、銅、鉛、亜鉛、蒼鉛	一四八、三〇〇	東京市日本橋區室町二丁目	三井鑛山株式會社	六、三〇
同	三、七三二	武儀郡菅田町	金、銀、銅、鉛、亜鉛、硫化鐵	四一八、五〇〇	同市神田區末廣町	武内 照保 外一人	六、三〇
愛知	一、〇一〇	東春日井郡水野村	滿俺	一七、一〇〇	愛知縣東春日井郡水野村	櫻井 左門 外一人	六、三〇
同	一、〇一一	同郡篠岡村、丹羽郡樂田村	金、銀、銅、鐵、滿俺	三八四、五〇〇	神戸市葺合區中島通二丁目	高橋 球二 外二人	六、三〇
長野	二、四四九	下伊那郡木澤村、和田村	金、銀、銅、硫化鐵、ニッケル	六七八、〇〇〇	東京市王子區稻付町四丁目	森 輝	六、三〇
同	二、四五〇	小縣郡禰津村	硫黄	一、〇〇〇、〇〇〇	同市豐島區長崎仲町	山崎 四郎	六、三〇
山梨	一、一一五	東山梨郡玉宮村、松里村、三富村	金、銀、鉛、砒	八三二、〇〇〇	同市麴町區丸ノ内二丁目	日本鑛業株式會社	六、三〇
同	一、一一六	南巨摩郡硯島村	金、銀	一五二、八〇〇	山梨縣南巨摩郡硯島村	望月 柳吉	六、三〇
神奈川	一六〇	中郡西秦野村、足柄上郡松田町、上中村	金、銀、銅、石膏	一、〇〇〇、〇〇〇	東京市荏原區小山町	瀧澤 みつ 外二人	六、三〇
同	一六一	三浦郡浦賀町	石油	七三一、四〇〇	横須賀市公郷町	日本産油株式會社	六、三〇
千葉	二六六	安房郡西條村、田原村、主基村	同	一、〇〇〇、〇〇〇	千葉縣東葛飾郡柏町	野口 菊治	六、三〇
埼玉	五五四	秩父郡大瀧村	金、銀、銅、鉛、亜鉛、鐵	六一〇、〇〇〇	東京市麴町區永田町一丁目	柳瀨商工株式會社	六、三〇
靜岡	二、六三三	磐田郡下阿多古村	金、銀、銅、硫化鐵	三五六、八〇〇	岐阜市昭和町二丁目	荒井 辰藏	六、三〇
茨城	一、七〇二	多賀郡華川村、磯原町	金、銀、銅	八二九、一〇〇	東京市小石川區武島町	清野 誠恆 外一人	六、三〇
群馬	一、七九九	吾妻郡嬬戀村、長野郡小縣郡滋野村、禰津村	硫黄	九九九、〇〇〇	同市豐島區長崎仲町	山崎 四郎	六、三〇

○衛生

◎國際傳染病報告　本件ニ關シ本月一日在新嘉坡保健部東局ヨリ西貢無線電信局ヲ經テ左ノ通情報アリタリ（昨八日本邦內參着）（內務省）

（自九月十九日至同二十五日）國際傳染病狀況（本表中死者ハ自九月五日至同十一日一週間ニ於ケル文書報告ニ依リ示ス）

港及都市	「ペスト」患者	（一月以來）累計	死者	（同上）累計	「コレラ」患者	（同上）累計	死者	（同上）累計	痘瘡 患者	（同上）累計	死者	（同上）累計
上海	―	―	―	―	六五五	一、八一二	九	一〇	―	六一六	―	一七四
香港	―	―	―	―	六三	一、五四五	一二六	四五三	一	九〇	―	三二
マカオ	―	―	―	―	一六	四一九	三六	一四二	―	―	―	―
アキアブ	―	―	―	―	―	―	―	―	―	四二	二	一四
カルカッタ	―	―	―	―	一九	一、二三三	四	三二七	七	三五六	六	一九〇
マドラス	―	―	―	―	三	二五四	五	七八	一四	四七〇	七	一〇九
孟買	―	―	―	―	―	―	―	二	一三	六九一	四	三九八

（摘要）日本ニ於テ九月十九日ヨリ同二十五日マテニ「コレラ」患者三七發生セリ

正誤

一昨七日本欄獎勵金交付ノ項中兵庫ノ行獎勵事項ノ部「要スヲ」ハ「要スル」ノ誤植

在外公館報告

◎蘭領印度ノ自動車用「タイヤ」及「チューブ」輸入制限令延長　本件ニ關スル本月五日著バタヴィア駐在總領事代理小谷淡雲電報左ノ如シ（外務省）

蘭領印度政府ハ自動車用「タイヤ」及「チューブ」ノ輸入制限ヲ延長ス其要領左ノ通

（一）期間　一九三七年十月三日ヨリ一箇年

（二）輸入許可數量

統計番號　九五九及九六一番（自動車及自動自轉車用タイヤ）　一百七十萬二千五百二十瓩「ブルート」

統計番號　九六〇及九六二番（自動車及自動自轉車用チューブ）　十九萬四千一百七十瓩「ブルート」

（三）國別ノ割當ナシ

◎埃及棉收穫豫想　本件ニ關スル本月五日著アレキサンドリア駐在領事黑木時太郎電報左ノ如シ（外務省）

本年度埃及棉第一回收穫豫想左ノ通

長纖維　三百六十二萬一千「キンタール」、內「サケル」五十五萬二千「キンタール」
中纖維　十五萬三千「キンタール」
短纖維　七百十四萬九千「キンタール」
其他　二十一萬八千「キンタール」
計　千百十四萬一千「キンタール」

未曾有ノ大作尤モ繰越高僅ニ三十五萬二千「キンタール」

觀象

◎全國氣象表（正午觀測）（備考）氣溫ノ部―印ハ氷點下ノ度ヲ示シ降水量ハ當日午前六時ヨリ翌日午前六時迄ノ總量ナリ

十月六日

地名	氣壓（粍）	風向	風速（米/秒）	氣溫（攝氏）	天氣	降水量（粍）
臺北	760.9	北	2	30.6	曇	5
那覇	761.9	南	4	28.4	薄曇	3
鹿兒島	763.3	靜穩	1	22.8	曇	―
高知	761.8	靜穩	1	22.4	曇	―
大分	763.3	北北西	4	21.0	曇	―
多度津	762.2	西北西	6	21.9	曇	―
廣島	763.0	靜穩	1	20.7	曇	―
大阪	760.9	西	5	24.2	曇	―
長崎	764.4	北	2	20.1	曇	27
福岡	764.2	北	4	21.9	曇	―
濱田	763.5	西	3	21.1	曇	―
名古屋	759.9	西北西	5	21.8	曇	―
敦賀	757.1	南東	2	23.3	曇	―
東京	757.1	靜穩	1	24.5	曇	―
銚子	756.9	靜穩	1	23.0	曇	―
長野	759.6	北北東	5	17.1	雨	―
前橋	756.8	北	4	23.1	曇	―
宇都宮	756.5	靜穩	0	21.6	曇	―
福島	756.8	西北西	5	17.1	雨	1
福井	761.1	北西	8	20.3	曇	9
新潟	759.7	西北西	8	18.6	曇	5
秋田	756.8	西	11	17.1	曇	12
石卷	756.6	北西	5	17.1	曇	―
盛岡	755.0	西南西	10	17.4	晴	4
青森	753.9	西南西	11	13.4	晴	16
函館	751.7	西北西	9	14.8	晴	1
札幌	748.5	西	4	13.8	雨	9
旭川	744.7	靜穩	1	13.0	曇	7
根室	745.5	西南西	8	18.1	晴	2
大泊	751.0	北東	13	6.6	雨	9
釜山	764.1	北西	9	18.5	薄曇	―
仁川	767.5	北北西	6	16.5	快晴	―
元山	766.7	西北西	2	15.3	快晴	―
城津	764.6	北	6	14.7	快晴	―
新義州	768.9	北北西	5	13.9	快晴	―
大連	770.2	北北東	2	15.6	快晴	―
奉天	770.5	北	2	12.3	快晴	―
新京	768.1	西北西	2	10.3	快晴	―
天津	769.5	南南東	3	20.8	快晴	―
青島	―	―	―	―	―	―
上海	766.1	東北東	3	22.8	雨	―

◎東京氣象

十月六日　天氣概況　曇

平均氣壓（海面ノ度）	七五七・二粍	平均水蒸氣張力	一一・〇粍
平均氣溫	二〇・〇度	平均雲量	八・四
平年ヨリ二・五度高シ		日照時間	二・九時
最高氣溫	二五・四度	平均風速度	一・九米
最低氣溫	一六・二度	最大風速度	五・三米
前五日間平均氣溫	二〇・三度	最多風向	北
平年ヨリ二・五度高シ		降水總量	―
平均濕度	六七%	一時間最大降水量	―
		記事	―

◎地震報告

觀測所名	發震月日	時刻	初期微動繼續時間	震度	性質
東京	九月二十九日	午前七時五十五分七秒	十秒	輕震	稍急

（以上中央氣象臺）

土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　靜岡縣知事
事業ノ種類　河川改良
起業地　靜岡縣濱松市木戸町地內

右公告ス

昭和十二年十月九日　內務大臣　馬場鍈一

廣告

◎ポスター圖案及標語入選等發表

本年八月懸賞募集セル「國債ノ郵便局賣出シ宣傳用ポスター圖案」及「國債ノ民衆化宣傳用標語」ニ付審査ノ結果左ノ通入選及選外佳作ヲ決定セリ

昭和十二年十月　大藏省理財局

第一類　ポスター圖案

一等　大阪市東區內久寶寺町三ノ六　乃末記一
二等　京都市中京區猪熊通四條北入ル　鳥居秀雄
同　兵庫縣西宮市森具御茶屋所六四五　石村正太郎
三等　名古屋市東區伊勢町一ノ五　小笠原光風
同　東京市淺草區千東町二ノ二三五藤田方　藤井治
同　東京府西多摩郡調布村上長淵一七三　宇津木松二

選外佳作
東京市　末永京治　東京市　野澤保人
大阪市　菅井貞　大阪市　長谷川長五郎
大阪市　鶴田一美　名古屋市　榊原義夫
名古屋市　石倉壽　名古屋市　淺井洋二
神戸市　木島武雄　中津市　權代勝
丸龜市　建石一武　丸龜市　横山敏景

第二類　標語

一等　國債へ學國一致の力こぶ　岐阜縣美濃町前野　高橋一夫
二等　共に一枚銃後の國債　東京市澁谷區原宿町三ノ三〇八　佐藤信昌
同　胸に愛國手に國債　宮城縣登米郡寶江村荒谷　遠藤靜
三等　みんなの國債みんなで背負へ　兵庫縣加西郡富田村谷　黑田芳行
同　買つて奉公有利な國債　鳥取縣米子市車尾　野坂忠輝
同　國債は貯蓄だ利殖だ奉公だ　大連市外老虎灘番外一四　田村元雄

選外佳作
東京市　長谷川瀧三　東京市　松南富三
東京市　青木榮　東京市　青木榮
東京市　林常助　東京市　戸田五郎
東京市　小池淳次　東京市　鈴木保雄
東京市　長嶋延松　東京市　大竹七藏
東京市　佐藤信昌　大阪市　中西幸一
名古屋市　中島康三　名古屋市　神谷專一郎
神戸市　笹井英治　德島市　島野芳太郎
別府市　丸田保　豐中市　森田德治郎
岩手縣　岩岡貞次郎　栃木縣　江原ツナ
群馬縣　根本源之助　愛知縣　西村よね子
岐阜縣　井上廣之助　岐阜縣　近藤正雄

（備考）同一標語ニ付二人以上ノ應募アリタルモノニ付テハ抽籤ニ依リタリ

◎工場財團

和歌山市岡町九一番地昭和紡績株式會社ヨリ和歌山市岡町九一番地、一二〇番地、七番地昭和紡績株式會社工場ニ屬スル工作物、機械器具等ニ對シ新ニ工場財團ニ屬スヘキモノトシテ變更登記申請アリタルニ因リ右財團ニ屬スヘキ動產ニ付權利ヲ有スル者、差押、假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本公告揭載ノ日ヨリ三十五日以內ニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ工場財團ニ屬スヘキモノ、目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閱覽ニ供ス

右昭和十二年十月九日　和歌山區裁判所

◎檢定教科用圖書

檢定年月日	目的ノ學校竝學科ノ種類	圖書名	卷册	發行年月日	定價
昭和一二、一〇、四	師範學校 中學校 高等女學校 音樂科 尋常小學校 高等小學校 唱歌科教師用及兒童用	進軍の歌	一册	昭和一二、一〇、二 修正	非賣品（無料）

右著者　株式會社大阪每日新聞社東京支店東京日日新聞發行所
右發行者　東京市麴町區有樂町一丁目十一番地　株式會社大阪每日新聞社東京支店東京日日新聞
發行所

檢定年月日	目的ノ學校竝學科ノ種類	圖書名	卷册	發行年月日	定價
一二、一〇、六（昭和九、九、二〇檢定濟ノモノ修正）	高等女學校 外國語科	Girls' New Standard Grammar (Second Revised Edition)	一	一二、九、二四 修正七版	三八
一二、一〇、六	實業學校 同	同	一	同 同	三八

以上著者　三省堂編輯所
以上發行者　東京市神田區神保町一丁目一番地　株式會社三省堂

昭和十二年十月　文部省

◎公示送達

大阪市天王寺區筆ケ崎町八十一番地　中島留松

（右ノ者ニ送達スヘキ昭和十二年八月二十三日附昭和十二年商標登錄願第一一四七八號補充書差出方通知書）

右ノ書類ハ何時ニテモ送達ヲ受クヘキ者ニ之ヲ交付スヘシ

右商標法施行規則第十六條ノ規定ニ依リ準用スル特許法施行規則第二十一條ノ規定ニ依リ公告ス

昭和十二年十月九日　特許局

◎所屬未定地編入

左記所屬未定地ヲ葦北郡田浦村大字海浦字前田ノ區域ニ編入シ本月五日ヨリ施行セリ

昭和十二年十月　熊本縣

葦北郡田浦村大字海浦字前田二一九三番、二一八九番、二一九二番、二一九〇番地先海面

一埋立面積　百六十四坪三合六勺

第3232号　本文

◉購買入札

木箱仕組板　一四、三〇〇組
入札心得書、契約書案並標本　當廠ニ在リ
入札及開札　本月二十日午前十一時當廠ニ於テ入札卽時開札
入札保證金　各自入札價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格ヲ具フル者
昭和十二年十月九日　陸軍糧秣本廠

一錻力板（噴霧器製作用印刷板）　五万箇分
一契約條項ヲ示ス場所　當所作業課
一入札並開札日時及場所　本月二十日午前十一時當所作業課ニ入札書差出スヘシ卽時開札ス
但シ郵便、電信入札差支ナシ
一入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和十二年十月九日　高松刑務所

◉賣拂入札

一品名及數量　黄銅屑屑金外三點
一現品下見　本月十八日午前中
一入札及開札　本月二十日午前十一時
一現品下見及引渡場所　郡山工場
一入札及書類公示場所　當局經理部購買課
一入札保證金　各自見積額ノ百分ノ十以上（圓未滿切上ク）
一契約保證金　契約金額ノ百分ノ十以上（同上）
昭和十二年十月九日　仙臺鐵道局

◉商業登記

◉協同鑛業株式會社合併
昭和十二年五月十五日東京市麻布區霞町五番地角七商事株式會社及東京市牛込區市谷藥町九三番地大平洋電機工業株式會社ヲ合併シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス
一增加資本總額　金二百万圓
一合併決議年月日　昭和十二年三月一日
一各新株拂込額　金二十圓
右昭和十二年五月十七日登記　小田原區裁判所大磯出張所

◉武總土地拓殖株式會社移轉
一昭和十二年六月二日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
東京市荒川區日暮里八丁目百四番地
昭和十二年六月四日登記　熊谷區裁判所

◉羽生護謨工業株式會社變更
一取締役杉下爲吉ハ昭和十二年五月二十三日死亡ス
昭和十二年六月五日登記　熊谷區裁判所羽生出張所

◉株式會社足利銀行變更（支店）
一栃木縣足利郡足利町大字足利二百十八番地ノ支店及同縣下都賀郡栃木町大字栃木二百九十五番地ノ支店ハ其ノ地番錯誤ニ因リ左ノ通リ更正ス
支店　栃木縣足利郡足利町大字足利二百十八番地ノ三
支店　同縣下都賀郡栃木町大字栃木二百九十五番地イ號

◉株式會社足利銀行變更（支店）
左記ノ各支店ハ左ノ事由ニ因リ所在地名ニ變更アリタリ
群馬縣山田郡桐生町大字桐生新町三百四十二番地ノ支店ハ大正六年一月一日土地ノ名稱變更ニ因リ同縣同郡同町大字桐生三百四十二番地ト變更シ大正十五年三月一日市制施行ニ因リ同縣桐生市大字桐生三百四十二番地ト變更シ更ニ昭和四年八月一日土地ノ名稱變更ニ因リ左ノ通リ變更ス
支店　群馬縣桐生市本町五丁目三百四十二番地
群馬縣山田郡桐生町大字新宿村四百五番地ノ支店ハ大正六年一月一日土地ノ名稱變更ニ因リ同縣同郡同町大字新宿四百五番地ト變更シ大正十年三月一日市制施行ニ因リ同縣桐生市大字新宿四百五番地ト變更シ更ニ昭和四年八月一日土地ノ名稱變更ニ因リ左ノ通リ變更ス
支店　群馬縣桐生市新宿通一丁目四百五番地
栃木縣足利郡足利町大字足利二百十八番地ノ三ノ支店ハ大正十年一月一日市制施行ニ因リ同縣足利市大字足利二百十八番地ノ三ト變更シ更ニ大正十一年一月一日土地ノ名稱變更ニ因リ左ノ通リ變更ス
支店　栃木縣足利市伊勢町二百十八番地ノ三
栃木縣下都賀郡栃木町大字栃木三百八十一番地ノ一ノ支店ハ昭和十二年四月一日市制施行ニ因リ左ノ通リ變更ス
支店　栃木縣栃木市萬町三百八十一番地ノ一
栃木縣下都賀郡栃木町大字栃木二百九十五番地イ號ノ支店ハ昭和十二年四月一日市制施行ニ因リ左ノ通リ變更ス
支店　栃木縣栃木市倭町二百九十五番地イ號
昭和十二年六月二日登記　熊谷區裁判所本庄出張所

◉合名會社飯田農園變更
一社員飯田友次郎ハ總社員ノ同意ヲ得テ昭和十二年六月一日退社ス
昭和十二年六月三日登記　熊谷區裁判所兒玉出張所

◉佐倉運送株式會社變更
一取締役原英吉、飯沼忠治、川井仲助、井原寅松ハ昭和十二年五月三十日重任ス
昭和十二年六月五日登記　佐倉區裁判所

◉合資會社達美屋商店變更及本店移轉
一昭和十二年六月一日商號ヲ合資會社水上隆司商店ト變更ス
一同日本店ヲ東京市江戸川區小岩町五丁目七五三番地ニ移轉ス
昭和十二年六月五日登記　松戸區裁判所市川出張所

◉房州白土株式會社變更
一取締役一名缺員ニ付昭和十二年六月二日左記ノ者取締役ニ就任ス
早川淺次郎　安房郡館山北條町長須賀四十八番地ノ二
一同月三日早川淺次郎ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
一昭和十二年六月二日左記ノ者監査役ニ補缺就任ス
飯居敎深　安房郡館山北條町館山千五百二十五番地ノ一
昭和十二年六月四日登記　北條區裁判所

◉銚子鐵道株式會社變更
一取締役山口英九郎ハ昭和十二年五月二十八日重任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス
松本德太郎　銚子市本通一丁目百五十一番地
大里庄治郎　同市本通二丁目百九十番地
一監査役松本德太郎、大里庄治郎任期滿了ニ付同日左記ノ者監査役ニ就任ス
井上保　東京市目黒區上目黒四丁目二千百五十二番地
昭和十二年六月四日登記　八日市場區裁判所銚子出張所

◉土浦倉庫株式會社移轉及變更
一昭和十二年五月二十八日本店ヲ左ノ地ニ移轉セリ
新治郡土浦町九〇二番地
一取締役豐島庄十郎、豐島靜治、豐島久助及監査役宮本信太郎ハ同日重任ス
昭和十二年六月三日登記

◉株式會社中島組製材所變更
一左記ノ者昭和十二年五月三十日取締役ニ就任ス
若泉正義　新治郡東村中村西根一三八〇番地ノ内二
昭和十二年六月四日登記　土浦區裁判所

◉株式會社日本勸業銀行社債（支店）
一昭九災害十一號
一社債ノ總額　金二十六万圓
一各社債ノ金額　金五千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回五千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一昭十災害第十一號
一社債ノ總額　金六万七千圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回一千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

◉株式會社本店移轉
昭和十二年五月三十日本店ヲ米子市角盤町四丁目八十四番地ヨリ當管内ニ移轉シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス
一商號　陸奥鑛業株式會社
一本店　宇都宮市寺町二百五十八番地
一目的　一鑛物ノ採取精煉及其販賣　一鑛業權ノ賣買及其投資　一不動産ノ賣買　一有價證券ノ賣買　一前項ノ附帶事業
一設立年月日　昭和十年六月二十日
一資本總額　五十万五千圓
一一株金額　二十圓
一各株拂込額　二十圓
一公告方法　本店店頭ニ掲示シテ之ヲ爲ス
一取締役ノ氏名住所
二上定一　宮城縣栗原郡藤里村字柴脇三十四番地
山本計市　東京市日本橋區富澤町十八番地
關高次郎　同市牛込區若松町百四番地
會社ヲ代表スヘキ取締役　二上定一　山本計市
一監査役ノ氏名住所　前田利次　東京市杉並區馬場四丁目五百三十二番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿百箇年
昭和十二年六月四日登記

◉陸奥鑛業株式會社資本減少並本店移轉
一昭和十二年六月四日資本ノ總額ヲ金五十万圓ト變更ス
一昭和十二年六月四日本店ヲ東京市麴町區丸ノ内三丁目六番地ヘ移轉ス
昭和十二年六月五日登記　宇都宮區裁判所

◉株式會社三重縣農工銀行解散
一昭和十二年五月十三日東京市麴町區内山下町一丁目一番地株式會社日本勸業銀行ヘ合併シタルニ因リ解散ス
昭和十二年五月二十六日登記　山田區裁判所鳥羽出張所

◉合資會社奈和木材商會變更
一無限責任社員深瀨史朗有限責任社員榊木菊松ハ昭和十二年五月二十八日出資ヲ左ノ通リ變更ス
金二万圓　深瀨史朗
金四千圓　榊本菊松
一同日左記ノ者新ニ入社ス
金七千圓　有限　關三吉　新宮市新宮五十三番地
金六千圓　有限　靑木重恭　奈良縣吉野郡大塔村大字宇井二十六番地
金四千圓　有限　沼平萬治郎　同縣同郡十津村大字小原六十一番屋敷
金三千圓　有限　東常晴　同所二百七十九番地
金三千圓　有限　千葉孝夫　新宮市新宮三百三十七番地
昭和十二年六月一日登記　木本區裁判所鵜殿出張所

◉株式會社移轉
昭和十二年五月二十日本店ヲ大津市鍵屋町五番地ヨリ當管内ニ移轉シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス
一商號　日榮商事株式會社
一本店　岐阜市安良田町四丁目四十番地
一目的　一有價證券ノ賣買　一小口金融　一證券擔保貸付　一土地賣買　一右ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十二年四月十六日
一資本總額　金一万五千圓
一一株金額　金五十圓
一各株拂込額　金十二圓五十錢
一公告方法　本店店頭ニ掲示ス
一取締役ノ氏名住所
靑木與三吉　岐阜市安良田町四丁目四十番地
笹倉健太郎　同市同町三丁目二十四番地
靑木敬次郎　滋賀縣甲賀郡石部町大字石部一千二百六十一番地
會社ヲ代表スヘキ取締役　靑木與三吉
一監査役ノ氏名住所　上田淸次郎　大津市上北國町三十一番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿三十箇年

◉株式會社日本勸業銀行社債（支店）
一昭九災害十一號
一社債ノ總額　金二十六万圓
一各社債ノ金額　金五千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回五千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一昭十災害十一號
一社債ノ總額　金六万七千圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回一千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
昭和十二年六月三日登記　岐阜區裁判所

◉合資會社松尾商店解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月二十八日解散ス
昭和十二年六月四日登記　岐阜區裁判所

◉合名會社須田商會解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月二十五日解散ス
昭和十二年六月五日登記　岐阜區裁判所美濃出張所

◉株式會社千歳座變更
一取締役西尾一二、岡田好司郎ハ昭和十二年五月二十九日辭任ス
昭和十二年六月一日登記　岐阜區裁判所關出張所

◉株式會社日本勸業銀行社債（支店）
一昭九災害十一號
一社債ノ總額　金二十六万圓
一各社債ノ金額　金五千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回五千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一昭十災害十一號
一社債ノ總額　金六万七千圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回一千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

◉合名會社種田石油店變更
一會社代表社員種田定一ハ昭和十二年六月一日其出資額ヲ金二万五千圓ト增加ス

◉日本ポンプ製造合資會社變更
一無限責任社員佐々木一二ハ昭和十二年五月三十一日其出資額ヲ金五千圓ニ有限責任社員佐々木弘ハ同日其出資額ヲ金一千五百圓ニ同佐々木桂太郎ハ同日其出資額ヲ金一万二千五百圓ト各增加ス
昭和十二年六月三日登記

◉商號新設
一商號　川村牧場
一營業ノ種類　牛ノ賣買牛乳ノ搾取處理販賣並ニ之レニ關聯スル事業
一營業所　大垣市郭町五十五番地
一商號使用者ノ氏名住所　川村壯一　大垣市郭町五十五番地
昭和十二年六月五日登記　大垣區裁判所

◉株式會社山キ土田屋呉服店解散及淸算人選任
一株主總會ノ決議ニ因リ昭和十二年五月三十一日解散ス
一淸算人ノ氏名住所　中根政造　惠那郡岩村町三百十六番地

◉合名會社設立
一商號　合名會社土田屋呉服店
一本店　惠那郡岩村町三百十六番地
一目的　一呉服太物洋反物及諸雜貨ノ販賣二前項ニ附隨スル一切ノ業務
一會社代表社員　中根政造
一社員ノ氏名住所及出資
金一万三千四百圓　中根政造　惠那郡岩村町三百十六番地
金八百圓　中根朝　同所同番地
金八百圓　中根丈及　同所同番地
一存立ノ時期　滿二十箇年
昭和十二年六月三日登記　御嵩區裁判所岩村出張所

◉酒伊纖維工業株式會社（資本增加）
一增加資本ノ總額　金二百五十万圓
一資本增加決議ノ年月日　昭和十二年四月二十八日
一各新株ニ付キ拂込ミタル株金額　金五十圓
右昭和十二年六月三日登記　福井區裁判所

◉大野鑄造所商號登記
一商號　大野鑄造所
一營業ノ種類　鑄造業
一營業所　福井縣大野郡大野町西四番二百二十五百號十三番地
一商號使用者ノ氏名住所　三島藤治郎　福井縣大野郡大野町西四番二百二十五號百十三番地

◉大野鐵工所商號登記
一商號　大野鐵工所
一營業ノ種類　鐵工業
一營業所　福井縣大野郡大野町西四番二百二十五號百十三番地
一商號使用者ノ氏名住所　三島藤治郎　福井縣大野郡大野町西四番二百二十五號百十三番地
右昭和十二年六月四日登記　大野區裁判所

◉合資會社設立
一商號　松井合資會社
一本店　遠敷郡熊川村新道四十二號二十番地
一目的　木炭其他一般商品ノ販賣
一設立年月日　昭和十二年六月一日
一社員ノ氏名住所出資及責任
金一千圓　無限　松井信市　遠敷郡熊川村新道四十二號二十番地
金二百五十圓　有限　池上甚三　同所三十六號三番地
金二百五十圓　有限　松井ひさ　同所四十二號二十番地
一存立時期　定款作成ノ日ヨリ滿五十箇年
右昭和十二年六月三日登記　小濱區裁判所瓜生出張所

◉株式會社日本勸業銀行社債（支店）
一昭九災害十一號
一社債ノ總額　金二十六万圓
一各社債ノ金額　金五千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回五千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一昭十災害十一號
一社債ノ總額　金六万七千圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回一千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

●株式會社加能合同銀行變更
一取締役本仁粂次郎ハ昭和十二年六月一日死亡ス

●野村證券株式會社支店設立(支店)
一昭和十二年六月一日支店ヲ左ノ地ニ設立ス
支店　靜岡市七間町一丁目二十一番地

●株式會社設立
一商號　丸絲絹毛株式會社
一本店　金澤市增泉町ヘ三十七番地
一目的　一人絹屑並毛屑ノ反毛二人絹屑並毛屑ノ賣買三營業ニ關係アル事業ニ對スル出資並ニ前二項ニ附帶スル一切ノ行爲
一設立年月日　昭和十二年五月二十二日
一資本總額　金二十万圓
一一株金額　金五十圓
一各株拂込額　金十二圓五十錢
一公告方法　本店ノ店頭ニ之ヲ揭示ス
一取締役ノ氏名住所
井村　德二　金澤市裏古寺町二十四番地ノ一
野根長太郎　金澤市笹下町三ノ小路六十四番地
村田　知章　愛知縣一ノ宮市向山町一番地ノ二十八
山井　秀一　石川縣能美郡御幸村字日末又百三十三番地ノ乙
會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名　井村德二
一監査役ノ氏名住所
村勝二　金澤市高岡町上藪ノ内六番地ノ十一
淸水厚　東京市淀橋區下落合二丁目七百六十一番地
右昭和十二年六月四日登記

●合資會社大成商店解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月三十一日解散ス
右昭和十二年六月五日登記　金澤區裁判所

●合資會社橋田商店淸算結了
昭和十二年五月十九日淸算結了ス
右昭和十二年六月二日登記

●小松電氣株式會社變更
監査役藤井定次郎ハ任期滿了ノ處昭和十二年五月二十八日重任ス

●能美電氣バス株式會社變更
昭和十二年五月三十日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金十八圓五十錢ト變更ス

●株式會社加能合同銀行變更(支店)
取締役本仁粂次郎ハ昭和十二年六月一日死亡ス
右昭和十二年六月五日登記　小松區裁判所

●支配人選任
支配人ノ氏名住所　片山耕造　尾道市土堂町七百九十三番地
主人ノ氏名住所　株式會社不動貯金銀行東京市芝區宮本町三十四番地
支配人ヲ置キタル場所　尾道市土堂町七百九十三番地

●支配人解任
支配人福島勇夫ハ昭和十二年六月一日解任ニ因リ代理權消滅ス
昭和十二年六月四日登記

●三菱商事株式會社支店移轉(支店)
一昭和十二年五月三十日佐世保市松浦町十七番地ノ一ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店　佐世保市元町四十三番地
昭和十二年六月五日登記　尾道區裁判所

●株式會社松永勝商社(變更)
監事平櫛又策岡本健雄ハ昭和十二年五月三十一日重任ス
右昭和十二年六月四日登記　尾道區裁判所松永出張所

●株式會社共進券番變更
監査役吉原淸三中島富之助ハ昭和十二年五月二十二日任期滿了ノ處再選セラレ同月二十三日重任ス
右昭和十二年六月二日登記　福山區裁判所府中出張所

●株式會社日本勸業銀行社債
一昭九災害十一號
一社債ノ總額　金二十六万圓
一各社債ノ金額　金五千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後每年四月十月抽籤ヲ爲シ每回五千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一昭十災害十一號
一社債ノ總額　金六万七千圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後每年四月十月抽籤ヲ爲シ每回一千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
右昭和十二年六月四日登記　三次區裁判所

●合資會社藤中商店變更
昭和十二年六月一日社員藤中章子ハ金四千五百圓ヲ出資シ出資ニ對スル持分ヲ左記ノ通リ變更ス
一金四千九百圓　無限　藤中章子
右昭和十二年六月一日登記　岩國區裁判所通津出張所

●仁田商事株式會社變更
昭和十二年五月二十五日取締役仁田貞夫仁田克己本田淸藏及ヒ會社ヲ代表スヘキ取締役仁田貞夫並ニ監査役安井與一郎各重任ス

●山陽電氣株式會社變更
昭和十二年五月二十七日左ノ者取締役ニ各就任ス
取締役　武藤　作次　神戸市灘區弓木町一丁目一番地
同　佐藤　總淸　福岡市荒戸町二番町百三十八番地
同　山田　英吉　下關市大字關後地村千百十八番地ノ五號地
右昭和十二年六月四日登記　下關區裁判所

●太平セメント株式會社變更
取締役河內通祐ハ昭和十二年五月二十八日重任ス
右昭和十二年六月四日登記

●昭和商事株式會社變更
取締役廣澤豐作ハ昭和十二年四月二十九日退任シ取締役奧田龜千代江本易太酒井茂三郎伊藤平吉白川糙一伊藤權重山形松太郎中村淸規上杉嘉平塚魁弼ハ同日各重任ス

●合資會社設立
一商號　合資會社第一タクシー商會
一本店　厚狹郡小野田町六千七百四十七番地
一目的　自動車運送事業經營及ヒ之ニ附帶セル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十一年十二月十五日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及ヒ責任
自動車運送事業權二電話加入權此評價格金七百圓　無限　吉岡卯太郎　厚狹郡小野田町六千七百四十七番地
金七百圓　有限　酒井正一　同郡同町六千八百四十四番地
金七百圓　同　白川糙一　同郡同町六千七百九十一番地
金七百圓　同　伊藤平吉　同郡同町六千七百三十八番地
金七百圓　同　河野寅一　同郡同町六千七百二十五番地
金七百圓　同　勝原健治　同郡同町六千七百九十二番地ノ一
昭和十二年六月五日登記　船木區裁判所小野田出張所

●合名會社丸共商會(變更)
代表社員小野喜美太ハ昭和十二年五月二十三日死亡ニ依リ退社シタリ
昭和十二年六月五日總社員ノ同意ニ依リ小野博ハ金一千圓ヲ出資シ左ノ通リ入社シタリ
一金一千圓　小野博　赤磐郡仁堀村大字仁堀中五百六十八番地
昭和十二年六月五日總社員ノ同意ニ依リ左記ノ者代表社員ニ選任セラレ同日就任シタリ
代表社員　小野博
右昭和十二年六月五日登記　岡山區裁判所仁堀出張所

●株式會社安田銀行變更(支店)
昭和十二年五月二十三日東京市京橋區銀座一丁目四番地六ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店　東京市京橋區銀座一丁目四番地三
昭和十二年五月二十三日京都府加佐郡新舞鶴町字濱二百三十五番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店　京都府加佐郡新舞鶴町字濱九百八十一番地
右昭和十二年五月二十七日登記

●上道農事株式會社變更
昭和十二年五月二十三日株主總會ニ於テ監査役改選ノ結果山口惣兵衞岡崎勝二ハ再選同年五月二十七日重任ス
右昭和十二年六月一日登記　岡山區裁判所西大寺出張所

●三宅商事株式會社變更
昭和十二年五月十八日ノ株主總會ニ於テ定款中目的ノ變更ヲ決議シ同年六月二日地方長官ノ許可アリタルニ依リ目的ヲ左ノ通變更ス
一各種肥料及米麥ノ賣買並ニ委託販賣
二食料品ノ販賣
三肥料輸入營業但人造肥料ハ日本化學工業株式會社製造ノモノニ限ル
右昭和十二年六月五日登記　岡山區裁判所總社出張所

●合資會社設立
一商號　合資會社水島鐵工所
一本店　津山市西寺町五十番地
一目的　一發動機製作販賣修繕二鐵工工事設計並請負三右事業ニ附隨セル一切
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
勞務一營業用什器六尺旋盤外八十八點此價格金一千五百圓　無限　水島義雄　津山市西寺町五十番地
金八百五十圓　有限　水島柳藏　同市小田中百六十二番地
金八百圓　有限　水島八重子　同市西寺町五十番地

金八百五十圓　有限　水島正男　同市小田中百六十二番地
一設立ノ年月日　昭和十二年五月二十日
一存立時期　定款作成ノ日ヨリ滿二十箇年
右昭和十二年五月二十六日登記

●合資會社岸本陶器タイル店解散
總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月二十九日解散シタリ
右昭和十二年五月三十一日登記　津山區裁判所

●合名會社內藤商店變更
一社員國頭正太郎ハ昭和十二年四月二十六日死亡セリ
右昭和十二年六月四日登記　米子區裁判所淀江出張所

●株式會社佐藤商會製材部變更
一監査役石原藤七ハ昭和十二年五月十五日死亡ス
右昭和十二年五月二十日登記

●株式會社丸一組運送店變更
一取締役石原藤七ハ昭和十二年五月十五日死亡ス
右昭和十二年五月二十四日登記

●株式會社設立
一商號　寶商事株式會社
一本店　松江市御手船場町五百五十五番地
一目的　一工業用機械器具製作販賣一鑛物ノ採掘賣買並ニ精煉一他人ノ經營スル前項事業ニ投資一右ニ關聯スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十年十一月九日
一資本ノ總額　金一万圓
一一株金額　金二十圓
一各株拂込金額　金二十圓
一公告ヲ爲ス方法　本店ノ店頭ニ揭載ス
一取締役ノ氏名住所　坂本平三郎　那賀郡濱田町黑川一千二百十七番地　須藤昇作　佐世保市松浦町四十三番地　松下正雄　東京市京橋區木挽町一丁目八番地
一監査役ノ氏名住所　養松吉太郎　熊本市大江町九品寺百七十四番地
一存立ノ時期　昭和九年十一月八日迄設立ノ日ヨリ滿八十箇年

●文化自動車株式會社變更
一監査役大脇能雄ハ任期滿了ノ處昭和十二年五月十七日重任ス
右昭和十二年五月二十五日登記

●伊布夜合名會社變更
一社員石原藤七ハ昭和十二年五月十五日死亡シ左記ノ者家督相續ニ依リ入社ス
石原芳次　八束郡揖屋町四百七十二番地
右昭和十二年五月二十七日登記

●株式會社安田銀行變更(支店)
一昭和十二年五月二十三日東京市京橋區銀座一丁目四番地六ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店　東京市京橋區銀座一丁目四番地三
一同日京都府加佐郡新舞鶴町字濱二百三十五番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店　京都府加佐郡新舞鶴町字濱九百八十一番地
右昭和十二年五月二十八日登記

●松江片倉製絲株式會社變更
一取締役全員任期滿了ノ處昭和十二年五月十五日各重任ス
右昭和十二年五月二十九日登記　松江區裁判所

●合資會社桝山製絲場解散
一昭和十二年五月三十日總社員ノ同意ニ依リ解散ス

●桝山製絲株式會社變更
一昭和十二年五月二十日臨時株主總會ノ決議ニ依リ資本總額金十五万圓トアルヲ左ノ通リ變更ス
資本總額　金二万五千圓
一同日一株ニ付拂込ミタル株金額金二十五圓トアルヲ左ノ通リ變更ス
一株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
右昭和十二年六月二日登記　大洲區裁判所

●株式會社五十二銀行變更(支店)
西宇和郡三瓶町一番耕地二十一番地第一ノ支店ヲ昭和十二年五月三十一日西宇和郡三瓶町大字朝立一番耕地五百四十八番地第六ニ移轉ス
昭和十二年六月四日登記　八幡濱區裁判所

●株式會社五十二銀行變更(支店)
一昭和十二年五月三十一日西宇和郡三瓶町一番耕地二十一番地第一ノ支店ヲ同町大字朝立一番耕地五百四十八番地第六ヘ移轉シタリ
右昭和十二年六月四日登記　八幡濱區裁判所三瓶出張所

●四國中央電力株式會社變更
一各株拂込額ヲ金五十圓ト變更ス
昭和十二年六月三日登記　西條區裁判所泉川出張所

●三島運送合名會社解散
昭和十二年五月二十九日總社員ノ同意ニヨリ解散ス
昭和十二年六月三日登記

●株式會社五十二銀行變更(支店)
昭和十二年五月三十一日西宇和郡三瓶町一番耕地二十一番地第一ノ支店ヲ同町大字朝立一番耕地五百四十八番地第六ヘ移轉ス
昭和十二年六月四日登記　西條區裁判所三島出張所

●株式會社五十二銀行支店移轉
昭和十二年五月三十一日西宇和郡三瓶町一番耕地二十一番地第一ノ支店ヲ左記ノ所ヘ移轉ス
西宇和郡三瓶町大字朝立一番耕地五百四十八番地第六
昭和十二年六月四日登記　西條區裁判所丹原出張所

●三菱鑛業株式會社變更(支店)
會社代表取締役村上伸雄山下元美ハ昭和十二年五月二十七日重任ス同日左ノ者取締役ニ就任ス
松田貞治郎　東京市麻布區本村町二百二十五番地
小村千太郎　同市世田谷區三宿町百七十一番地ノ四十一
富田　治稿　同市中野區高根町四番地

●合資會社濱田精油釀造元(解散)
昭和十二年五月三十一日解散ス
右昭和十二年六月二日登記

●日本郵船株式會社變更(支店)
監査役東久世秀雄ハ昭和十二年五月二十九日重任ス
右昭和十二年六月三日登記　長崎區裁判所

●株式會社崎戸海運社解散
一株主總會ノ決議ニ因リ昭和十二年五月二十五日解散ス
昭和十二年六月四日登記　長崎區裁判所瀨戸出張所

●佐世保鐵道株式會社淸算結了
一昭和十二年五月二十五日淸算結了ス
昭和十二年六月三日登記

●三菱商事株式會社支店移轉(支店)
一昭和十二年五月三十日佐世保市松浦町十七番地ノ一ノ支店ヲ佐世保市元町四十三番地ニ移轉ス
昭和十二年六月四日登記

●佐世保合同自動車株式會社本店移轉及變更
一昭和十二年五月三十日本店ヲ佐世保市榮町十一番地ニ移轉ス
一監査役城野三郎ハ昭和十二年五月三十日解任ス
昭和十二年六月四日登記　佐世保區裁判所

●合資會社設立
一商號　合資會社資生堂飯塚配給所
一本店　飯塚市飯塚千二百二十番地
一目的　株式會社資生堂ノ製造スル石鹼齒磨及其ノ取扱商品ノ販賣並ニ之ニ關スル附帶ノ業務
一設立年月日　昭和十二年四月二十八日
一代表社員ノ氏名　藤井恒吉
一社員ノ氏名住所出資及責任
金一千二百圓　無限　藤井恒吉　飯塚市飯塚千二百二十番地
金九百圓　有限　藤井國太郎　同所同番地
金三百圓　同　藤井シズ　同所同番地
金三百圓　同　藤井キヨ子　同所同番地
金三百圓　同　資生堂北九州販賣株式會社　門司市門司三千百二番地
一存立時期　定款作成ノ日ヨリ二十箇年
一解散ノ事由　株式會社資生堂北九州販賣株式會社トノ取引契約ノ解除ニヨリ解散ス
昭和十二年五月十日登記

●飯塚住宅株式會社
一取締役堀專右ヱ門櫻井英夫會社ヲ代表スヘキ取締役廠生茂ハ昭和十二年五月十五日重任ス
昭和十二年五月二十日登記　飯塚區裁判所

●甘木自動車株式會社變更
監査役缺員中ノ處昭和十二年五月二十二日左ノ者各監査役ニ就任シタリ
三笠半次郎　朝倉郡蜷城村德淵八百三十番地ノ一
武井　甚作　同郡安川村楢原四百六十七番地
昭和十二年六月三日登記

●朝倉肥料株式會社變更
取締役中村良吉ハ昭和十二年五月二十日退任ス
昭和十二年六月三日登記

●朝倉肥料株式會社變更
昭和十二年五月二十三日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス
本店　朝倉郡三奈木村大字三奈木二千八百一番地ノ二
昭和十二年六月四日登記　甘木區裁判所

●合資會社吉井デパート解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月三十日解散ス
昭和十二年六月三日登記　吉井區裁判所

●櫻庭酒造株式會社變更
一取締役櫻庭光平櫻庭敏夫櫻庭昌吉ハ昭和十二年五月三十一日重任ス
昭和十二年六月四日登記　柳河區裁判所瀨高出張所

●東洋陶器株式會社變更
一各株拂込額ヲ金三十七圓五十錢ト變更ス

●小倉築港株式會社變更
一各株拂込額ヲ金四十圓ト變更ス
昭和十二年六月四日登記　小倉區裁判所

第3232号　本文

●寶珠山鑛業株式會社變更
一取締役埴原弓次郎ハ昭和十二年五月二十七日辭任シ左記ノ者昭和十二年五月二十九日取締役ニ就任ス
菅谷隆良　戸畑市戸畑四千九十四番地

●大正鑛業株式會社變更
一取締役埴原弓次郎ハ昭和十二年五月二十六日退任シ同伊藤傳右衞門佐藤魏伊藤金次末次猛伊藤八郎ハ昭和十二年五月二十九日重任シ左記ノ者同日新ニ取締役ニ就任ス
菅谷隆良　戸畑市戸畑四千九十四番地
一會社ヲ代表スヘキ取締役伊藤傳右衞門ハ昭和十二年五月二十九日重任ス
昭和十二年六月五日登記　小倉區裁判所折尾出張所

●合名會社有江商店解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月二十日解散ス
右昭和十二年六月二日登記　小倉區裁判所八幡出張所

●藤井鑛業株式會社合併ニ因ル資本增加（支店）
昭和十二年三月十六日東京市荒川區日暮里町八丁目百四番地南北鑛業株式會社ヲ合併シタルニ付左記事項ヲ追加ス
一合併ニ因ル增加資本總額　金二百万圓
一合併決議年月日　昭和十二年一月十二日
一各新株拂込額　金百圓
昭和十二年五月二十七日登記

●三洞運輸株式會社變更
取締役兼會社ヲ代表スヘキ取締役中澤猪五郎園田房雄取締役渡邊彥三小幡留郎ハ昭和十二年五月十五日重任ス

●株式會社安田銀行支店移轉（支店）
昭和十二年五月二十三日東京市京橋區銀座一丁目四番地六ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
同日京都府加佐郡新舞鶴町字濱九百八十一番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
東京市京橋區銀座一丁目四番地三
京都府加佐郡新舞鶴町字濱二百三十五番地
昭和十二年五月二十八日登記

●貝島炭礦株式會社變更（支店）
監査役檜山英一ハ昭和十二年五月二十四日其住所ヲ下關市大字後田百四番地ノ八ニ移轉ス
昭和十二年五月二十九日登記

●合資會社田澁商店變更
昭和十二年五月二十九日社員田澁德右エ門ハ金三万圓ヲ社員田澁壽郎ハ金一万圓ヲ社員關健次ハ金二千圓ヲ社員松本七郎ハ金三千圓ヲ社員米澤嘉久郎ハ金二千圓ヲ更ニ出資シテ其出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金五万五千圓　田澁德右エ門
金二万圓　田澁壽郎
金五千圓　關健次
金四千圓　松本七郎
金三千圓　米澤嘉久郎
同日左記ノ者入社ス
金千圓　有限　田澁久子　若松市山手通二丁目五百二十一番地ノ三
金千圓　有限　田澁幸子　同所同番地
金千圓　有限　橋本光造　同市旭小路四百二十二番地ノ二
昭和十二年五月三十一日登記　小倉區裁判所若松出張所

●合資會社松若本店變更
一總社員ノ同意ニ依リ存立時期ヲ昭和二十一年六月十三日迄ト變更ス
昭和十二年六月二日登記

●金山魚市株式會社變更
一取締役長浦梅雄長浦御代吉鈴木樂三監査役米家榮竹崎安海ハ昭和十二年六月二日何レモ重任ス
昭和十二年六月三日登記　田川區裁判所金田出張所

●合資會社設立
一商號　合資會社山陽堂
一本店　中津市大字島田六十四番地ノ三
一目的　門司鐵道局長指定ノ社員ヲ以テ組織シ中津驛構內ニ於テ賣店及ヒ立賣ニテ門司鐵道局長指定ノ物品ヲ販賣ス
一設立年月日　昭和十二年五月十七日
一社員ノ住所氏名出資ノ種類價格及ヒ責任
金千五百圓　無限責任　穴瀨勘治　中津市大字島田六十四番地ノ三
金五百圓　有限責任　石川チク　築上郡角田村大字松江千六百六十二番地
一存立時期　解散ノ事由定メナシ
右昭和十二年五月二十一日登記

●豐中製絲株式會社變更
一監査役武內善治菊池安之政ハ昭和十二年五月二十六日重任シ同日左ノ者取締役ニ就任ス
井上新一　中津市五百二十二番地
右昭和十二年五月二十七日登記　中津區裁判所

●合資會社設立
一商號　合資會社中島商會
一本店　大分縣宇佐郡四日市町大字四日市千三百九十八番地ノ一
一目的　履物及襖材料販賣竝ニ之レニ附帶スル一切ノ業務ヲ營ムヲ以テ目的トス
一設立ノ年月日　昭和十二年六月二日
一社員ノ氏名住所出資及責任
金百圓　無限　中島茂　大分縣宇佐郡四日市町大字四日市千三百九十八番地ノ一
金七百圓　有限　中島忠治　同郡高家村大字上高家五百十六番地
金五百圓　有限　中島末義　同所五百四十三番地
金百圓　有限　中島克家　同所五百九番地
右昭和十二年六月三日登記　中津區裁判所四日市出張所

●株式會社設立
一商號　共同運送株式會社
一本店　日田郡日田町大字竹田百七十八番地
一目的　一運送業及倉庫業他ノ運送業及保險業者代理行爲金錢立替及荷爲替取組營業上關係ヲ有スル他會社ノ株式ヲ引受ケ竝ニ之カ處分又ハ營業上有益ナル事業ノ投資前項各項ニ關聯スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十二年五月一日
一資本ノ總額　金一万五千圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株拂込額　金十二圓五十錢
一公告方法　所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ揭載ス
一取締役ノ氏名住所
廣光卯六　日田郡日田町大字竹田千三百九十七番地
平山昌穗　同郡三花村大字三和百八十九番地
富安繁太郎　福岡縣久留米市小頭町百三十番地
會社ヲ代表スヘキ取締役　廣光卯六
一監査役ノ氏名住所
權藤喜策　日田郡日田町大字竹田千三百九十番地
山下廣登　同所千四百十一番地
一存立時期　設立登記ノ日ヨリ滿二十箇年
昭和十二年五月三十一日登記　日田區裁判所

●株式會社久屋本舖變更
一高濱伴造ハ昭和十二年六月一日代表取締役ヲ辭任ス

●合資會社井上藥店變更
一社員井上子之作ハ昭和十二年五月二十三日死亡ス社員井上友雄ハ井上子之作ノ持分ヲ繼承シ其出資額ヲ一金三万二千圓ト變更ス
右昭和十二年六月四日登記　熊本區裁判所

●丸川製絲株式會社變更
一取締役弓削出幾太郎原口廣喜ハ昭和十二年五月三十日退任シ取締役吉岡酉尾原口寅吉青木安平ハ同日重任シ左ノ者同日取締役ニ就任ス
鬼木榮三郎　鹿本郡山鹿町山鹿千五百二番地
一監査役中澤與五郎ハ同日退任シ青木富雄ハ同日重任シ左ノ者同日監査役ニ就任ス
原口廣喜　鹿本郡來民町來民千七百五十三番地
昭和十二年六月二日登記　山鹿區裁判所

●天草下津深江溫泉株式會社清算
一昭和十二年五月三十一日清算結了ス
昭和十二年六月四日登記　天草區裁判所高濱出張所

●丸神運送株式會社變更
一取締役古川松治郎ハ昭和十二年五月二十五日其住所ヲ大阪府三島郡春日村大字下穗積四十番地ノ百八

●合資會社加藤建材商會解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月三十日解散ス

●合資會社溝口商店解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月三十一日解散ス
昭和十二年五月三十一日登記　鹿兒島區裁判所

●合資會社大縞屋吳服店變更
無限責任社員田中久次郎ハ昭和十二年五月二十六日更ニ金五千圓ヲ出資シテ其出資額ヲ金一万五千圓ト變更
右昭和十二年五月三十一日登記　鹿兒島區裁判所西之表出張所

●鹿兒島無盡株式會社變更（支店）
一各株拂込額ヲ金二十九圓ト變更ス
昭和十二年六月三日登記　知覽區裁判所加世田出張所

●株式會社鹿兒島縣農工銀行解散（支店）
一東京市麴町區內山下町一丁目一番地株式會社日本勸業銀行ト合併ニ因リ昭和十二年五月十三日解散ス
昭和十二年五月二十七日登記　川內區裁判所

●合名會社西岡雄一郎商店變更
一昭和十二年六月一日社員西岡雄一郎ハ其ノ出資額ヲ左ノ通リ變更ス
金二万九千圓
右昭和十二年六月三日登記　宮崎區裁判所

●合資會社鈴啓商店變更
昭和十二年五月三十一日有限責任社員福地重一郎ハ其出資全部ヲ有限責任社員鈴木啓次郎ニ讓渡シテ退社シ讓受ケタル鈴木啓次郎ノ出資額ヲ金五百圓ト變更ス

●株式會社服部紙店變更（支店）
取締役服部益三ハ昭和十二年五月二十二日住所ヲ東京市豐島區雜司ヶ谷町一丁目三百三十九番地ニ移轉ス

●商號　株式會社中埜酒店變更（支店）
靜岡市鷹匠町一丁目八十七番地ノ支店ヲ昭和十二年五月二十五日左ノ地ニ移轉ス
支店　靜岡市江尻町三十番地
右昭和十二年五月三十一日登記

●合資會社岡元金物店移轉
一昭和十二年五月二十五日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
本店　仙臺市國分町百五番地

●合資會社岡元金物店變更
一昭和十二年五月二十五日目的ヲ左ノ通變更ス
一諸機械板硝子セメント鋼鐵金物材料類ノ請負竝ニ販賣二鑛山業不動產及一般商品ノ賣買竝ニ仲介三金融四前各項ニ附帶スル一切ノ業務
一同日有限責任社員岡元晋六ハ其出資持分ヲ望月侑ニ同岡元九平ハ其出資持分ヲ岡元ゑねよニ各讓渡シテ退社シ讓受ケタル者左ノ如ク入社ス
金九百圓　有限　望月侑　東京市小石川區大塚上町十八番地
金七百圓　同　岡元ゑねよ　仙臺市國分町九十五番地
昭和十二年六月二日登記

●株式會社日本勸業銀行社債（支店）
一昭十災害十一號
一社債ノ總額　金六万七千圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回一千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一昭九災害十一號
一社債ノ總額　金二十六万圓
一各社債ノ金額　金五千圓
一社債ノ利率　年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年五月一日迄据置キ以後毎年四月十月抽籤ヲ爲シ毎回五千圓以上ヲ各其ノ翌月ニ償還シ昭和三十二年五月一日迄ニ全額ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

●株式會社千代田組變更（支店）
一昭和十二年五月二十七日公告方法ヲ東京市ニ於テ發行スル中外商業新報ニ揭載スト變更ス
昭和十二年六月三日登記

●三菱商事株式會社支店移轉（支店）
昭和十二年五月三十日佐世保市松浦町十七番地ノ一ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店　佐世保市元町四十三番地
右昭和十二年六月四日登記

●廣瀨製材合資會社變更
一昭和十二年六月三日無限責任社員廣瀨清一郎ハ出資全部ヲ廣瀨政一ニ讓渡シテ退社シ讓受ケタル廣瀨政一ノ出資額ヲ金二千五百圓ト變更ス
一代表社員廣瀨清一郎ハ昭和十二年六月三日退任シ同日左ノ者代表社員ニ就任ス
代表社員　廣瀨政一
右昭和十二年六月四日登記

●株式會社設立
一商號　東北振興水產株式會社
一本店　仙臺市勾當臺通二十八番地
一支店　八戶市大字鮫町字上鮫字二子石字持澤地先埋立地一號地
一目的　一漁業其他ノ水產業二漁獲物ノ販賣三漁船漁具ノ貸付及漁獲物ノ加工四前各號ニ關聯スル事業
一設立年月日　昭和十二年五月二十七日
一資本總額　金五十万圓
一一株金額　金五十圓
一各株拂込額　金二十五圓
一公告方法　本店所在地ニ於テ所轄裁判所カ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙ヲ以テス
一取締役ノ氏名住所
田坂一郎　東京市赤坂區靈南坂町二十一番地
夏堀源三郎　八戶市大字小中野町字南横町十五番二號地
河野榮藏　青森縣下北郡田名部町大字田名部字柳町七十七番地
根市兼次郎　青森市大字安方町百五十五番地
熊谷義雄　八戶市大字小中野町字北横町五十八番五十九番合併ノ九號地
會社代表取締役ノ氏名　夏堀源三郎
一監査役ノ氏名住所
椎野與七　東京市杉並區馬橋町三丁目三百八十番地
菊谷總吉　青森縣西津輕郡鰺ヶ澤町大字本町八十五番地
昭和十二年六月五日登記　仙臺區裁判所

●株式會社惠比壽屋變更
一取締役小松利雄ハ昭和十二年五月二十日同小松壽右衞門ハ同月二十九日會社代表取締役ヲ各辭任同日目的ヲ左ノ通變更左ノ者取締役會社代表取締役及ヒ監査役ニ就任ス
目的　一燃料油及鑛油類ノ賣買二船舶用品其ノ他ノ物品販賣
取締役及會社代表取締役　杉江仙次郎　小樽市色內町五丁目十八番地
監査役　富士東七　志田郡古川町大柿字七日町九十二番地
昭和十二年六月二日登記

●鹽釜土地株式會社變更
一監査役青島武郎ハ昭和十二年五月十八日辭任同日左ノ者取締役及ヒ監査役ニ就任ス
取締役　青島武郎　宮城郡鹽釜町字千賀ノ浦七番地ノ二
監査役　小野彥左衞門　同上十一番地

●株式會社目黑商會變更
一取締役佐藤文之助ハ昭和十二年五月三十日重任同日左ノ者取締役及ヒ監査役ニ就任ス
取締役　鈴木正造　宮城郡鹽釜町字町三百二十九番地
監査役　柴田勇　同町字門前百十九番地
昭和十二年六月三日登記

●鹽釜土地建物株式會社變更
一取締役永澤久吉ハ昭和十二年五月二十一日辭任取締役佐藤一監査役上野雄三小野美代治ハ同日重任ス

●鹽釜合同運送株式會社變更
一監査役及川兵六武田忠雄白石辰男淸水重吉ハ昭和十二年五月二十五日重任ス

●丸和鹽釜海陸運送株式會社變更
一社員志野德助昭和十二年十一月一日死亡シ總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年五月二十五日持分ノ相續人桃生郡野蒜村野蒜字下沼三十番地ノ一志田正男カ承繼無限責任社員トシテ入社シ同人ハ其ノ持分ヲ更ニ山崎喜之助ニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケ有限責任社員トシテ社員德弘壽重ハ其ノ持分ヲ稻井善次郎ニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケ無限責任社員トシテ各左ノ通入社社員濱淵粂太ハ其ノ持分ヲ社員稻井善八ニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケタルニ付其ノ出資ヲ金四千圓ト變更ス
金二千圓　有限　山崎喜之助　牡鹿郡鮎川村鮎川濱字北十八番地
金二千圓　無限　稻井善次郎　石卷市字湊町東町七番地
昭和十二年六月四日登記　仙臺區裁判所鹽釜出張所

●合資會社設立
一商號　合資會社一條美髮館
一本店　刈田郡白石町大字白石字瓦理町一番地
一目的　美容術營業其他之ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十二年六月一日
一代表社員ノ氏名　一條長松
一社員ノ氏名住所出資及責任
鏡三尺ニ四尺八枚外動產五十二點此價格金三千圓　無限　一條長松　刈田郡白石町大字白石字瓦理町一番地
金五百圓　有限　一條チヨ　同所同番地
金五百圓　同　一條勝夫　同所同番地
金五百圓　同　一條博夫　同所同番地
金五百圓　同　一條やゑ子　同所同番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年
昭和十二年六月四日登記　大河原區裁判所白石出張所

●築館土地株式會社變更
一取締役熱海宗三郎ハ昭和十二年五月十八日死亡ス
昭和十二年六月一日登記　古川區裁判所築館出張所

●株式會社日本興業銀行變更（支店）
一特第十八號社債總額ノ內一部償還ニ依リ昭和十二年五月二十五日其社債總額ヲ左ノ如ク變更ス
特第十八號社債總額　金六千圓
一第百四十八回社債總額金八千圓ノ全額ヲ昭和十二年五月二十八日償還ス
一第三十七回割引社債總額金一千圓ノ全額ヲ昭和十二年五月二十九日償還ス

●福島倉庫株式會社變更
一清算人吉野周太郎ハ昭和十二年五月二十二日死亡セリ

●福島運送株式會社變更
一取締役吉野周太郎ハ昭和十二年五月二十二日死亡セリ

●吉野合名會社變更及解散
一社員吉野周太郎ハ昭和十二年五月二十二日死亡セリ
一昭和十二年五月二十二日社員一人トナリタルニ因リ解散ス
昭和十二年六月三日登記

●藤本ビルブローカー證券株式會社變更（支店）
一取締役橫田義夫ハ昭和十二年五月二十五日辭任ス
昭和十二年六月四日登記　福島區裁判所

第 3232 号 本文

◎不在者財産管理人選任

本籍名古屋市東區手代町一丁目五番地
最後ノ住所名古屋市東區手代町一丁目五番地平民無職
不在者　日下部元治
名古屋市東區南外堀町百七十七番戸ニ於テ明治十八年十一月八日出生
昭和八年十二月十八日ヨリ不在

名古屋市東區手代町一丁目五番地日下部やゑ

當裁判所ハ利害關係人東京市豐島區巣鴨町五ノ一〇〇五寺町桃五郎ノ申請ニ因リ前記日下部やゑヲ不在者日下部元治ノ不在者財産管理人ニ選任シタリ

昭和十二年九月二十四日　名古屋區裁判所

◎失踪ニ關スル屆出ノ催告

本籍及最後ノ住所京都府何鹿郡綾部町字味方九十一番戸
不在者　井田英夫
明治三十五年十一月一日生

右不在者ニ對シ利害關係人井田德藏ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年五月三日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ尚不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

昭和十二年九月十七日　福知山區裁判所

本籍及最後ノ住所名古屋市南區熱田尾頭町九十九番戸
不在者　安藤鉄次郎
元治元年十一月三日生

右者ニ對シ利害關係人安藤鶴吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年四月二十六日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十二年九月二十二日　名古屋區裁判所

本籍及最後ノ住所愛知縣東加茂郡賀茂村大字葛澤字上本郷十一番十五番同地
不在者　後藤東一
明治四十二年三月二十日生

右不在者ニ對シ利害關係人後藤初次郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年四月七日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

昭和十二年九月二十四日　岡崎區裁判所

本籍下關市大字大坪七百一番地
最後ノ住所下關市大字竹崎町三百五十八番地
不在者　吉井慶助
明治三十八年九月三日生

右不在者ニ對シ利害關係人吉井リヨヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年四月六日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

昭和十二年九月二十一日　下關區裁判所

本籍及最後ノ住所福岡縣三井郡味坂村大字赤川二百九十七番地ノ一ノ二
不在者　白水スヱノ
明治五年五月二十三日生

右ニ對シ利害關係人白水種次郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年四月四日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十二年九月二十四日　久留米區裁判所

◎行旅死亡人

本籍住所氏名不詳女推定二十四年位體中肉身長四尺九寸位顏圓頭髮束髮眉濃シ著衣黑縦縞單衣白木綿襦袢海老茶色ノ伊達卷白名古屋帶

右去月五日區内北海岸通地先大阪港内第二區ニテ溺死セルヲ發見死後ノ經過十七時間位寫眞撮影ノ上火葬執行ス心當リノ者ハ申出テラレタシ

昭和十二年九月　大阪市港區役所

本籍住所氏名不詳男推定三十三年位體瘠顏丸身長五尺二寸位頭髮七三分ケ著衣波狀縦縞浴衣絞入絹灰色ノ帶

右本月三日交通事故ニテ區内北境川町伊藤病院ニ收容加療中同日死亡寫眞撮影ノ上火葬執行ス心當リノ者ハ申出テラレタシ

昭和十二年九月　大阪市港區役所

本籍住所不詳氏名干潟菊松三十九年體中肉身長五尺位頭髮五分刈顏圓著衣クレープシヤツ所持品小型行李一見巡禮風

右本月四日南安治川通一丁目五番地先繫留攝陽商船所有汽船眉山丸ニ於テ病死ス寫眞撮影ノ上火葬執行ス心當リノ者ハ申出テラレタシ

昭和十二年九月　大阪市港區役所

本籍住所氏名不詳男推定五十五年位體中肉顏長身長五尺三寸位頭髮五分刈著衣黑地横縞絽單衣人絹絞兵兒帶焦茶色蝦蟇口在中九十四錢銀色懷中時計

右本月八日區内八幡屋町一丁目地先八幡屋運河ニ於テ溺死セルヲ發見死後ノ經過十二時間位寫眞撮影ノ上火葬執行ス心當リノ者ハ申出テラレタシ

昭和十二年九月　大阪市港區役所

本籍住所氏名不詳女推定六十五年位體中肉顏圓身長五尺位頭髮束髮著衣單衣飛白單衣夏帶煙草入扇所持ス

右本月九日午後十時頃北海岸通天保山渡地先ニ於テ溺死セルヲ發見死後ノ經過九時間位寫眞撮影ノ上火葬執行ス心當リノ者ハ申出テラレタシ

昭和十二年九月　大阪市港區役所

本籍住所身分不詳推定三十五六歲男子身長五尺四寸位肉附良肥四角顏髭濃ク頭髮長ク剛シ胸毛アリ右足ノ中指短シ白カラーヲ取附ケタル白木綿ワイシヤツ木綿白縮シヤツ木綿メリヤス茶色ノ猿股荒縞人絹ネクタイ上衣黑セル紺色ボーラーズボン黑短靴（奉天市場製マーク入）木綿鼠色靴下著用所持品クローム角型腕時計一箇パイロット萬年筆一葉書四枚内一枚ニ「村民よ許し下さい」ト記シアリ在郷軍人徽章一長岡映畫冨士館ノ案内書一枚會社職工風

右本月三十日午前九時本村大麻生堰久保島用水堀ニ漂著シタリ心當リノ者ハ本村役場ニ申出テラレタシ

昭和十二年九月三十日　埼玉縣大里郡大麻生村役場

本籍住所氏名不詳推定五十五年位女人相丈五尺位瘦形頭髮ハイカラ色白キ方鼻隆ク其他並著衣紫色格子模樣夏衣茶伊達卷霜降樣夏帶白木綿腰卷茶鼻緒付駒下駄ヲ穿ツ黑革蝦蟇口一箇五十錢銀貨三箇五錢白銅三箇一錢銅貨一箇

右本月十八日當町本行德一八三番地先江戸川ニ漂著假埋葬ニ付ス心當リノ者ハ當役場ニ申出テラルヘシ

昭和十二年八月十八日　千葉縣東葛飾郡行德町役場

本籍住所氏名不詳推定年齡六十五年位ノ巡禮風ノ男子身長五尺二寸位色黑キ方中肉榮養普通頭髮一帶ニ長ク密生シ木綿白格子縞單衣一枚白晒兵兒帶ヲ著シ烟草入頭陀袋團扇太鼓各一箇經本一册携帶ス

右本月十三日本村役場前道路上ニ於テ死亡シタルニ因リ假埋葬ニ付シタリ心當リノ者ハ當役場ニ申出テラレタシ

昭和十二年九月二十日　千葉縣君津郡巖根村役場

本籍住所氏名年齡身分職業不詳男一人但シ推定年齡四十歲前後人相丈五尺一寸五分位中肉其他腐敗ノタメ不詳著衣木綿綾織筒袖單衣人絹黑兵兒帶晒半袖肌著白メリヤス猿股木綿手拭各一但シ手拭中央ニ徑一寸五分位「南」ト又右端ニ「若」左端ニ「睦」尚左端ニ櫻花形内ニ「南善町會」ト染拔アリ

右本年八月二十五日午前九時當地先利根川岸ニ漂著ス死後約二十日ヲ經過シアリ上流ニ於テ誤ツテ溺死セルモノト認ム全身ニ創傷ト認ムヘキモノナク他殺ノ疑ナシ假埋葬ス心當リノ者ハ申出ツヘシ

昭和十二年十月　茨城縣北相馬郡布川町役場

正誤

去月二十二日本欄商業登記ノ項中東京區裁判所ノ部六一七頁三段終ヨリ二行池田稱吉ハ池田種生。同日廣告ニ別刷商業登記ノ項中東京區裁判所ノ部二九頁四段二十四行大橋博ハ大島博ノ孰モ誤植

◎外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

	通常		小包	郵便船出帆港	船名
	普通 月日時	書留 月日時	月日時		
香港、フィリピン群島、濠洲、新西蘭等行	—	—	10、10後二	横濱	北野丸
南支那、香港、フィリピン群島、海峽殖民地、英領印度等行	10、11前九	10、11前八半	—	門司	せれべす丸
海峽殖民地、英領印度等行	同一三前九	同一三前八半	10、10後三	同	はんぶるぐ丸
米國、加拿陀、南米等行	同一三後零10	同一三前一一、五〇	同一三前一〇、一五	横濱	山陽丸
蘭領東印度行	同一三後九半	同一三後九	同一三後四	神戸	ジレボエト號
布哇、米國、加拿陀、南米等行	同一四後零10	同一四前一一、五〇	同一四前一〇、一五	横濱	龍田丸

（備考）はんぶるぐ丸ノ小包ハ神戸局送トス

火防に消火器　消火器は岡田式

遞信省型式承認◎　◎海軍艦船需品

特許　岡田式泡沫消火器

絶對安心の出來る消火器

消火効力偉大　無硫酸泡沫　使用法簡易安全　極寒絶對不凍

詳細カタログ進呈　先づカタログを

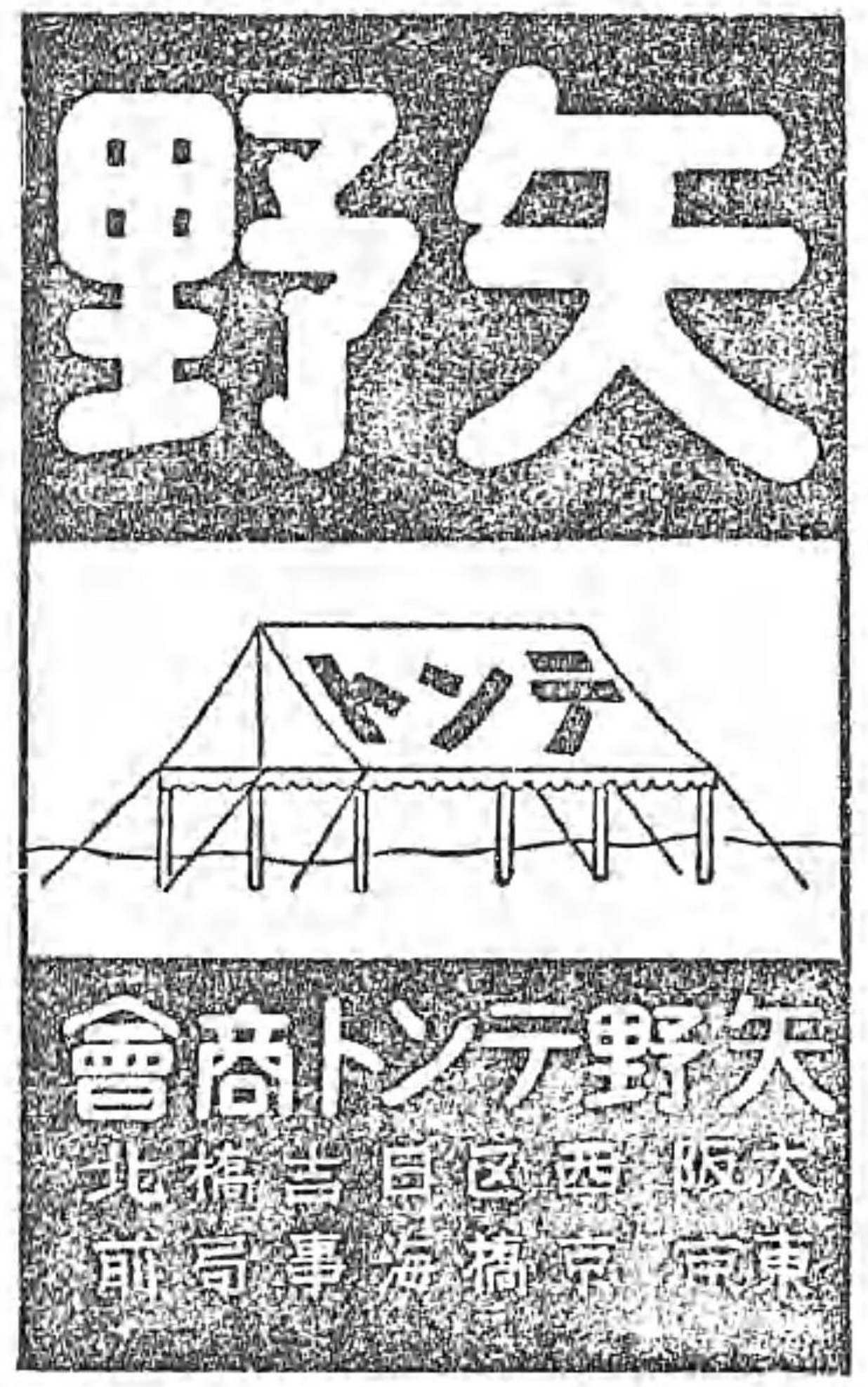
東京市深川區高橋二丁目五番地
製造發賣元　株式會社　岡田商會
電話營業用本所（73）八二三三番工場用七六〇九番振替東京五一〇七八番

資本金　壹千萬圓
諸積立金　參百七拾七萬圓
火災、海上、運送各保險
代理店　内外國三千餘

東京市京橋區京橋二丁目二番地
千代田火災保險株式會社
電話京橋（56）五五三一番・五五三二番・五五三三番・五五三四番・五五三五番・五五三六番

取締役社長　門野幾之進　取締役　角利一
取締役伯爵　樺山愛輔　取締役男爵　岩倉道倶
取締役　松原重榮　監査役　赤星鐵馬
取締役男爵　益田太郎
取締役　成瀨正行　監査役　福澤大四郎
取締役　近欄内　監査役　山名次郎

支店
大阪　東區今橋二ノ一九（電話北濱五九五〇番）
京都　中京區烏丸通六角下ル（電話本局七七八番）
横濱　中區辨天通六ノ八一（電話本局一三三一番）
神戸　神戸區榮町通二ノ四〇（電話三宮一七六九番）
名古屋　中區南大津町一ノ一〇（電話中五〇二一番）
仙臺　大町二ノ一四八（電話七九八番）
福岡　天神町二（電話一三三五番）
札幌　大通西六ノ一〇（電話一三五二番）
京城　南大門通二ノ一〇（電話一三二九番）



矢野
テント
矢野テント商會
大阪西区日吉橋北
東京京橋海事局前

實用と經濟の「第一謄寫版」
特許愛國版
東京市日本橋區橋町
第一謄寫堂
電話浪花一〇九二・〇二九二番
直營出張所　大阪・福岡・京城・札幌

第3232号　本文

第 3232 号 本文

事變美談
輝く大和魂

時局に對處すべき
國民必讀の書！

今や我が忠勇なる將兵は全支にわたり幾多の難關を突破しつゝ堂々正義の陣を進め、皇軍の偉力を遺憾なく中外に宣揚しつゝある、その赫々たる武勳は眞に、壯烈鬼神を泣かしむるものあり、世界戰史の上に不滅の光彩を投げて居る。而してこれと共に國を擧げて澎湃として湧き起つた銃後の熱誠譜！

本書は陸海軍外務各省及び內閣情報部より提供せられたる最も正確なる資料と各社從軍記者血塗ろの現地報告書を基として編錄せられた今次支那事變に於ける前線銃後忠勇美談の集大成である。

全篇に躍動する愛國の至誠を見よ、或は屍山血河に肉彈相搏つ壯絕無比の血鬪、或は愛機肉彈一體の勇猛果敢な空中戰、或は非常時局を彩る感激の銃後赤誠それ等の實感が胸迫るまで生々しく滲み出て居る。

擧國一致國民精神總動員の秋、本書こそ正に至高至上の敎化資料である。

四六判百二十頁
九ポイント總ルビ付
寫眞十數葉挿入

定價二十錢
（送料三錢）

★唯一の今事變記錄★

東京・明治神宮表參道・振替東京七一七八二
中央敎化團體聯合會

本邦唯一の大法典　（第三十版完成）御申込順により送本す

創刊明治二十二年

加除自在
現行法規綴全書

【內容見本送呈】

體裁　四六判加除式クロース金文字入
六號活字二段組●全貳拾壹冊
總頁約三萬五千頁

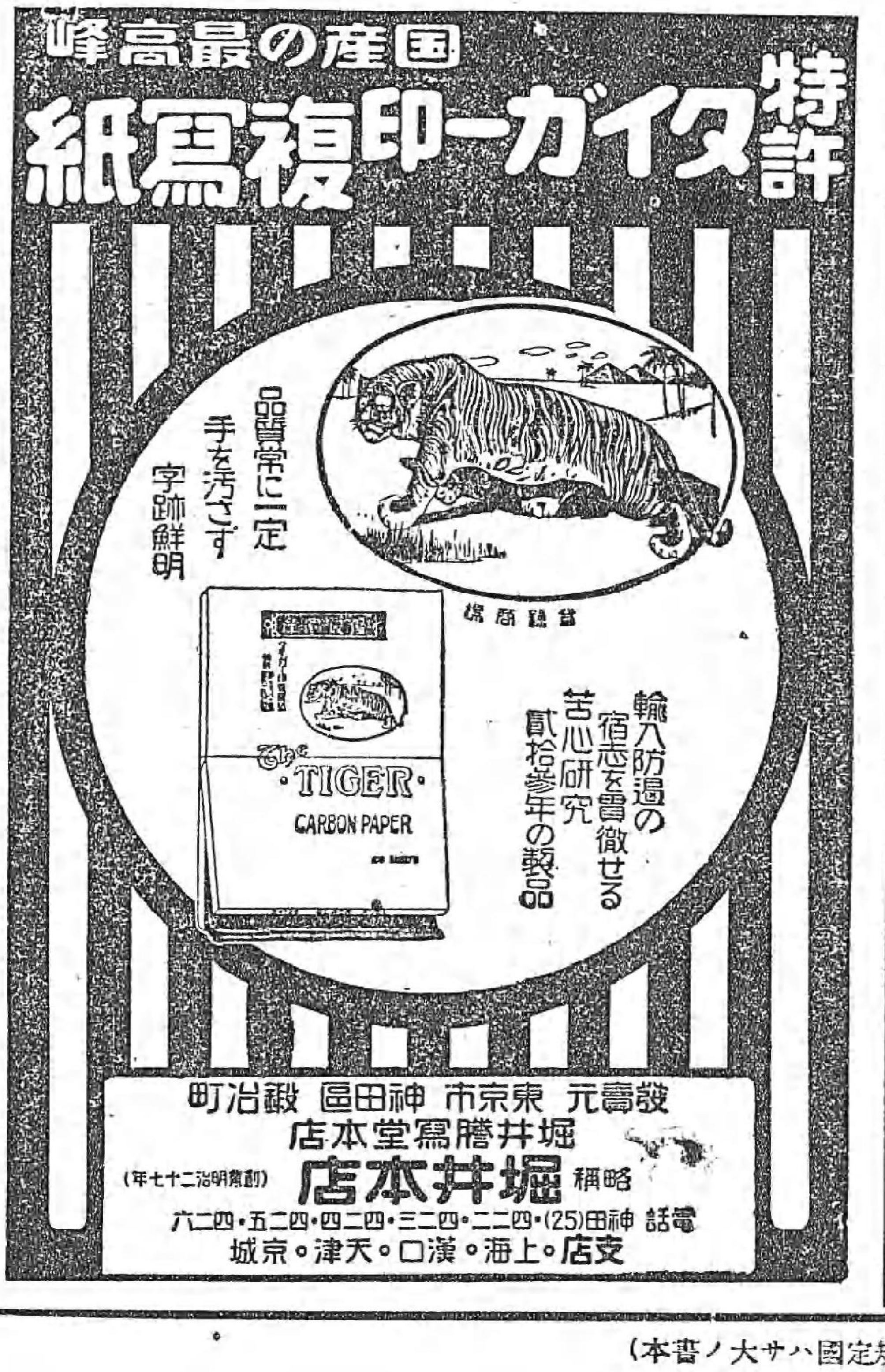
特典　官廳、町村役場、學校等の申込に限り原本二十一冊を提供す
加除追錄一ヶ月金貳圓貳拾錢

▲本書は明治元年より現今に至る我國現行の法令を悉く網羅せる外、官報彙報欄登載の協約其の他主要文書、官廳より發せられたる通牒、質疑回答に至るまで特に蒐めて遺漏なきを期し附錄雛形の圖面まで掲げ無慮三萬五千餘頁の大册である。

▲裝幀は加除式なるが故に爾後の改廢は毎月發行する加除追錄によりて補正するを以て常時現行の法令書として活用し、理想的且つ經濟的にして實に本邦唯一完璧の大寶典である。

▲本社は今回第三十版完成を期に各官廳に普及するの目的を以て前記の如く原本二十一冊を提供し毎月發行の加除追錄を購入すれば事足れり、此際至急御申込相成たし。

發行所　名古屋市西區傳馬町三丁目
電話本局②二六六二番・二六六三番
現行法規出版社


國産の最高峰
特許タイガー印複寫紙

品質常に一定
手を汚さず
字跡鮮明

輸入防遏の宿志を貫徹せる苦心研究貳拾參年の製品

發賣元　東京市神田區鍛冶町
堀井謄寫堂本店
略稱　堀井本店　（創業明治二十七年）
電話　神田(25)四二二・四二三・四二四・四二五・四二六
支店○上海○漢口○天津○京城

定價　一ヶ月　九十五錢　一圓八十錢
一部　五錢　八錢（外國郵便ニ依ル地域）各送料共
廣告料　本公告　八ポイント一行　三十錢　九ポイント五錢増
一般廣告　八ポイント一行十四字詰　二十五錢

發行所
東京市麹町區大手町
內閣印刷局
電話丸ノ內三五一〇(九)
振替東京一九〇〇〇　發行課

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可